

平成29年度  
宮崎県循環型社会推進計画進行管理事業に係る  
実態調査報告書  
(平成28年度実績)

平成30年3月

株式会社 グリーンエコ



# 目 次

第1章 調査の概要	1
第1節 調査の目的	1
第2節 調査に関する基本的事項	1
1. 調査対象期間	1
2. 調査対象廃棄物	1
3. 調査対象業種	2
4. 調査対象区域	4
5. 発生・排出及び処理・処分状況	6
第3節 調査の方法	8
1. 調査方法の概要	8
2. 標本調査について	9
第4節 調査結果の利用上の留意事項	11
1. 産業廃棄物の種類の区分について	11
2. 委託中間処理後の残さ量について	11
3. 建設業の地域別発生量について	11
4. 単位と数値に関する処理	11
第5節 標本抽出・回収結果	12
第2章 産業廃棄物の現状	14
第1節 家畜ふん尿を除く調査結果の概要	14
第2節 発生・排出状況（家畜ふん尿を除く）	15
1. 種類別の発生・排出状況	15
2. 業種別の発生・排出状況	16
3. 地域別の発生・排出状況（農業を除く）	17
第3節 処理・処分状況（家畜ふん尿を除く）	18
1. 処理・処分状況の概要	18
2. 自己中間処理状況	20
3. 委託処理状況	21
4. 資源化、再生利用状況	22
5. 最終処分状況	24
第4節 家畜ふん尿を含む調査結果（農業を含む）	25
1. 種類別の発生・排出状況	25
2. 業種別の発生・排出状況	26

第5節 業種別の発生・排出及び処理・処分状況(排出量が1万トン以上の業種)	27
1. 農業(家畜ふん尿を除く)	27
2. 建設業	28
3. 製造業	29
4. 電気・水道業	30
5. 卸・小売業	31
第6節 特別管理産業廃棄物	32
1. 発生・排出状況	32
2. 処理・処分状況	34
第7節 産業廃棄物の移動状況(第1次産業を除く)	36
1. 搬出量の移動状況	36
2. 委託処理量の移動状況	37
3. 広域の移動状況(県外からの搬入)	39
第3章 産業廃棄物の推移と目標の達成状況	42
第1節 計画の現況値(平成25年度)との比較	42
1. 排出状況の比較(家畜ふん尿を除く)	42
2. 処理・処分状況の比較(家畜ふん尿を除く)	43
第2節 目標の達成状況	44
1. 家畜ふん尿を除く目標値に対する評価	44
2. 家畜ふん尿を含む目標値に対する評価	46
3. 目標達成率と評価及び今後の対応	48

統計表

## 第1章 調査の概要

### 第1節 調査の目的

本調査は、平成28年度の宮崎県内における産業廃棄物の発生、処理状況等の実態を把握するとともに、平成28年3月に策定した「宮崎県環境計画（改定計画）」の産業廃棄物に係る目標（平成32年度）の進捗状況を評価・検討することを目的とする。

### 第2節 調査に関する基本的事項

#### 1. 調査対象期間

平成28年4月1日から平成29年3月31日までの1年間

#### 2. 調査対象廃棄物

調査対象廃棄物は、廃棄物処理法及び同法施行令に規定する産業廃棄物（特別管理産業廃棄物を含む）とし、表1-2-1に示す分類に区分した。なお、これら産業廃棄物のうち、汚泥、廃油、廃プラスチック類、がれき類については、廃棄物の性状に応じて細区分し、分類が困難な廃棄物（感染性産業廃棄物、建設混合廃棄物、シュレッターダスト等）については、「その他産業廃棄物」として捉えた。

表1-2-1 調査対象廃棄物（その1）

産業廃棄物の分類	( )内は、細区分。
①燃え殻	
②汚泥（有機性汚泥、無機性汚泥）	
③廃油（一般廃油、廃溶剤、固形油、油でい、油付着物類）	
④廃酸	
⑤廃アルカリ	
⑥廃プラスチック類（廃プラスチック、廃タイヤ）	
⑦紙くず	
⑧木くず	
⑨繊維くず	
⑩動植物性残さ	
⑪動物系固形不要物	
⑫ゴムくず	
⑬金属くず	
⑭ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	
	[注：本報告書では「ガラス・コンクリート・陶磁器くず」と略した]
⑮鉱さい	
⑯がれき類（コンクリート片、廃アスファルト、その他）	
⑰ばいじん	
⑱家畜ふん尿	
⑲家畜の死体	
⑳産業廃棄物を処分するために処理したもの	[注：本報告書では「13号廃棄物」と略した]
※上記の種類に分類できない廃棄物等は「その他産業廃棄物」とした。	

表 1-2-1 調査対象廃棄物（その2）

特別管理産業廃棄物の分類
①廃油（揮発油類、灯油類、軽油類）
②廃酸（pHが2.0以下の廃酸）
③廃アルカリ（pHが12.5以上の廃アルカリ）
④感染性廃棄物
⑤廃石綿等
⑥特定有害廃棄物（廃石綿等を除く）

また、調査に当たって、有償物・副産物、発生時の廃棄物の種類等については、下記に示す取り扱いをした。

- (1) 法令上は廃棄物とされていないもの、いわゆる有償物（事業場内等で生じたものであって、中間処理されることなく、他者に有償で売却したもの及び他者に有償で売却できるものを自己利用したもの）については、今後の社会情勢等の変化によっては産業廃棄物となる可能性があるため、調査対象とした。
- (2) 紙くず、木くず（木製パレット、パレットへの貨物の積付けのために使用したこん包の木材を除く）、繊維くず、動植物性残さ、動物系固形不要物は、廃棄物処理法で産業廃棄物となる業種（動物系固形不要物は、と畜場及び食鳥処理場に限り）が指定されており、指定された業種以外で生じた上記廃棄物については、事業系一般廃棄物となるため、原則として調査対象から除外した。
- (3) 下水道または公共用水域へ直接放流することを目的として事業場内で、酸性またはアルカリ性を呈する廃水を中和処理（一般の廃水処理）している場合は、中和処理後に生じた沈でん物（汚泥）を発生時の産業廃棄物として捉え、中和処理前の酸性またはアルカリ性廃水は、調査対象から除外した。
- (4) 事業場内で産業廃棄物を焼却処理した後に生じる燃え殻、ばいじんについては、焼却処理前の産業廃棄物の種類（発生時の種類）で捉えた。

### 3. 調査対象業種

調査対象業種は、「日本標準産業分類（総務省）」の業種区分を基本とし、表1-2-2に示す業種を調査対象とした。

また、調査対象業種の名称については、本報告書では略称で統一し表記した。

なお、統計表については、巻末の統計資料に示すとおりである。

表1-2-2 調査対象業種

業種名	略称
農林業	農林業
農業	農業
林業	林業
漁業	漁業
鉱業、採石業、砂利採取業	鉱業
建設業	建設業
製造業	製造業
食料品製造業	食料品
飲料・たばこ・飼料製造業	飲料・飼料
繊維工業	繊維
木材・木製品製造業(家具を除く)	木材・木製品
家具・装備品製造業	家具・装備品
パルプ・紙・紙加工品製造業	パルプ・紙
印刷・同関連業	印刷
化学工業	化学
石油製品・石炭製品製造業	石油・石炭
プラスチック製品製造業	プラスチック
ゴム製品製造業	ゴム
なめし革・同製品・毛皮製造業	皮革
窯業・土石製品製造業	窯業・土石
鉄鋼業	鉄鋼
非鉄金属製造業	非鉄金属
金属製品製造業	金属
はん用機械器具製造業	はん用機器
生産用機械器具製造業	生産用機器
業務用機械器具製造業	業務用機器
電子部品・デバイス・電子回路製造業	電子部品等
電気機械器具製造業	電気機器
情報通信機械器具製造業	情報通信機器
輸送用機械器具製造業	輸送機器
その他の製造業	その他
電気・ガス・熱供給・水道業	電気・水道業
電気業	電気業
ガス業	ガス業
熱供給業	熱供給業
上水道業	上水道業
下水道業	下水道業
情報通信業	情報通信業
運輸業、郵便業	運輸・郵便業
卸売業、小売業	卸・小売業
不動産業、物品賃貸業	不動産業、物品賃貸業
学術研究、専門・技術サービス業	学術研究、専門・技術サービス業
宿泊業、飲食サービス業	飲食・宿泊
生活関連サービス業、娯楽業	生活関連・娯楽
教育、学習支援業	教育・学習支援
医療、福祉	医療、福祉
複合サービス事業	複合サービス事業
サービス業(他に分類されないもの)	サービス
公務	公務

## 第1章 調査の概要

### 4. 調査対象区域

調査対象区域は、宮崎県全域とした。なお、本調査では産業廃棄物の発生等の地域特性を把握するため、県内を表1-2-3に示す6地域に区分した。

表1-2-3 調査対象地域区分表

地 域 名	市 町 村 名
宮崎県北部地域	延岡市、日向市 東臼杵郡（門川町、美郷町、諸塚村、椎葉村） 西臼杵郡（高千穂町、日之影町、五ヶ瀬町）
西都・児湯地域	西都市 児湯郡（高鍋町、新富町、西米良村、木城町、川南町、都農町）
宮崎・東諸県地域	宮崎市 東諸県郡（国富町、綾町）
日南・串間地域	日南市、串間市
都城・北諸県地域	都城市 北諸県郡（三股町）
西諸県地域	小林市、えびの市 西諸県郡（高原町）



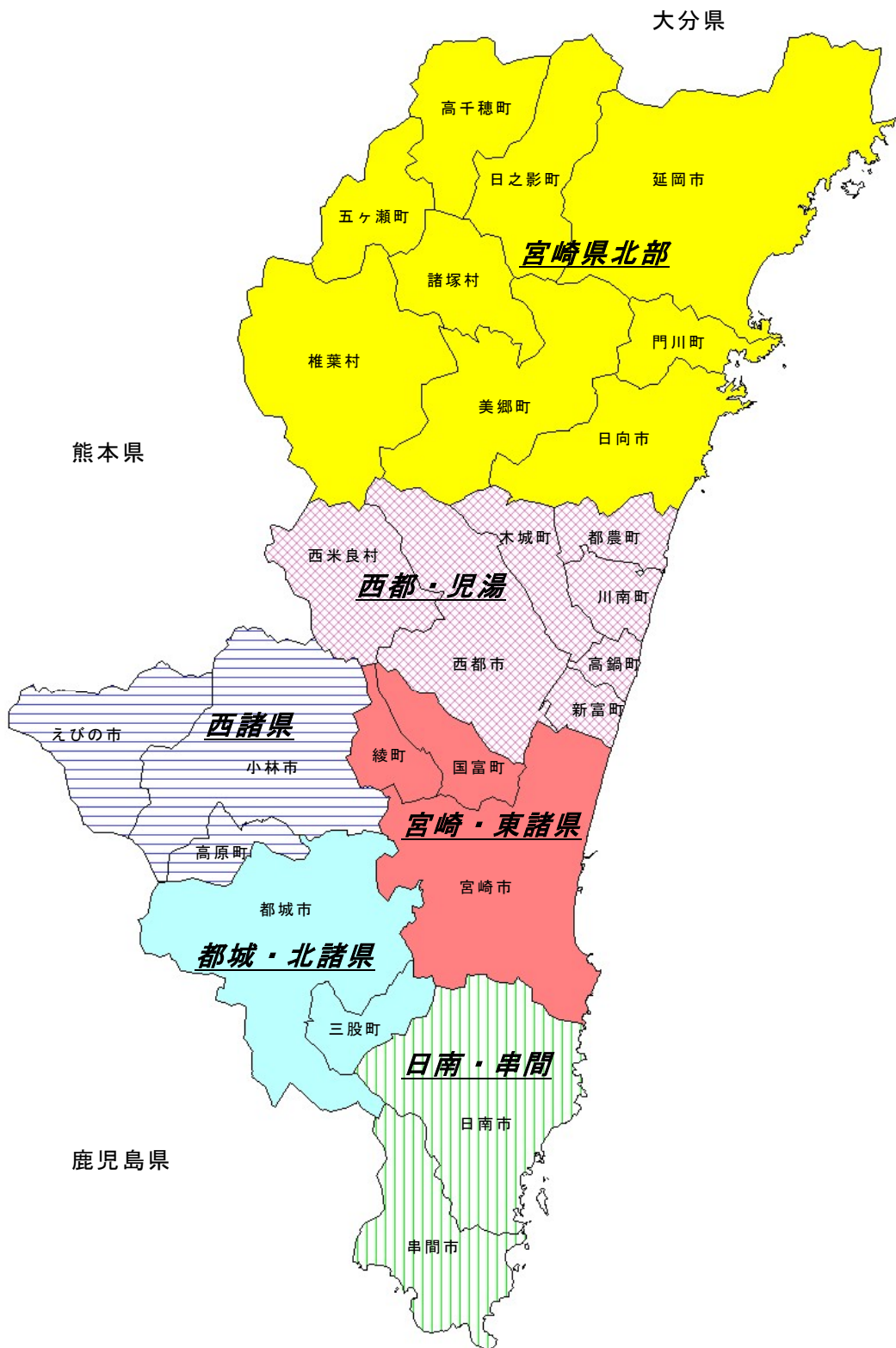


図1-2-1 調査対象地域区分

5. 発生・排出及び処理・処分状況

調査の集計・推計結果は、図1-2-2に示す発生・排出及び処理・処分状況の流れ図にとりまとめた。

なお、この流れ図に用いた各項目の定義については、表1-2-4に示すとおりである。

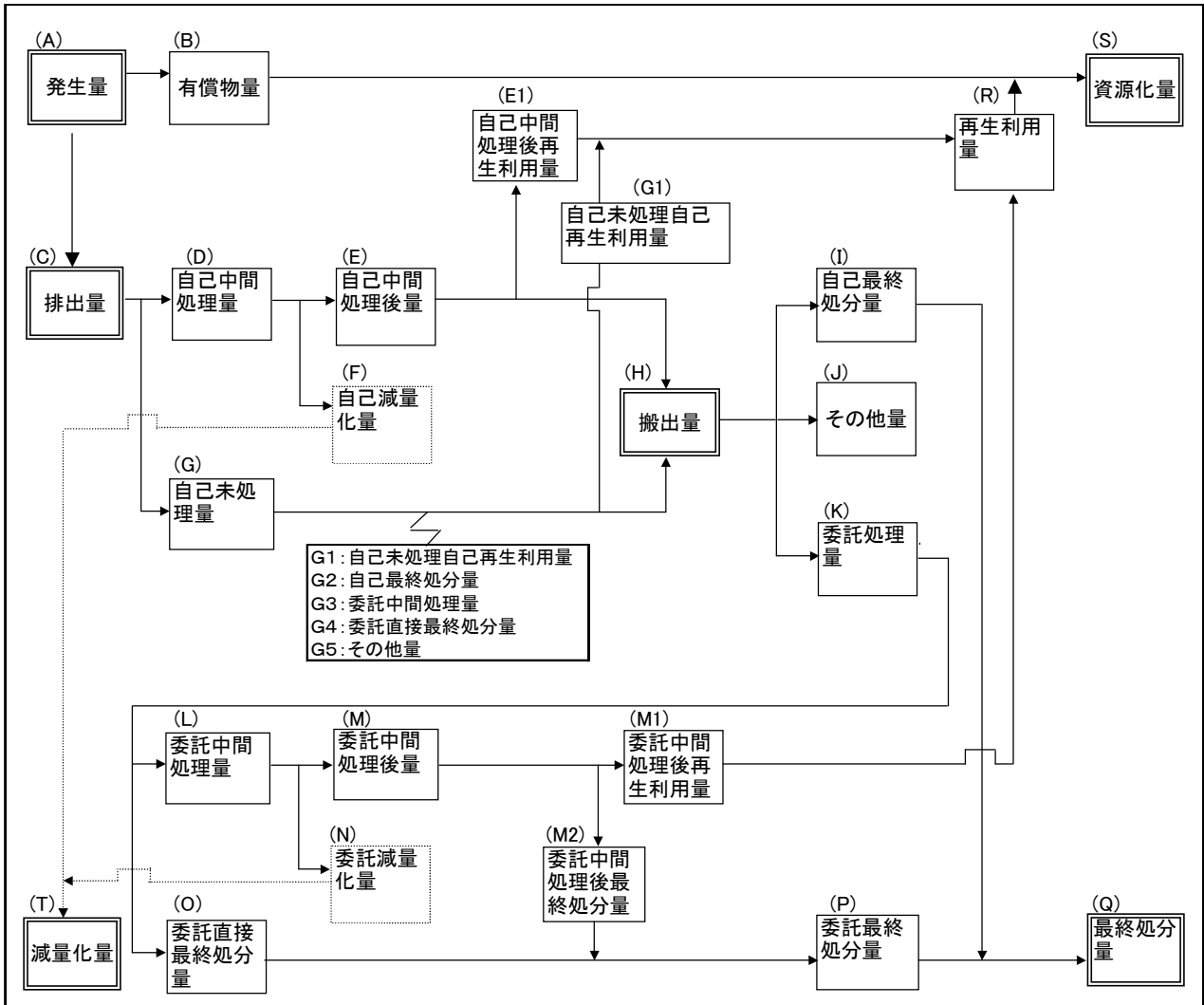


図1-2-2 発生・排出及び処理・処分状況の流れ図

表1-2-4 発生・排出及び処理・処分状況の流れ図に関する用語の定義

項 目	定 義
(A) 発生量	事業場内等で生じた産業廃棄物量及び有償物量
(B) 有償物量	発生量のうち、中間処理されることなく、他者に有償で売却した量（他者に有償で売却できるものを自己利用した場合を含む）
(C) 排出量	発生量のうち、有償物量を除いた量
(D) 自己中間処理量	排出量のうち、排出事業者自らが中間処理した廃棄物量で処理前の量
(G) 自己未処理量	排出量のうち、自己中間処理されなかった量
(G1) 自己未処理自己再生利用量	自己未処理量のうち、他者に有償売却できないものを自ら利用した量
(G2) 自己未処理自己最終処分量	自己最終処分量のうち、自己未処理で自己最終処分した量
(G3) 自己未処理委託中間処理量	委託中間処理量のうち、自己未処理で委託中間処理した量
(G4) 自己未処理委託直接最終処分量	委託直接最終処分量のうち、自己未処理で委託直接最終処分された量
(G5) 自己未処理その他量	その他量のうち、自己未処理のその他量
(E) 自己中間処理後量	自己で中間処理した後の廃棄物量
(E1) 自己中間処理後再生利用量	自己中間処理後量のうち、自ら利用し、または他者に有償で売却した量
(F) 自己減量化量	自己中間処理量から自己中間処理後量を差し引いた量
(H) 搬出量	自己最終処分量、その他量及び委託処理量の合計
(I) 自己最終処分量	自己の埋立地に処分した量
(J) その他量	事業場内等に保管されている量等
(K) 委託処理量	中間処理及び最終処分を他者に委託した量
(L) 委託中間処理量	委託処理量のうち、処理業者等で中間処理された量
(M) 委託中間処理後量	委託中間処理された後の廃棄物量
(M1) 委託中間処理後再生利用量	委託中間処理後量のうち、処理業者等で自ら利用しまたは他者に有償で売却した量
(M2) 委託中間処理後最終処分量	委託中間処理後量のうち、最終処分された量
(N) 委託減量化量	委託中間処理量から委託中間処理後量を差し引いた量
(O) 委託直接最終処分量	委託処理量のうち、処理業者等で中間処理されることなく最終処分された量
(P) 委託最終処分量	処理業者等で最終処分された量
(Q) 最終処分量	排出事業者と処理業者等の最終処分量の合計
(R) 再生利用量	排出事業者または処理業者等で再生利用された量
(S) 資源化量	有償物量と再生利用量の合計
(T) 減量化量	排出事業者または処理業者等の中間処理により減量された量

# 第1章 調査の概要

## 第3節 調査の方法

### 1. 調査方法の概要

本調査は、郵送によるアンケート調査と県保有の既存資料に基づく資料調査等をベースとしており、アンケート調査によって得られた産業廃棄物の発生及び処理状況に関する内容（集計値）と産業廃棄物の発生量に関連した指標（活動量指標：従業者数、製造品出荷額等）を基に、県内における産業廃棄物の発生量等の推計を行うものである。

なお、調査にあたっては、発生事業場（業種）の特性等を勘案し、表 1-3-1 に示す調査方法を基本とした。

表 1-3-1 調査方法の概要

業種	調査方法			備 考
	全数調査	標本調査	資料調査	
農業			○	家畜ふん尿、家畜の死体、農業用廃プラスチック類を調査対象廃棄物とし、既存資料を用いて調査する。
林業		○		
漁業		○		
鉱業		○		
建設業		○		
製造業		○		
電気・水道業	○			関係部局の名簿等を基に、火力発電所、ガス製造所、浄水場、下水処理場を全数抽出し、すべての施設より回答を得ることを原則とする。 このため、活動量指標を用いた原単位による推計は行わず、アンケートで集計した発生量及び処理状況の実績量をそのまま用いる。
情報通信業		○		
運輸業		○		
卸・小売業		○		
飲食店、 宿泊業		○		
医療、福祉		○		
学習支援業		○		
複合サービス 事業		○		
サービス業		○		
公務	○			自衛隊

注 1) 全数調査とは、産業廃棄物の発生量及び処理状況の実態をより正確に把握するため、特定の業種あるいは事業所等を調査対象として全数を抽出・回収し、その発生量及び処理状況の実績量を把握する方法。

注 2) 標本調査とは、標本調査対象業種に分類される事業所から一部の調査事業所を抽出し、抽出された排出事業所からのアンケート調査に基づいて産業廃棄物の実態を把握する方法。

注 3) 資料調査とは、関係部局等が調査した発生原単位等の資料を用いて発生量等の実績量を把握する方法。

## 2. 標本調査について

### (1) 標本抽出方法

標本（概ね 1,000 件）の抽出に当たっては、産業廃棄物関連データ（平成 28 年度実績：多量排出事業者の産業廃棄物処理計画実施状況報告書、産業廃棄物管理票交付等状況報告書）をもとに、業種別、種類別に産業廃棄物の排出量の多い事業所（寄与率が高い）を選定し、「平成 28 年度宮崎県循環型社会推進計画進行管理事業に係る実態調査報告書」の抽出事業所（1,142 件）との精査（種類別上位排出量の漏れ、業種別事業所数のバランス等）を行った上で、総務省統計局の事業所母集団情報（平成 28 年次フレーム（速報））から該当事業所を有意に抽出した。

### (2) アンケート調査項目

調査票の項目や形式は、業種による産業廃棄物の発生及び処理・処分状況等の特性を考慮し、①建設業、②鉱業、製造業、電気・水道業、公務、③医療、福祉、④林業、漁業、情報通信業、卸・小売業、飲食・宿泊業、教育・学習支援業、複合サービス事業、サービス業、⑤運輸・郵便業、卸・小売業のうち自動車の整備を行う業種、⑥産業廃棄物処理業者の 6 種類とした。なお、今年度調査では、排出事業者の事務処理軽減を目的として、電子マニフェストを採用し、提出している事業所に関しては、電子マニフェスト報告分以外の記載で済むよう、電子マニフェスト用調査票を別途作成。電子マニフェストでは把握できない項目（活動量指標、有償物量、自己処理量等）のみ記載する電子マニフェスト提出事業所用調査票（建設業用、建設業以外用）を 2 種用意した。

### (3) 発生原単位の作成と調査対象全体の発生量の推計方法

#### 1) 発生原単位の算出

発生原単位とは、活動量指標単位当たりの産業廃棄物発生量を示すものであり、アンケート調査等によって得られた標本の業種別、種類別の集計産業廃棄物量と業種別の集計活動量指標から、図 1-3-1 に示す A 式によって算出する。

#### 2) 調査対象全体の発生量の推計方法

1) で算出された発生原単位と、業種別の調査対象全体（最新年度の母集団）における調査当該年度の活動量指標を用いて、図 1-3-2 に示す B 式によって調査対象全体の産業廃棄物の発生量を推計した。

①発生原単位の算出		
A式	$\alpha = W / O$	$\alpha$ : 産業廃棄物の発生原単位 $W$ : 標本に基づく集計産業廃棄物発生量 $O$ : 標本に基づく集計活動量指標
②調査対象全体の発生量の推計方法		
B式	$W' = \alpha \times O'$	$W'$ : 調査当該年度の推計産業廃棄物発生量 $O'$ : 調査当該年度の母集団の活動量指標

図1-3-1 発生原単位と発生量の推計方法

3) 活動量指標

母集団（県全体）の推計に用いた活動量指標は、次のとおりである。

表1-3-2 業種別の活動量指標

業種	活動量指標	出典
林業	従業者数	事業所母集団情報（総務省統計局）
漁業	従業者数	事業所母集団情報（総務省統計局）
鉱業	従業者数	事業所母集団情報（総務省統計局）
建設業	元請完成工事高	建設工事施工統計調査報告（国土交通省総合政策局）
製造業	製造品出荷額等	工業統計調査（経済産業省）
情報通信業	従業者数	事業所母集団情報（総務省統計局）
運輸・郵便業	従業者数	事業所母集団情報（総務省統計局）
卸・小売業	従業者数	事業所母集団情報（総務省統計局）
飲食・宿泊業	従業者数	事業所母集団情報（総務省統計局）
医療，福祉 （病院）	従業者数 （病床数）	事業所母集団情報（総務省統計局） （医療施設調査病院報告書：厚生労働省統計情報部）
教育・学習支援業	従業者数	事業所母集団情報（総務省統計局）
複合サービス事業	従業者数	事業所母集団情報（総務省統計局）
サービス業	従業者数	事業所母集団情報（総務省統計局）

## 第4節 調査結果の利用上の留意事項

本調査結果を利用する際の留意事項については、以下のとおりである。

### 1. 産業廃棄物の種類の区分について

本報告書では、産業廃棄物の種類を次に示す3段階で設定し、表記している。

1段階	発生時点の種類
2段階	排出事業場で中間処理され、変化した処理後の種類 例1；木くず→（焼却）→〔燃え殻〕 例2；廃酸 →（中和）→〔汚泥〕 注）1段階時点の種類と事業場の中間処理方法を用いて推定した。
3段階	委託中間処理により、変化した処理後の種類 注）2段階時点の種類と委託中間処理方法を用いて推定した。

なお、解析等の都合上、中間処理後も廃棄物の種類を変化させずに集計した場合（例：発生時の種類のまま；木くず→（焼却）→木くず）は、図表中に「種類別：無変換」と表記した。

### 2. 委託中間処理後の残さ量について

委託中間処理後の残さ量は、アンケートの回答結果を用いることを原則とした。なお、残さ量の回答が無いものについては、産業廃棄物の種類ごとに、委託中間処理方法による残さ率から電算処理を行い算出した。

### 3. 建設業の地域別発生量について

建設業における地域別の産業廃棄物の発生量については、アンケートで得られた工事現場ごとの発生量の割合を基に、県全体の推計値を按分することにより算出した。

### 4. 単位と数値に関する処理

#### (1) 単位に関する表示

本報告書の調査結果表においては、すべて1年間の量であることを明らかにするため、図表の単位は「千 t/年」で表示しているが、文章中においては、原則として「千トン」で記述している。

#### (2) 報告書における数値の処理

本文に記載されている千トン表示及び構成比（％）の数値は、四捨五入の関係で合計と個々の数値の計とが一致しないものがある。

なお、本文の図表及び巻末統計表の空欄は、該当値がないものを示す。

第5節 標本抽出・回収結果

今回の調査では、産業廃棄物関連データ（平成28年度実績）をもとに、業種別、種類別に産業廃棄物の排出量の多い事業所を選定し、1,139件を総務省統計局の事業所母集団情報（平成28年次フレーム（速報））から有意抽出（調査対象事業所9,987に対する抽出率11.4%）し、アンケート調査を実施した。

回収された調査票は、901件（回収率79.7%）で、このうち廃業・休業、及び建設業においては元請工事が無いなどの調査票を除いた有効調査票は、892件となっている。

回収された調査票等から集計された廃棄物量は1,651千トンとなっており、原単位法により推計された廃棄物量(2,229千トン)に対する捕捉率は74.1%である。

標本の抽出及び回収結果は、表1-5-1、表1-5-2に示すとおりである。

表1-5-1 標本抽出・回収結果

業種	区分	(A) 調査対象事業所数	(B) 抽出事業所数	(C) 抽出率 (B)÷(A)	(D) 回収事業所数	(E) 宛先不明等	(F) 回収率 (D)÷((B)-(E))	(G) 有効調査票数
合計		9,987	1,139	11.4%	901	8	79.7%	892
林業		91	3	3.3%	3	0	100.0%	3
漁業		123	7	5.7%	3	0	42.9%	3
鉱業		6	6	100.0%	5	0	83.3%	5
建設業		2,189	202	9.2%	173	0	85.6%	167
製造業		1,602	402	25.1%	305	3	76.4%	303
電気・水道業		58	46	79.3%	46	0	100.0%	46
情報通信業		145	17	11.7%	13	1	81.3%	13
運輸・郵便業		531	45	8.5%	32	0	71.1%	32
卸・小売業		2,918	64	2.2%	54	1	85.7%	54
不動産業、物品賃貸業		161	5	3.1%	3	0	60.0%	3
学術研究、専門・技術サービス業		264	12	4.5%	10	0	83.3%	10
飲食・宿泊		228	8	3.5%	5	0	62.5%	5
生活関連・娯楽			0	-	0	0	-	0
教育・学習支援		16	5	31.3%	5	0	100.0%	4
医療、福祉		1,276	74	5.8%	66	0	89.2%	66
複合サービス事業		132	7	5.3%	6	0	85.7%	6
サービス		244	233	95.5%	170	3	73.9%	170
公務		3	3	100.0%	2	0	66.7%	2

注) サービス業は、処理業者を含む。



表1-5-2 指標カバー率と捕捉率

業種	区分	(H)	(I)	(J)	(K)	(L)	(M)
		集計活動量指標	母集団の活動量 指標値	指標カバー率 (H)÷(I)	集計廃棄物量 <t>	推定廃棄物量 <t>	捕捉率 (K)/(L)
合計		-	-	-	1,650,823	2,228,986	74.1%
林業		155	2,293	6.8%	0	0	-
漁業		63	836	7.5%	8	37	22.5%
鉱業		66	91	72.5%	1,405	1,937	72.5%
建設業		16,304	39,850	40.9%	335,444	626,215	53.6%
製造業		103,188	157,365	65.6%	728,334	979,832	74.3%
電気・水道業		-	-	-	576,504	576,504	100.0%
情報通信業		2,166	5,457	39.7%	90	114	78.2%
運輸・郵便業		3,115	16,747	18.6%	394	2,353	16.7%
卸・小売業		5,005	52,381	9.6%	2,838	23,131	12.3%
不動産業、物品賃貸業		161	2,718	5.9%	108	1,816	5.9%
学術研究、専門・技術サービス業		372	6,661	5.6%	52	855	6.1%
飲食・宿泊		1,422	7,053	20.2%	174	864	20.2%
生活関連・娯楽		0	0	-	0	0	-
教育・学習支援		1,478	2,489	59.4%	337	568	59.4%
医療、福祉		1,804	38,657	4.7%	2,740	7,260	37.7%
病院		11,724	19,189	61.1%			
複合サービス事業		1,629	3,650	44.6%	333	745	44.6%
サービス		601	3,499	17.2%	1,653	5,247	31.5%
公務		1,660	6,102	27.2%	411	1,509	27.2%
(活動量指標の内容)建設業:元請完成工事高(千万円) 製造業:製造品出荷額等(千万円) 医療、福祉のうち、病院:病床数(床)、その他の業種:従業者数(人) ※表中の数値は、四捨五入の関係で収支が合わない場合がある。							

## 第2章 産業廃棄物の現状

平成28年度の宮崎県内における産業廃棄物の発生・排出及び処理・処分状況は、以下のとおりである。

### 第1節 家畜ふん尿を除く調査結果の概要

平成28年度の1年間に宮崎県で発生した産業廃棄物の発生量（家畜ふん尿を除く）は2,248千トンであり、有償物量の104千トン（発生量の4.6%）を除いた産業廃棄物の排出量は2,144千トン（95.4%）となっている。

排出量のうち、脱水や焼却など中間処理された量は2,023千トン（排出量の94.3%）、中間処理を経ず直接再生利用された量は5千トン（0.2%）、直接最終処分された量は117千トン（5.5%）等となっている。一方、中間処理による減量化量は1,026千トン（47.8%）で、再生利用量は946千トン（44.1%）、最終処分量は169千トン（7.9%）となっている。

排出量ベースで見ると、中間処理によって1,026千トン（排出量の47.8%）が減量化され、946千トン（44.1%）が再生利用されることで、結果的に52千トン（2.4%）が最終処分されている。

なお、事業場内での保管等のその他量は、未処理及び中間処理後を合わせて千トン未満となっている。

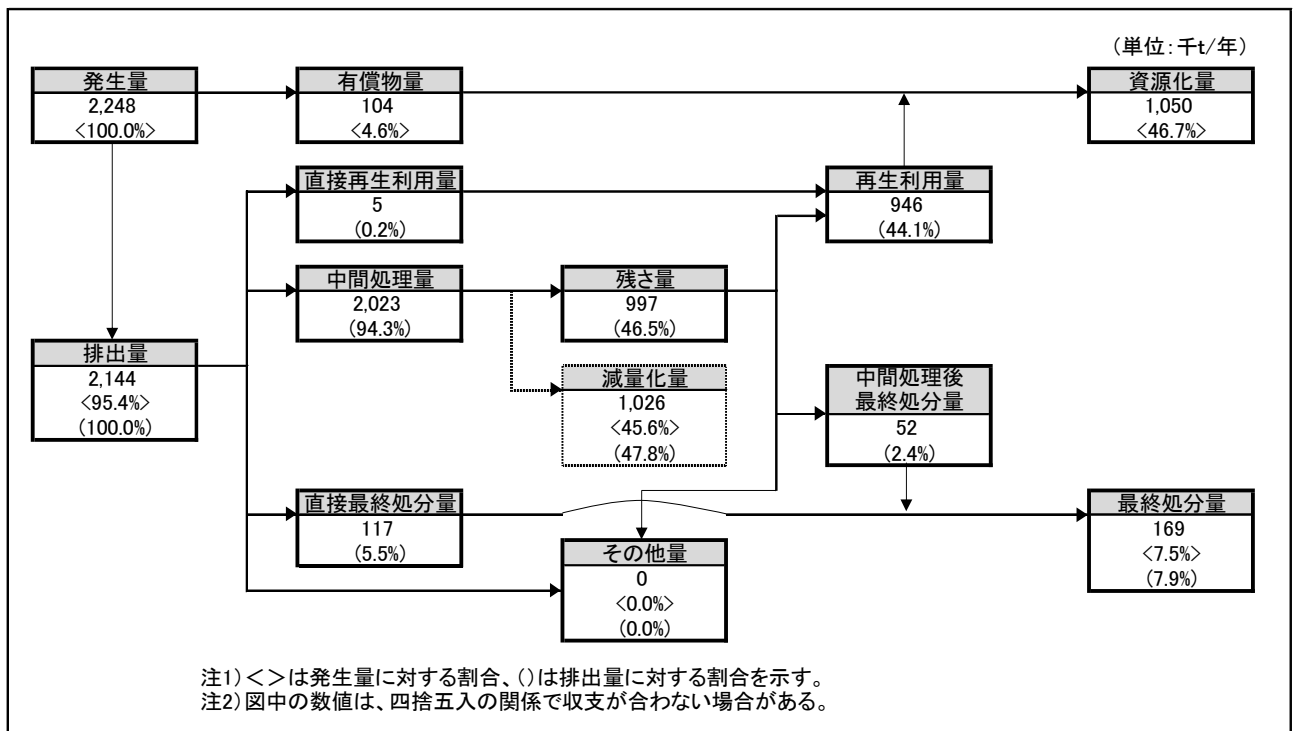


図2-1-1 発生・排出及び処理・処分の状況（家畜ふん尿を除く）

第2節 発生・排出状況（家畜ふん尿を除く）

1. 種類別の発生・排出状況

種類別の発生・排出状況は、図2-2-1～3に示すとおりである。

発生量(2,248千トン)を種類別にみると、汚泥が896千トン(発生量の39.8%)で最も多く、次いで、がれき類が532千トン(23.7%)、廃酸が264千トン(11.7%)、木くずが133千トン(5.9%)、廃プラスチック類が58千トン(2.6%)、廃油が58千トン(2.6%)等となっており、これら6種類で発生量の86.3%を占めている。

排出量(2,144千トン)を種類別にみると、汚泥が896千トン(排出量の41.8%)で最も多く、次いで、がれき類が532千トン(24.8%)、廃酸が257千トン(12.0%)、木くずが89千トン(4.1%)、廃油が56千トン(2.6%)、廃プラスチック類が52千トン(2.4%)等となっており、この6種類で排出量の87.7%を占めている。

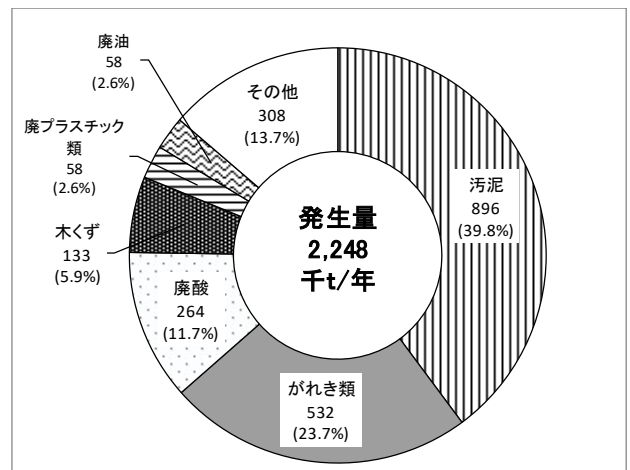


図2-2-1 種類別の発生量 (家畜ふん尿を除く)

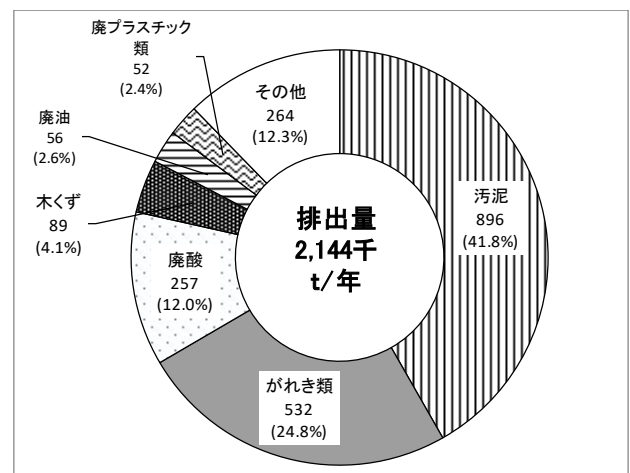


図2-2-2 種類別の排出量 (家畜ふん尿を除く)

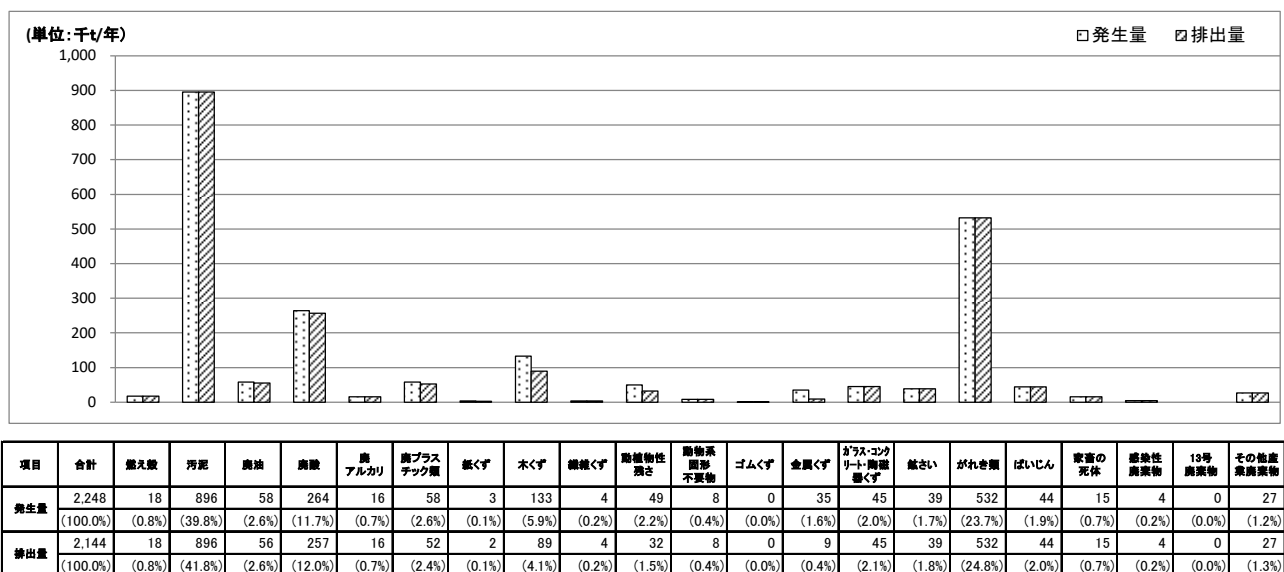


図2-2-3 種類別の発生量、排出量 (家畜ふん尿を除く)

2. 業種別の発生・排出状況

業種別の発生・排出状況は、図2-2-4～6に示すとおりである。

発生量(2,248千トン)を業種別にみると製造業が980千トン(発生量の43.6%)で最も多く、次いで、建設業が626千トン(27.9%)、電気・水道業が577千トン(25.6%)等となっており、この3業種で発生量の97.1%を占めている。

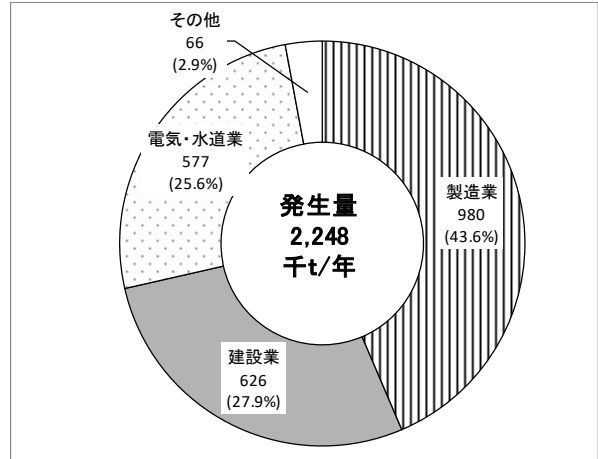


図2-2-4 業種別の発生量 (家畜ふん尿を除く)

排出量(2,144千トン)を業種別にみると、製造業が881千トン(排出量の41.1%)で最も多く、次いで、建設業が624千トン(29.1%)、電気・水道業が576千トン(26.9%)等となっており、この3業種で排出量の97.1%を占めている。

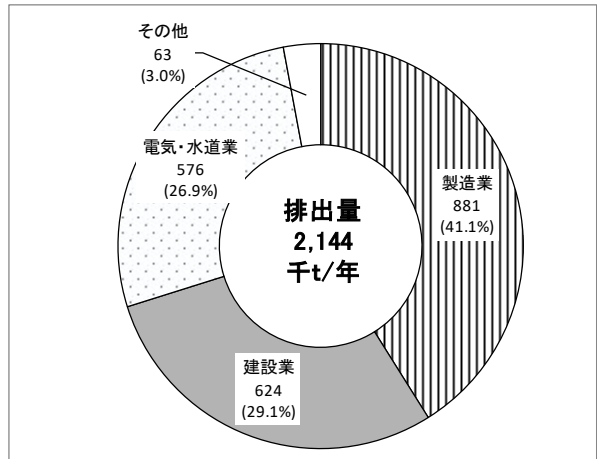
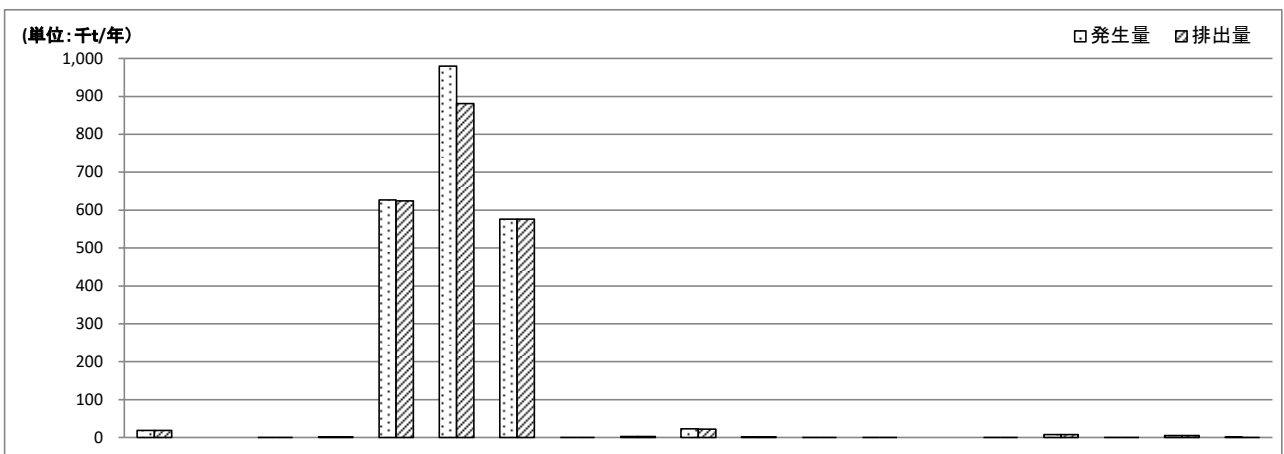


図2-2-5 業種別の排出量 (家畜ふん尿を除く)



項目	合計	農業	林業	漁業	鉱業	建設業	製造業	電気・水道業	情報通信業	運輸・郵便業	卸・小売業	不動産業・物品賃貸業	学術研究・専門・技術サービス業	飲食・宿泊	生活関連・娯楽業	教育・学習支援	医療・福祉	総合サービス業	サービス	公務
発生量	2,248 (100.0%)	19 (0.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.1%)	626 (27.9%)	980 (43.6%)	577 (25.6%)	0 (0.0%)	2 (0.1%)	23 (1.0%)	2 (0.1%)	1 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	7 (0.3%)	1 (0.0%)	5 (0.2%)	2 (0.1%)
排出量	2,144 (100.0%)	19 (0.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.1%)	624 (29.1%)	881 (41.1%)	576 (26.9%)	0 (0.0%)	2 (0.1%)	22 (1.0%)	2 (0.1%)	1 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	7 (0.3%)	1 (0.0%)	5 (0.2%)	1 (0.0%)

図2-2-6 業種別の発生量、排出量 (家畜ふん尿を除く)

3. 地域別の発生・排出状況（農業を除く）

地域別の発生・排出状況は、図2-2-7～9に示すとおりである。

発生量（2,229千トン）を地域別にみると、宮崎県北部が611千トン（発生量の27.4%）で最も多く、次いで宮崎・東諸県が598千トン（26.8%）、都城・北諸県が528千トン（23.7%）、西都・児湯が215千トン（9.7%）、日南・串間が157千トン（7.0%）、西諸県が119千トン（5.4%）となっている。

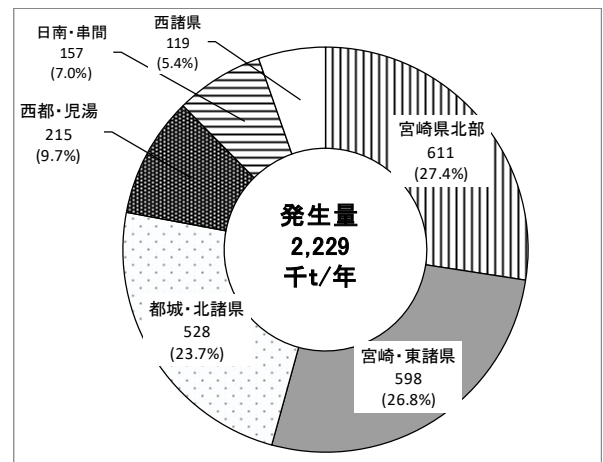


図2-2-7 地域別の発生量（農業を除く）

排出量（2,125千トン）を地域別にみると、宮崎県北部が605千トン（排出量の28.5%）で最も多く、次いで、宮崎・東諸県が587千トン（27.6%）、都城・北諸県が479千トン（22.5%）、西都・児湯が206千トン（9.7%）、日南・串間が143千トン（6.7%）、西諸県が105千トン（5.0%）となっている。

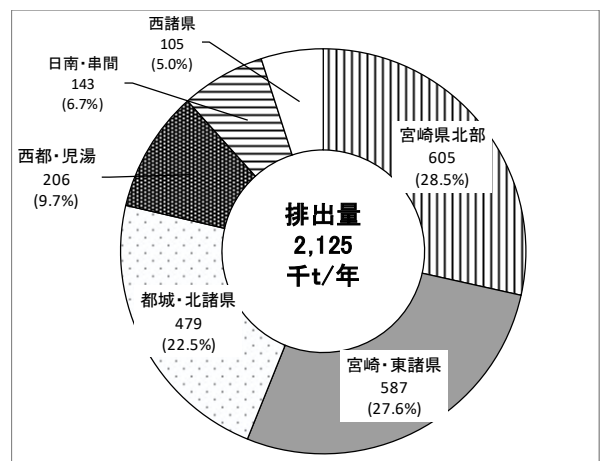


図2-2-8 地域別の排出量（農業を除く）

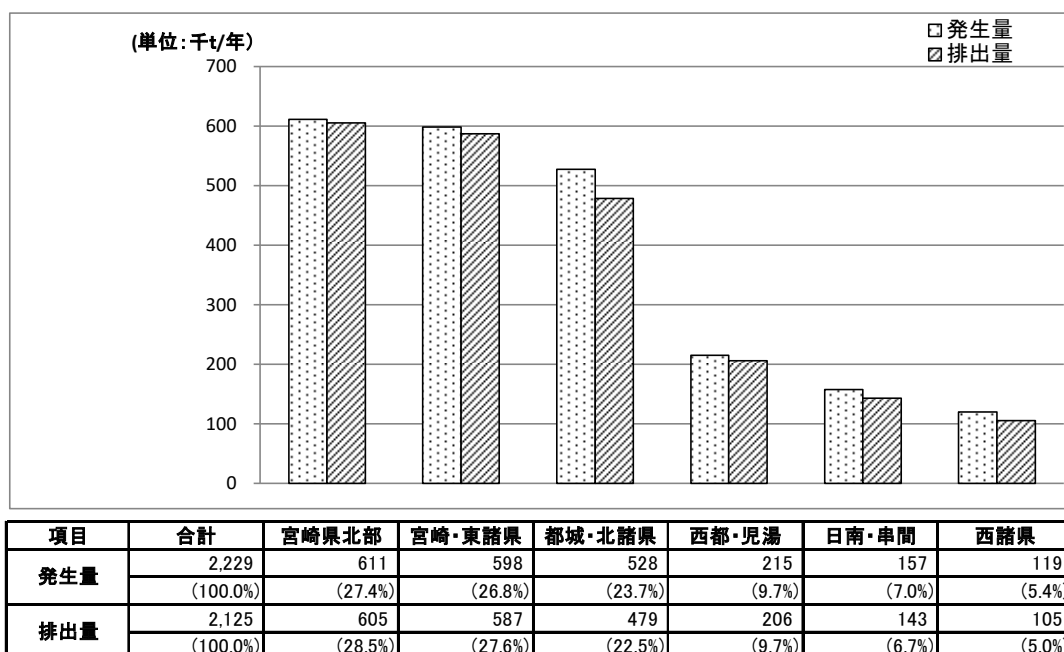


図2-2-9 地域別の発生量、排出量（農業を除く）

第3節 処理・処分状況（家畜ふん尿を除く）

1. 処理・処分状況の概要

産業廃棄物の発生・排出から処理・処分の流れは、図2-3-1に示すとおりである。平成28年度の処理・処分状況をみると、排出量2,144千トンのうち、再生利用量は946千トン（44.1%）、中間処理による減量化量は1,026千トン（47.8%）、最終処分量は169千トン（7.9%）、保管等のその他量は千トン未満となっている。

排出量に対する再生利用量、減量化量、最終処分量の割合を種類別、業種別にみると、図2-3-2、3に示すとおりである。

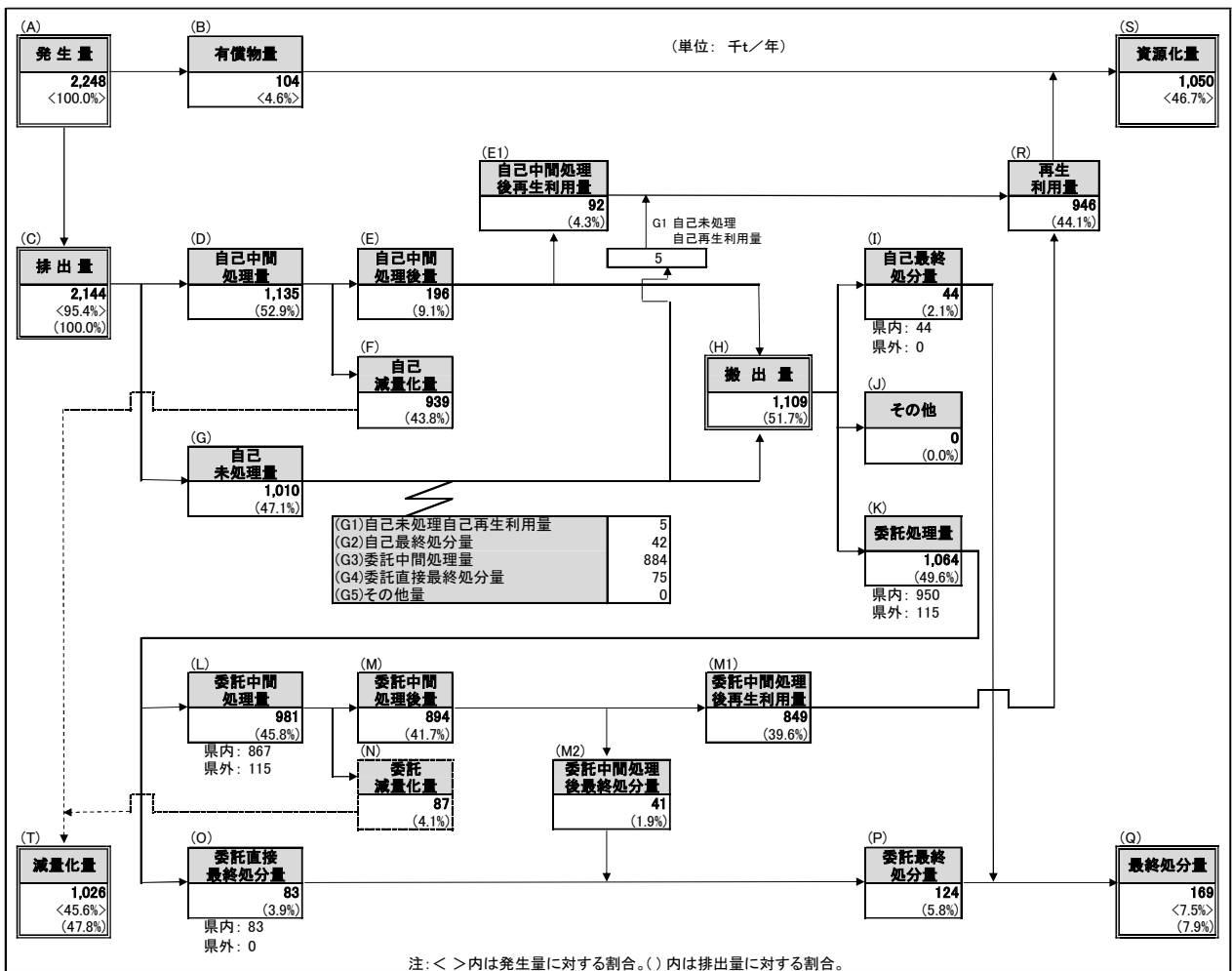
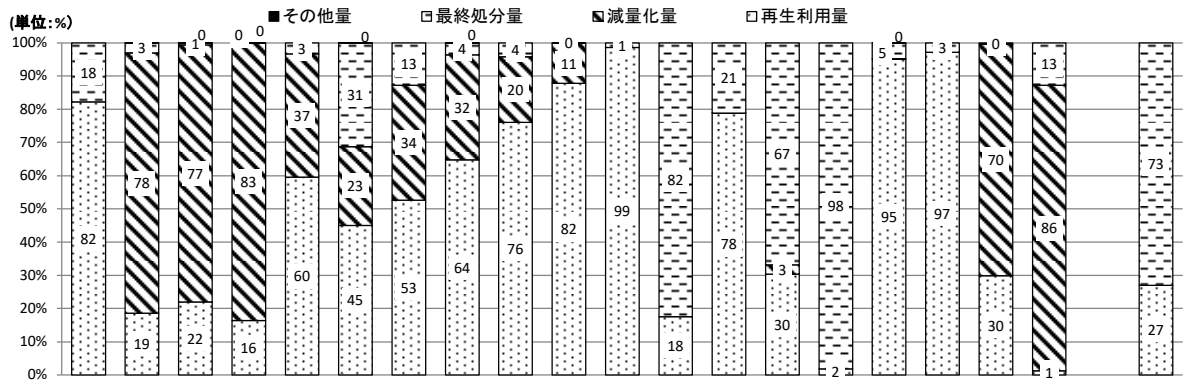


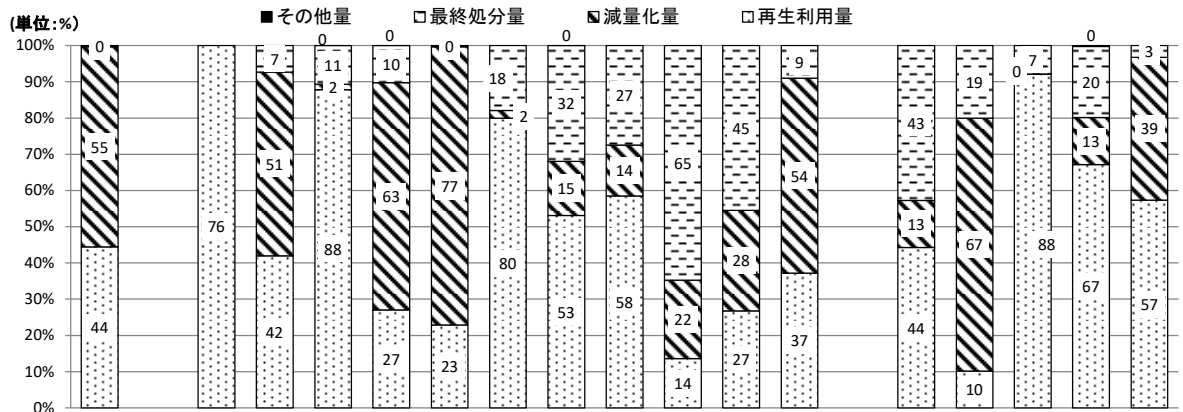
図2-3-1 発生・排出及び処理・処分状況の流れ図（家畜ふん尿を除く）



項目	合計	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動物性残さ	動物系固形不変物	ゴムくず	金属くず	ガラス・コンクリート・陶磁器くず	紙さい	がれき類	ばいじん	家畜の死体	感染性廃棄物	13号廃棄物	その他産業廃棄物
排出量	2,144	18	896	56	257	16	52	2	89	4	32	8	0	9	45	39	532	44	15	4		27
再生利用量	946	15	167	12	42	10	23	1	57	3	26	8	0	7	14	1	505	42	5	0		7
減量化量	1,026		701	43	214	6	12	1	28	1	4			0	1		1		11	4		
最終処分量	169	3	27	0	0	1	16	0	3	0	0	0	0	2	30	38	25	1	0	1		20
その他量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

注1) 図表中の廃棄物の種類は、排出量に対する処理の割合を示すために、中間処理により種類が変わった場合であっても、発生時の種類で捉えている。【種類別：無変換】

図 2 - 3 - 2 種類別の排出量に対する処理・処分量の割合（家畜ふん尿を除く）



項目	合計	農業	林業	漁業	鉱業	建設業	製造業	電気・水道業	情報通信業	運輸・郵便業	卸・小売業	不動産業・物品賃貸業	学術研究・専門・技術サービス業	飲食・宿泊	生活関連・娯楽	教育・学習支援	医療・福祉	複合サービス事業	サービス	公務
排出量	2,144	19		0	2	624	881	576	0	2	22	2	1	1		1	7	1	5	1
再生利用量	946	8		0	1	547	237	132	0	1	13	0	0	0		0	1	1	3	0
減量化量	1,026	11			1	10	551	443	0	0	3	0	0	0		0	5	0	1	0
最終処分量	169	0			0	66	89	2	0	1	6	1	0	0		0	1	0	1	0
その他量	0				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0

図 2 - 3 - 3 業種別の排出量に対する処理・処分量の割合（家畜ふん尿を除く）

2. 自己中間処理状況

排出事業者自らが中間処理を行った自己中間処理量は、1,135千トンであり、排出量の52.9%を占めている。

自己中間処理量を種類別にみると、図2-3-4に示すとおり、汚泥が725千トン(63.9%)で最も多く、次いで、廃酸が236千トン(20.8%)、がれき類が90千トン(7.9%)、廃油が36千トン(3.1%)等となっている。

また、排出量に対する自己中間処理量の割合（自己中間処理率）及び自己中間処理量に対する自己減量化量の割合（自己減量化率）についてみると、図2-3-5に示すとおりである。

自己中間処理率が高い種類は、廃酸（92.0%）、汚泥（81.0%）、廃油（64.1%）等となっており、自己減量化率が高い種類では、廃油（99.3%）、汚泥（91.2%）、廃酸（89.0%）、動植物性残さ（82.7%）等となっている。

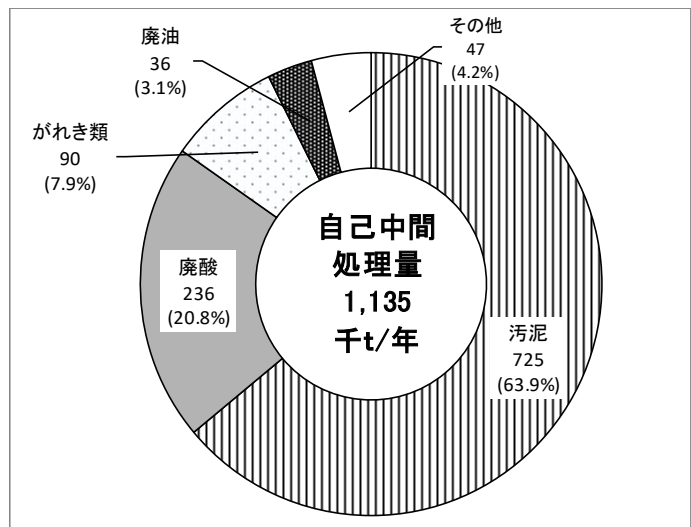


図2-3-4 自己中間処理量 (家畜ふん尿を除く)

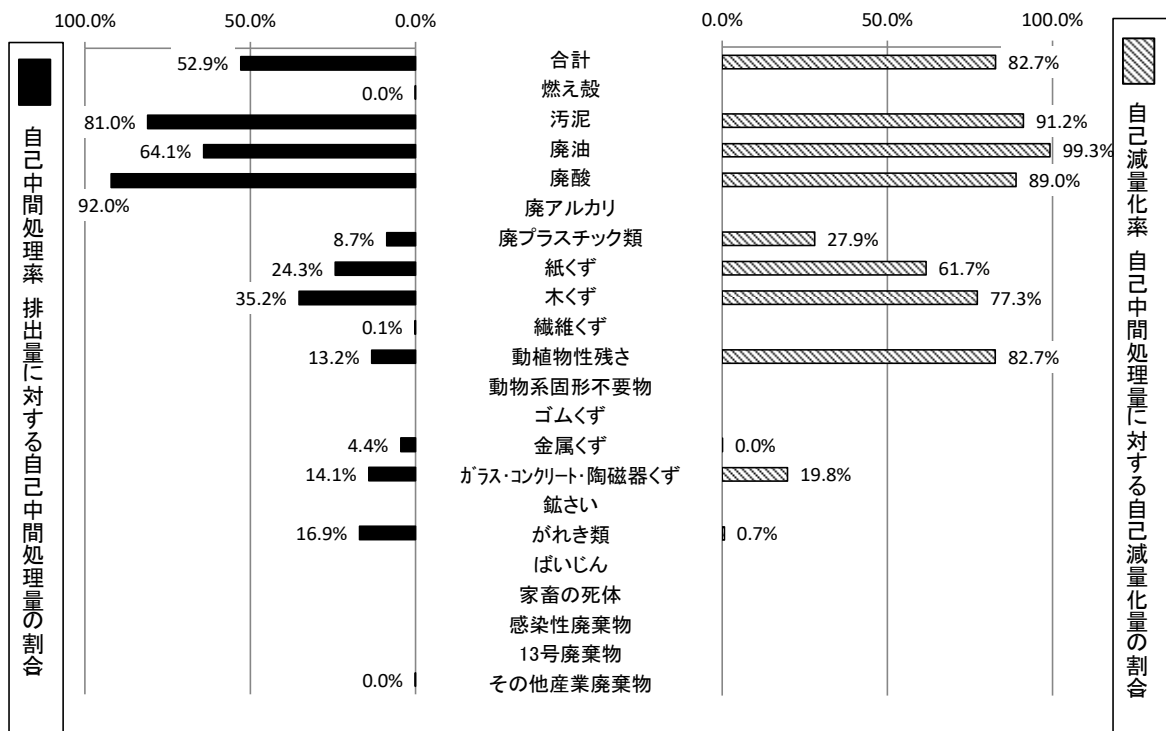


図2-3-5 種類別の排出量に対する自己中間処理量、自己減量化量の割合 (家畜ふん尿を除く)



3. 委託処理状況

処理業者等によって処理(中間処理、最終処分を含む)された委託処理量は、1,064千トンであり、排出量の49.6%を占めている。

委託処理量を種類別にみると、図2-3-6、7に示すとおり、がれき類が461千トン(43.3%)で最も多く、次いで汚泥が206千トン(19.4%)、木くずが59千トン(5.5%)、廃プラスチック類が50千トン(4.7%)、ガラス・コンクリート・陶磁器くずが44千トン(4.1%)、ばいじんが43千トン(4.0%)等となっている。

また、委託処理量を処理方法別にみると、

中間処理量は981千トン(92.2%)、直接最終処分量は83千トン(7.8%)となっている。

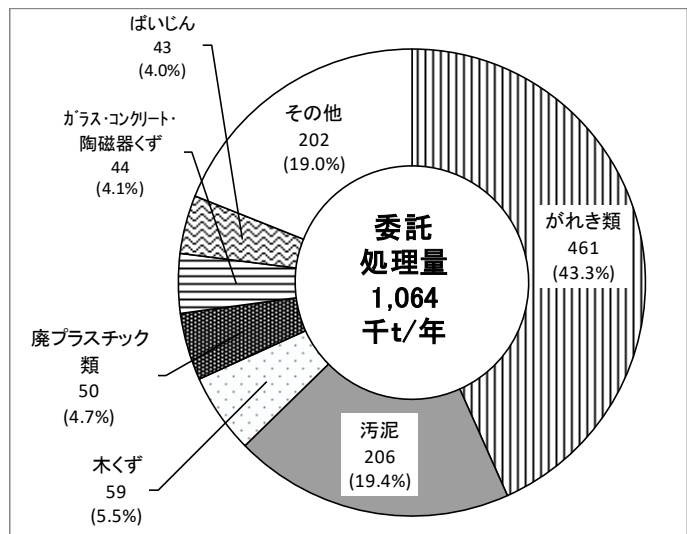
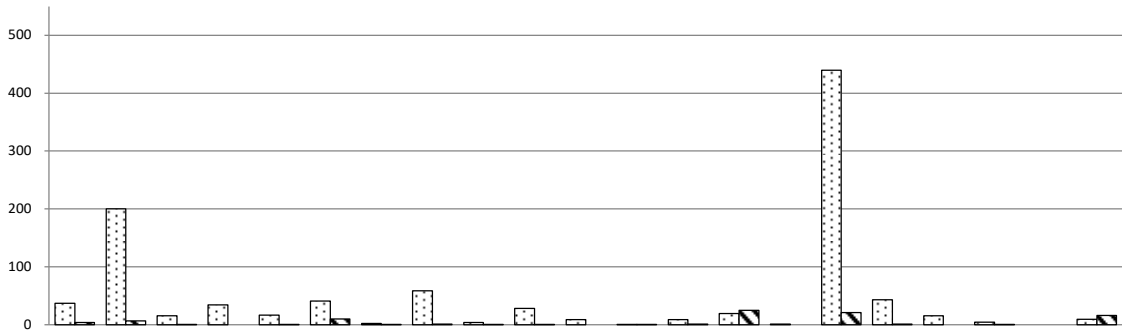


図2-3-6 委託処理量 (家畜ふん尿を除く)

(単位:千t/年) □委託中間処理量 □委託直接最終処分量



項目	合計	塵埃殻	汚泥	廃油	廃酸	臭アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動物性残渣	動物系固形不燃物	ゴムくず	金属くず	ガラス・コンクリート・陶磁器くず	紙さい	がれき類	ばいじん	家畜の死体	感染性廃棄物	18号廃棄物	その他産業廃棄物
委託処理量	1,064	40	206	15	34	16	50	2	59	4	28	8	0	9	44	1	461	43	15	4		25
委託中間処理量	981	37	200	15	34	16	40	2	58	4	28	8	0	8	19	1	440	43	15	4		9
委託直接最終処分量	83	4	6	0	0	0	9	0	1	0	0	0	1	24			21	1	0	0		16

図2-3-7 種類別委託処理量の内訳 (家畜ふん尿を除く)

4. 資源化、再生利用状況

(1) 資源化状況

資源化量は、1,050 千トンであり、発生量の46.7%を占めている。

資源化量を種類別にみると、図2-3-8、9に示すとおり、がれき類が505千トン(48.2%)で最も多く、次いで、汚泥が145千トン(13.8%)、木くずが101千トン(9.6%)、廃酸が49千トン(4.6%)、動植物性残さが43千トン(4.1%)、燃え殻が43千トン(4.1%)等となっている。

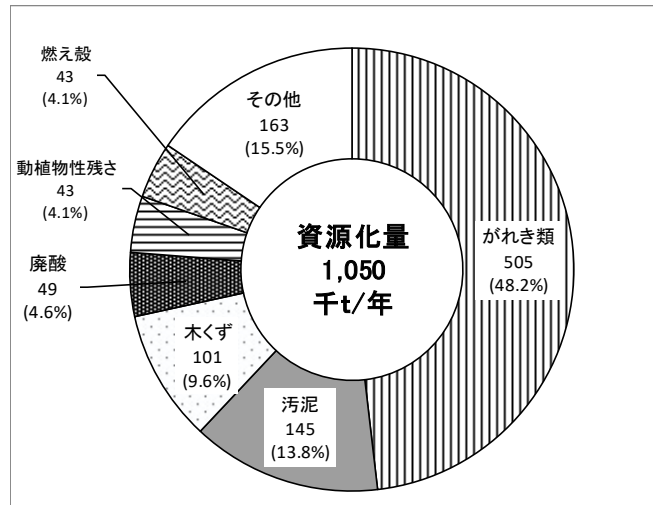
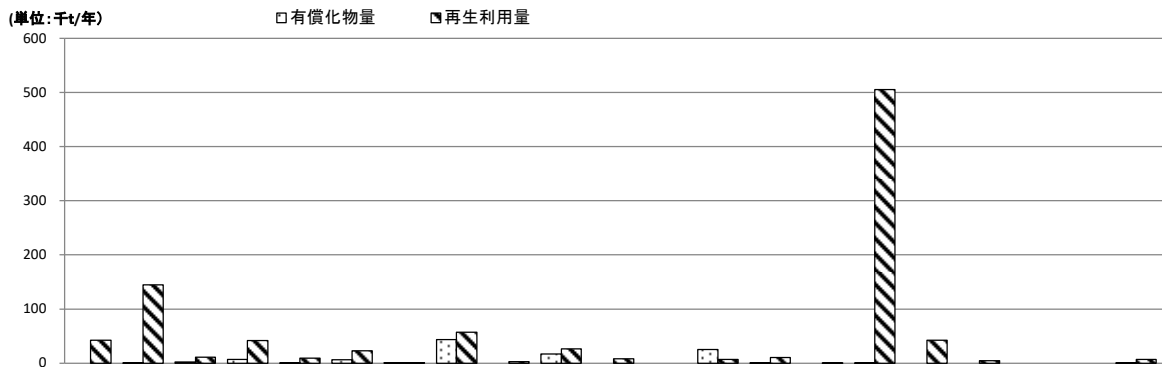


図2-3-8 資源化量 (家畜ふん尿を除く)



項目	合計	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	胎児系固形不燃物	ゴムくず	金属くず	ガラス・セラミックス類	陶磁器類	がれき類	ばいじん	家畜の死体	感染性廃棄物	13号廃棄物	その他産業廃棄物	
資源化量	1,050	43	145	13	49	9	29	2	101	3	43	8	0	33	11	1	505	42	5			7	
有償化物量	104		0	2	7	0	6	1	44		17		0	26	0		0						0
再生利用量	946	43	145	11	42	9	23	1	57	3	26	8	7	11	1		505	42	5			7	

図2-3-9 種類別資源化量の内訳 (家畜ふん尿を除く)

(2) 再生利用状況

資源化量のうち有償物量を除く再生利用量は946千トンであり、排出量の44.1%を占めている。

再生利用量を種類別にみると、図2-3-10に示すとおり、がれき類が505千トン(53.4%)で最も多く、次いで、汚泥が145千トン(15.3%)、木くずが57千トン(6.1%)、燃え殻が43千トン(4.5%)、ばいじんが42千トン(4.5%)、廃酸が42千トン(4.4%)等となっている。

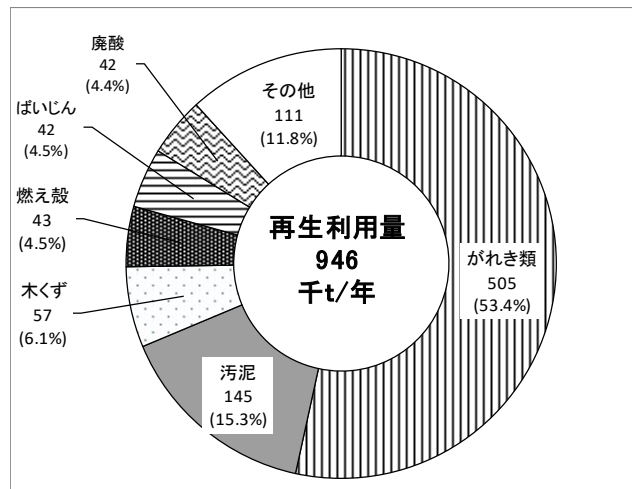


図2-3-10 再生利用量 (家畜ふん尿を除く)

なお、用途別にみた再生利用状況は、表2-3-1に示すとおりであり、再生骨材・再生路盤材が495千トン(52.3%)で最も多く、次いで、肥料又はその原(材)料が170千トン(18.0%)、燃料又はその原(材)料が58千トン(6.1%)等となっている。

表2-3-1 用途別にみた再生利用状況

(単位:千t/年)

種類 \ 用途	合計	再生骨材・再生路盤材	肥料又はその原(材)料	セメント原材料	飼料又はその原(材)料	土木・建設資材	燃料又はその原(材)料	鉄鋼原(材)料	そのパルプ・紙又はその原(材)料	その土壌改良材又はその原(材)料	プラスチック原料	その他
合計	946 (100.0%)	495 (52.3%)	170 (18.0%)	56 (5.9%)	43 (4.5%)	34 (3.5%)	58 (6.1%)	5 (0.6%)	8 (0.9%)	19 (2.0%)	6 (0.7%)	51 (5.4%)
燃え殻	43		12	31		0						
汚泥	145	1	102	14	0	6	5			17		0
廃油	11	0	0	4	0	0	7		0	0		0
廃酸	42	0	5	0	36	0	0					0
廃アルカリ	9	0	0	7		0	2					0
廃プラスチック類	23	0		1		0	14	1	0		6	0
紙くず	1						0		1			
木くず	57	2	21		0	1	24		5	1		3
繊維くず	3		0				2		0			
動植物性残さ	26		20		6		0					
動物系固形不要物	8		8									
ゴムくず												
金属くず	7	0		0		0	0	5	2		0	0
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	11	8	0	0		2	0	0				0
銲さい	1			0						1		
がれき類	505	483				22						0
ばいじん	42											42
家畜の死体	5											5
その他産業廃棄物	7	0	0	0		3	4	0				0

5. 最終処分状況

最終処分量は、169千トンであり、排出量の7.9%を占めている。

最終処分量を種類別にみると、図2-3-11、12に示すとおり、鉱さいが38千トン(22.7%)で最も多く、次いで、ガラス・コンクリート・陶磁器くずが30千トン(17.7%)、がれき類が25千トン(15.1%)、その他産業廃棄物が19千トン(11.4%)、汚泥が19千トン(11.2%)、燃え殻が16千トン(9.4%)、廃プラスチック類が15千トン(8.9%)等となっている。

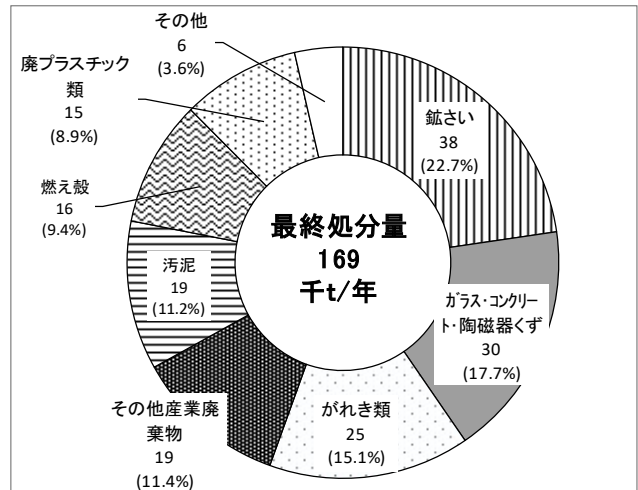
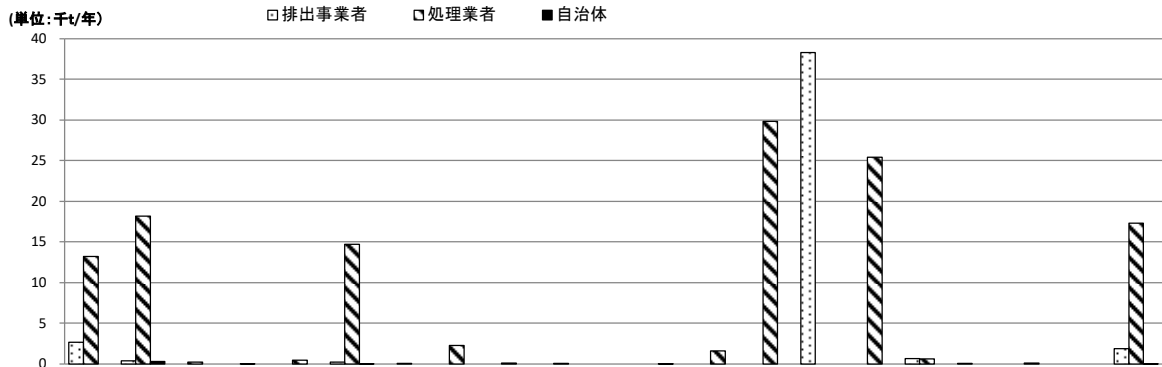


図2-3-11 最終処分量 (家畜ふん尿を除く)

また、処分主体別にみると、排出事業者による自己最終処分量が44千トン(26.2%)、処理業者による最終処分量124千トン(73.7%)となっている。



項目	合計	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	炭酸アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動物性残渣	動物系固形不要物	ゴムくず	金属くず	ガラス・コンクリート・陶磁器くず	鉱さい	がれき類	ばいじん	畜畜の死体	感染性廃棄物	19号廃棄物	その他産業廃棄物
最終処分量	169	16	19	0	0	0	15	0	2	0	0	0	0	2	30	38	25	1	0	0		19
排出事業者	44	3	0				0									38			1	0		2
処理業者	124	13	18	0	0	0	15	0	2	0	0		0	2	30		25	1	0	0		17
自治体	0	0	0				0															0

図2-3-12 処分主体別の最終処分量 (家畜ふん尿を除く)

第4節 家畜ふん尿を含む調査結果（農業を含む）

1. 種類別の発生・排出状況

種類別の発生・排出状況は、図2-4-1～3に示すとおりである。

発生量(6,315千トン)を種類別にみると、家畜ふん尿が4,067千トン(64.4%)で最も多く、次いで汚泥が896千トン(14.2%)、がれき類が532千トン(8.4%)、廃酸が264千トン(4.2%)、木くずが133千トン(2.1%)となっており、これら5種類で発生量の93.3%を占めている。

排出量(5,970千トン)を種類別にみると、家畜ふん尿が3,826千トン(64.1%)で最も多く、次いで汚泥が896千トン(15.0%)、がれき類が532千トン(8.9%)、廃酸が257千トン(4.3%)、木くずが89千トン(1.5%)となっており、これら5種類で排出量の93.8%を占めている。

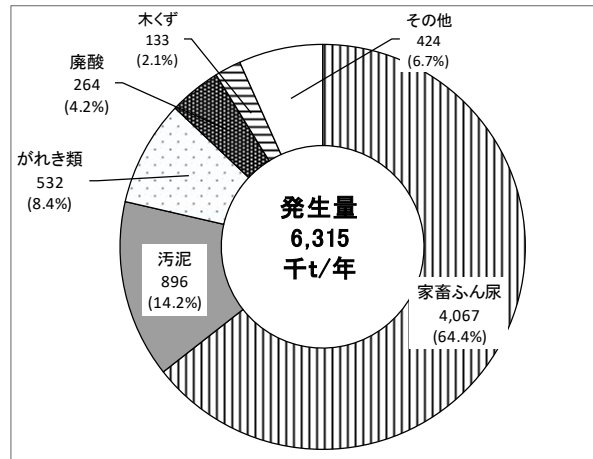


図2-4-1 種類別の発生量 (農業を含む)

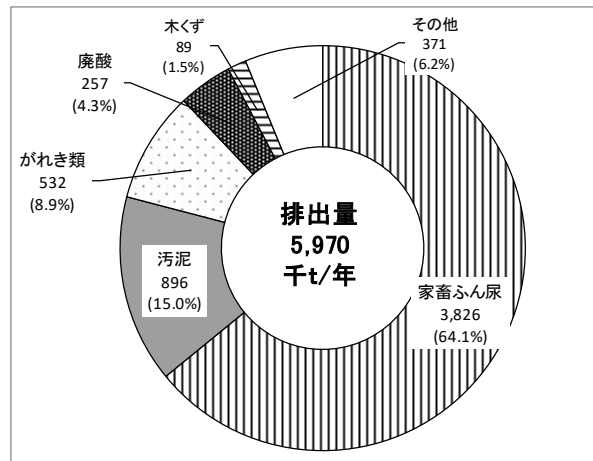


図2-4-2 種類別の排出量 (農業を含む)

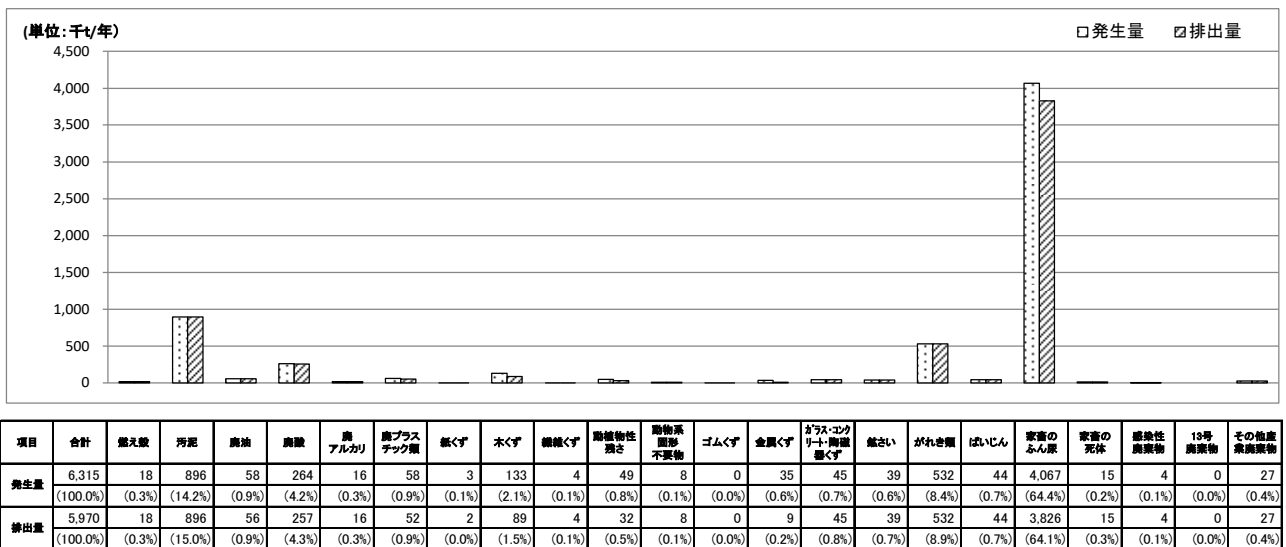


図2-4-3 種類別の発生量、排出量 (農業を含む)

2. 業種別の発生・排出状況

業種別の発生・排出状況は、図2-4-4～6に示すとおりである。

発生量(6,315千トン)を業種別にみると、農業が4,086千トン(64.7%)で最も多く、次いで、製造業が980千トン(15.5%)、建設業が626千トン(9.9%)、電気・水道業が577千トン(9.1%)となっており、これら4業種で発生量の99.2%を占めている。

排出量(5,970千トン)を業種別にみると、農業が3,845千トン(64.4%)で最も多く、次いで、製造業が881千トン(14.8%)、建設業が624千トン(10.4%)、電気・水道業が576千トン(9.7%)となっており、これら4業種で排出量の99.3%を占めている。

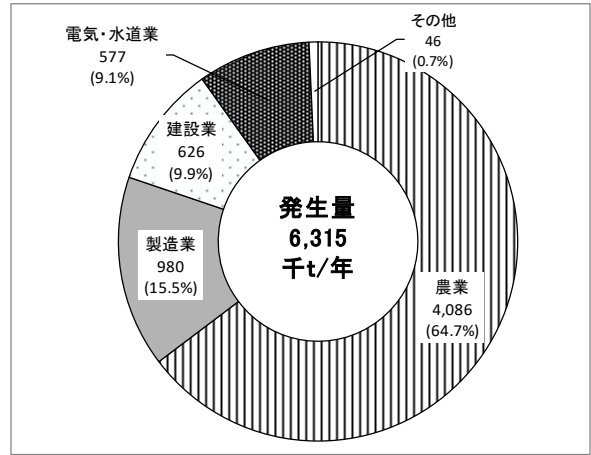


図2-4-4 業種別の発生量 (農業を含む)

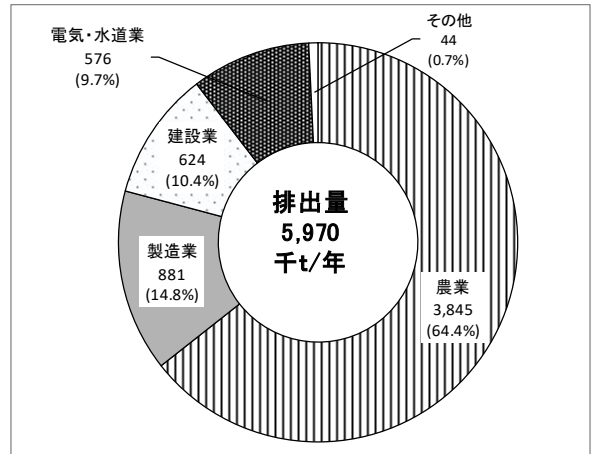
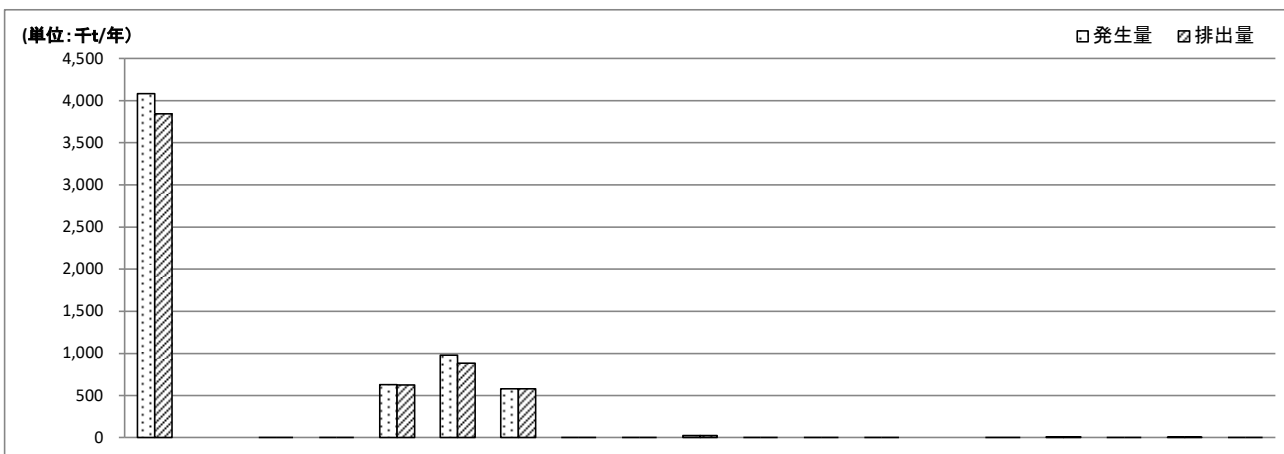


図2-4-5 業種別の排出量 (農業を含む)



項目	(単位: 千t/年)																			
	合計	農業	林業	漁業	鉱業	建設業	製造業	電気・水道業	情報通信業	運輸・郵便業	卸・小売業	不動産業・物品賃貸業	学術研究・専門・技術サービス業	飲食・宿泊	生活関連・娯楽業	教育・学習支援	医療・福祉	複合サービス事業	サービス	公務
発生量	6,315 (100.0%)	4,086 (64.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.0%)	626 (9.9%)	980 (15.5%)	577 (9.1%)	0 (0.0%)	2 (0.0%)	23 (0.4%)	2 (0.0%)	1 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	7 (0.1%)	1 (0.0%)	5 (0.1%)	2 (0.0%)
排出量	5,970 (100.0%)	3,845 (64.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.0%)	624 (10.4%)	881 (14.8%)	576 (9.7%)	0 (0.0%)	2 (0.0%)	22 (0.4%)	2 (0.0%)	1 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	7 (0.1%)	1 (0.0%)	5 (0.1%)	1 (0.0%)

図2-4-6 業種別の発生量、排出量 (農業を含む)

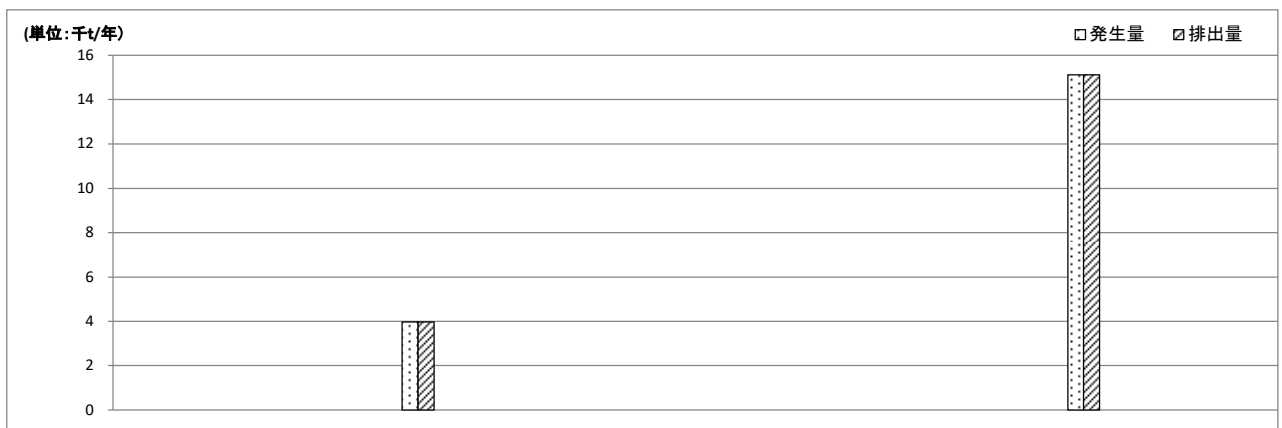
第5節 業種別の発生・排出及び処理・処分状況（排出量が1万トン以上の業種）

排出量1万トン以上の業種大分類に関する処理・処分状況は、以下のとおりである。

1. 農業（家畜ふん尿を除く）

農業からの排出量は、19千トンとなっている。

排出量を種類別にみると、図2-5-1に示すように家畜の死体が15千トン(79.2%)、廃プラスチック類が4千トン(20.8%)となっている。農業から排出される産業廃棄物の処理・処分状況については、図2-5-2に示すとおりである。



項目	合計	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	農作物性残さ	動物系厨芥不要物	ゴムくず	金属くず	ガラス・コンクリート・陶磁器くず	雑さい	がれき類	ばいじん	家畜の死体	感染性廃棄物	13号廃棄物	その他産業廃棄物
発生量	19	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15	0	0	0
	(100.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(20.8%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(79.2%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)
排出量	19	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15	0	0	0
	(100.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(20.8%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(79.2%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)

図2-5-1 種類別の発生量、排出量<農業：家畜ふん尿を除く>

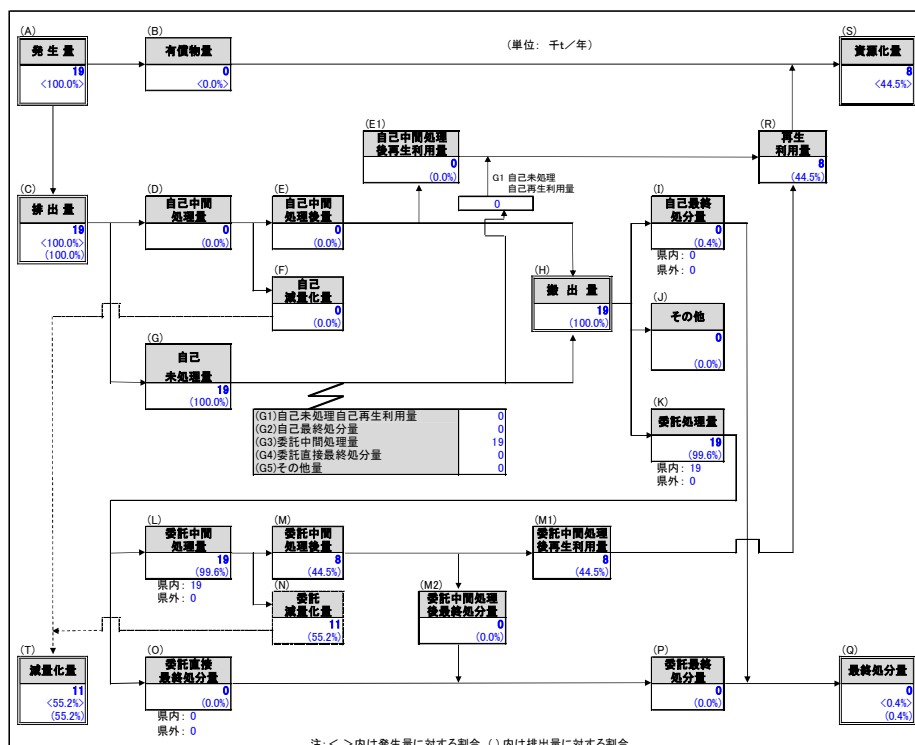


図2-5-2 発生・排出及び処理・処分状況の流れ図<農業：家畜ふん尿を除く>

## 第2章 産業廃棄物の現状

### 2. 建設業

建設業からの排出量は、624千トンとなっている。

排出量を種類別にみると、図2-5-3に示すように、がれき類が496千トン(79.6%)で最も多く、次いで、木くずが65千トン(10.3%)、その他産業廃棄物が20千トン(3.2%)、汚泥が18千トン(2.9%)等となっている。

建設業から排出される産業廃棄物の処理・処分状況については、図2-5-4に示すとおりである。

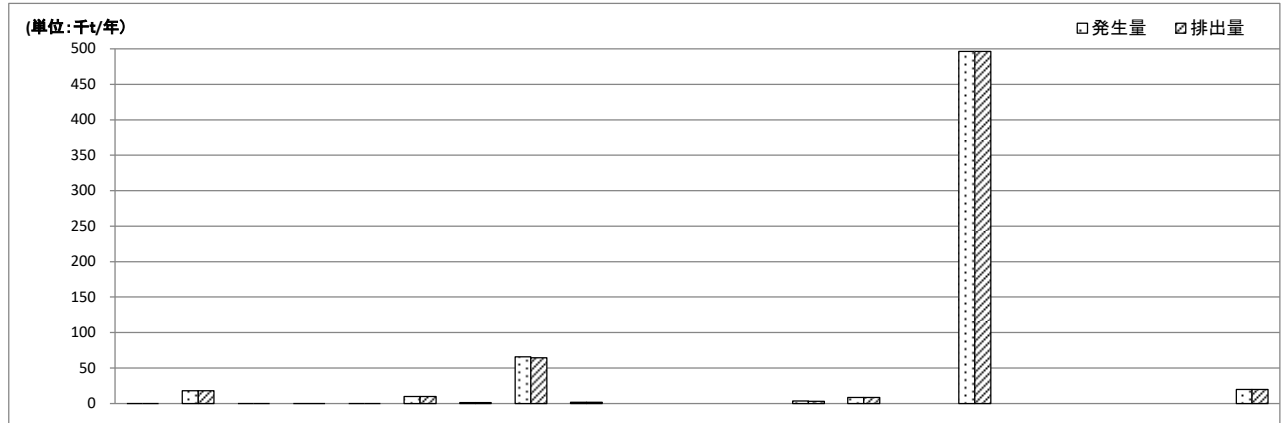


図2-5-3 種類別の発生量、排出量<建設業>

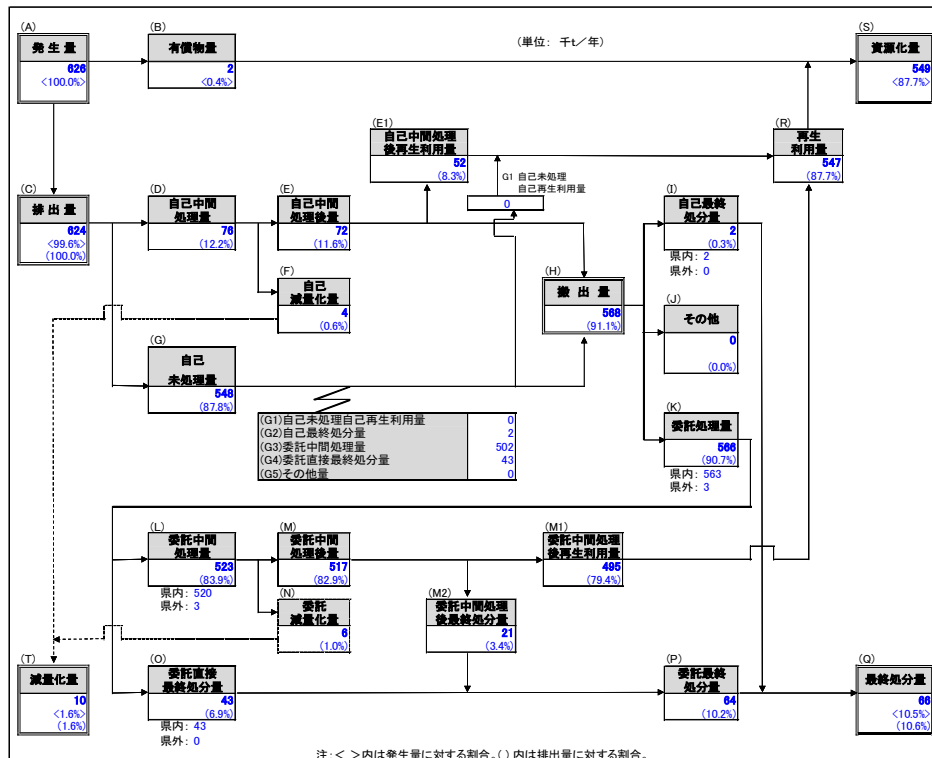


図2-5-4 発生・排出及び処理・処分状況の流れ図<建設業>



3. 製造業

製造業からの排出量は、881千トンとなっている。

排出量を種類別にみると、図2-5-5に示すように汚泥が350千トン(39.8%)で最も多く、次いで、廃酸が257千トン(29.2%)、廃油が50千トン(5.7%)、鉱さいが38千トン(4.3%)、ガラス・コンクリート・陶磁器くずが35千トン(4.0%)等となっている。

製造業から排出される産業廃棄物の処理・処分状況については、図2-5-6に示すとおりである。

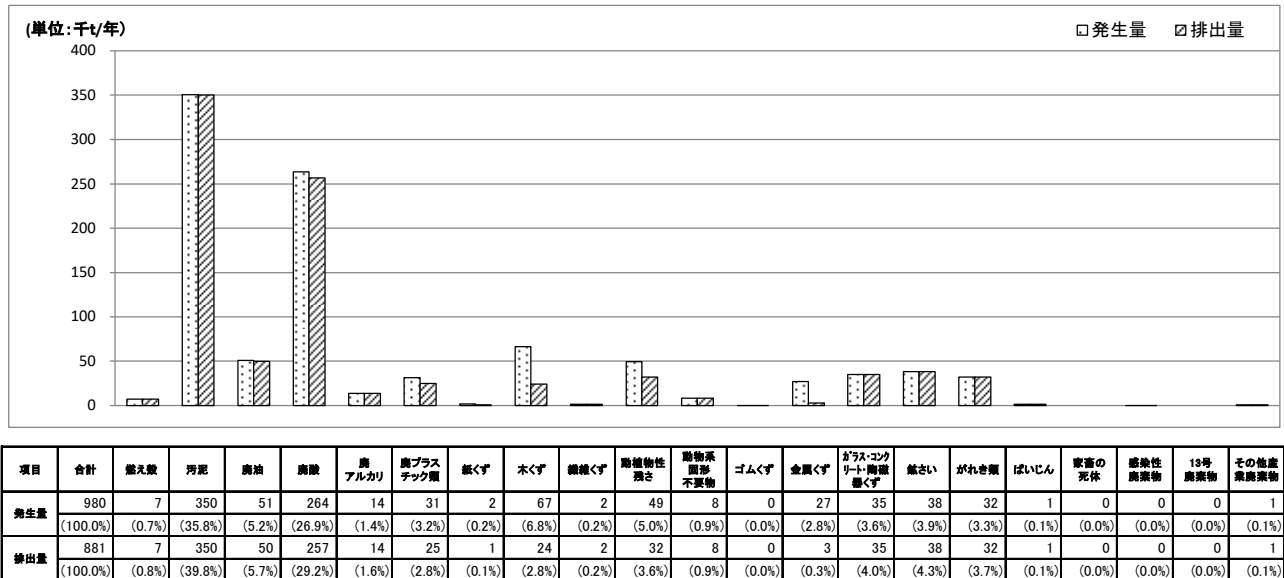


図2-5-5 種類別の発生量、排出量<製造業>

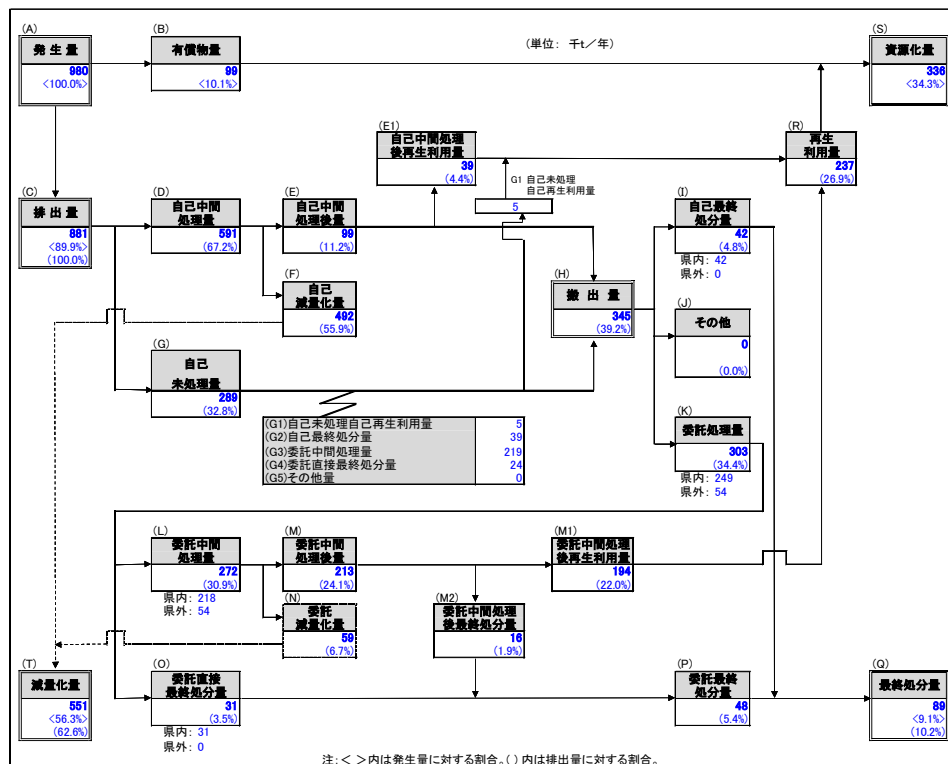


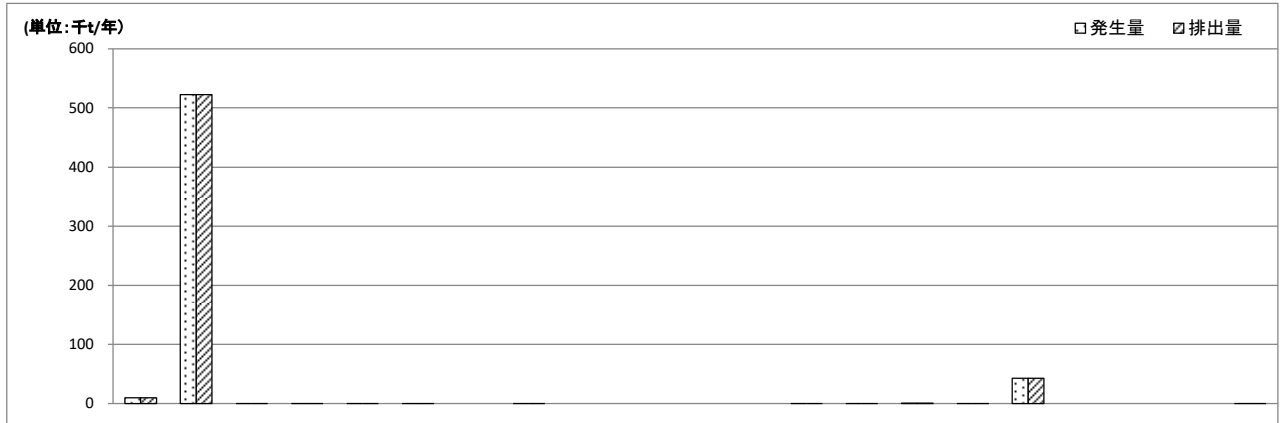
図2-5-6 発生・排出及び処理・処分状況の流れ図<製造業>

4. 電気・水道業

電気・水道業からの排出量は、576千トンとなっている。

排出量を種類別にみると、図2-5-7に示すように汚泥が523千トン(90.7%)で最も多く、次いで、ばいじんが42千トン(7.4%)、燃え殻が10千トン(1.7%)等となっている。

電気・水道業から排出される産業廃棄物の処理・処分状況については、図2-5-8に示すとおりである。



項目	合計	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	動物系固形不要物	ゴムくず	金属くず	ガラス・コンクリート・陶磁器くず	紙くず	がれき類	ばいじん	家庭の死体	感染性廃棄物	13号廃棄物	その他産業廃棄物
発生量	577	10	523	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	42	0	0	0	0
	(100.0%)	(1.7%)	(90.7%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.1%)	(0.0%)	(7.4%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)
排出量	576	10	523	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	42	0	0	0	0
	(100.0%)	(1.7%)	(90.7%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.1%)	(0.0%)	(7.4%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)

図2-5-7 種類別の発生量、排出量<電気・水道業>

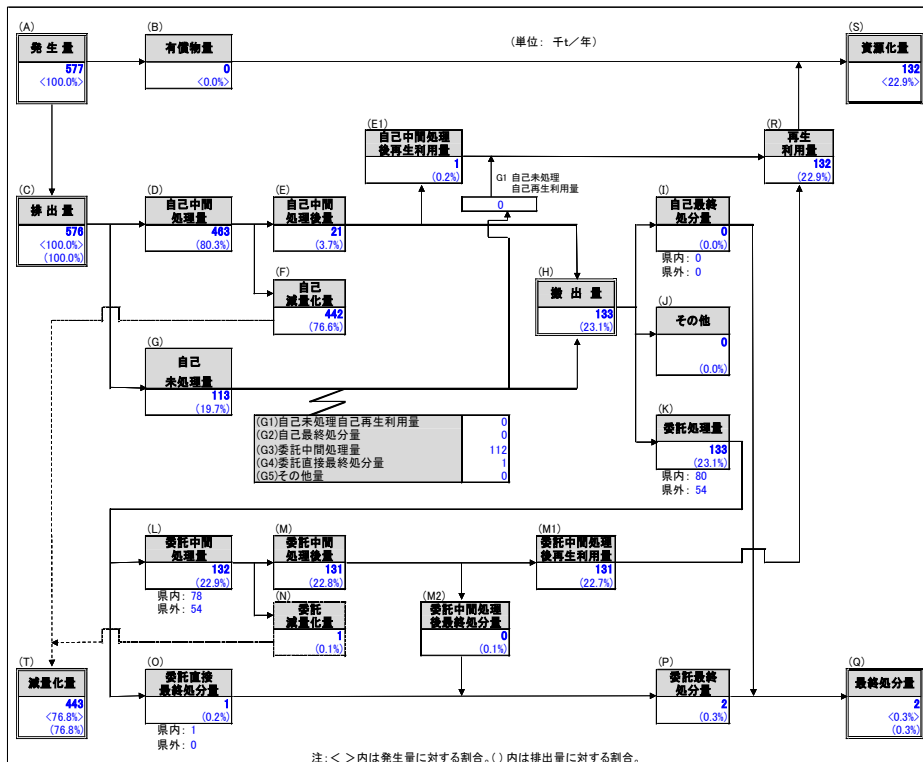


図2-5-8 発生・排出及び処理・処分状況の流れ図<電気・水道業>

5. 卸・小売業

卸・小売業からの排出量は、22千トンとなっている。

排出量を種類別にみると、図2-5-9に示すように廃プラスチックが8千トン(35.2%)で最も多く、次いで、その他産業廃棄物が3千トン(15.9%)、廃油が3千トン(15.0%)等となっている。

卸・小売業から排出される産業廃棄物の処理・処分状況については、図2-5-10に示すとおりである。

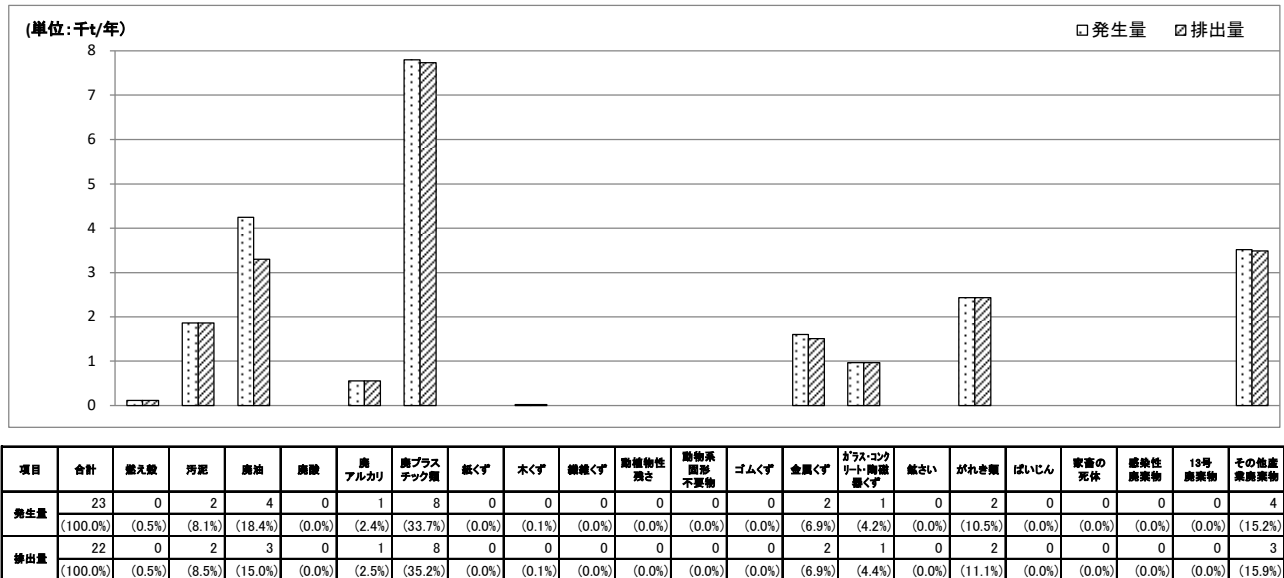


図2-5-9 種類別の発生量、排出量<卸・小売業>

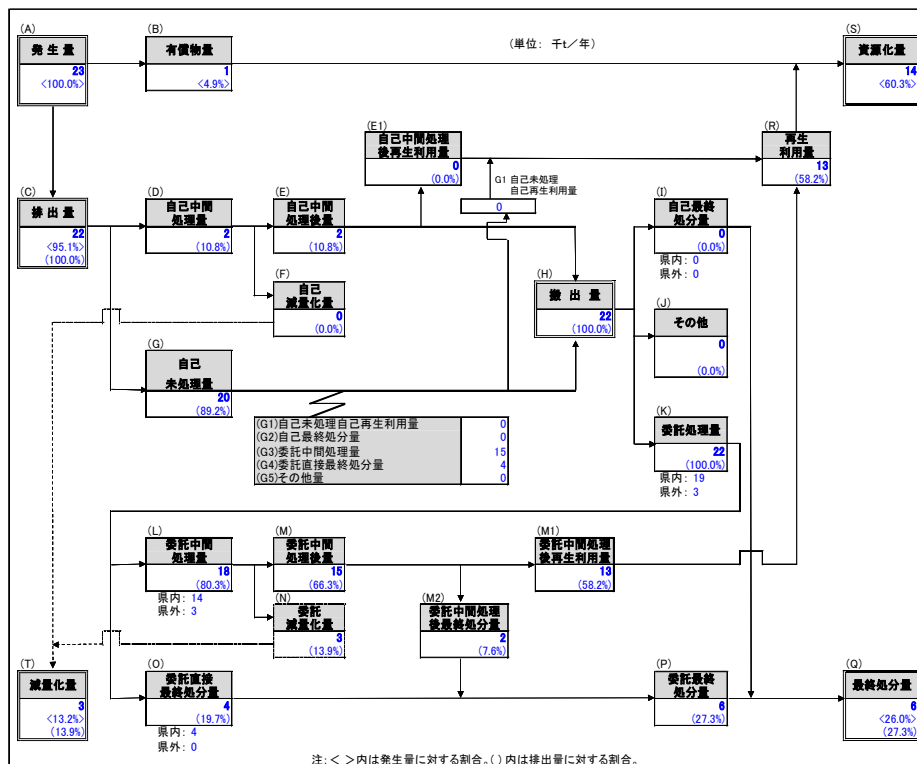


図2-5-10 発生・排出及び処理・処分状況の流れ図<卸・小売業>

第6節 特別管理産業廃棄物

前節までは、特別管理産業廃棄物を含む産業廃棄物全体の状況をみてきたが、ここでは、特別管理産業廃棄物(単位：t/年)について、その発生及び処理・処分状況をまとめる。

1. 発生・排出状況

特別管理産業廃棄物の発生・排出状況は、図2-6-1～4に示すとおりである。

発生量(13,831トン)を種類別にみると、廃石綿等を除く特定有害廃棄物が4,447トン(32.2%)で最も多く、次いで、感染性廃棄物が4,266トン(30.8%)、廃油が2,445トン(17.7%)、廃酸が1,728トン(12.5%)、廃アルカリが698トン(5.0%)、廃石綿等が248トン(1.8%)となっている。

また、業種別にみると、製造業が9,127トン(66.0%)で最も多く、次いで、医療、福祉が4,090トン(29.6%)等となっている。

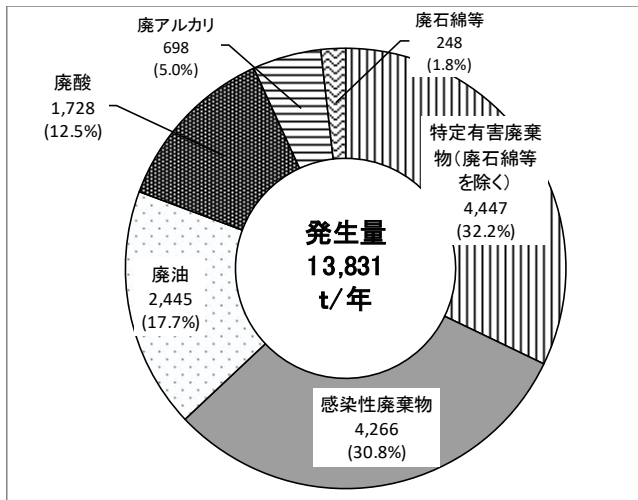


図2-6-1 種類別の発生量  
＜特別管理産業廃棄物＞

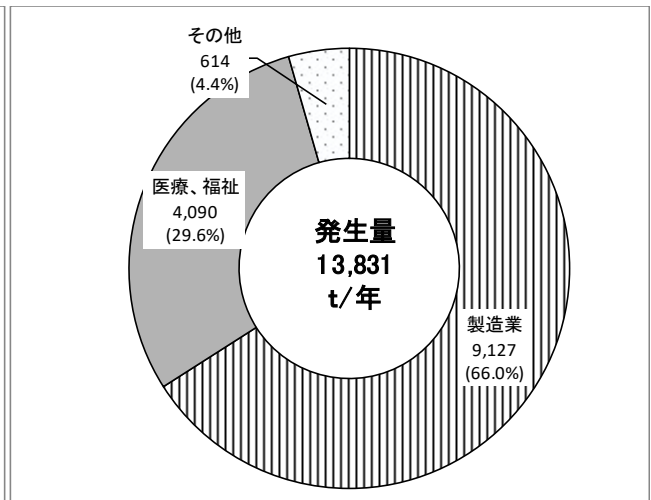
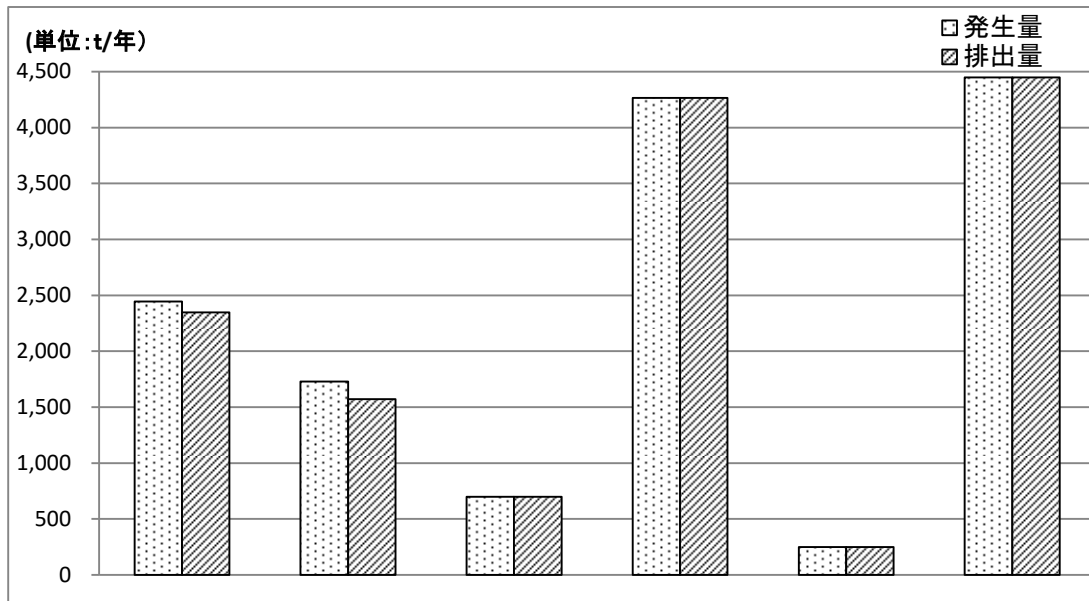
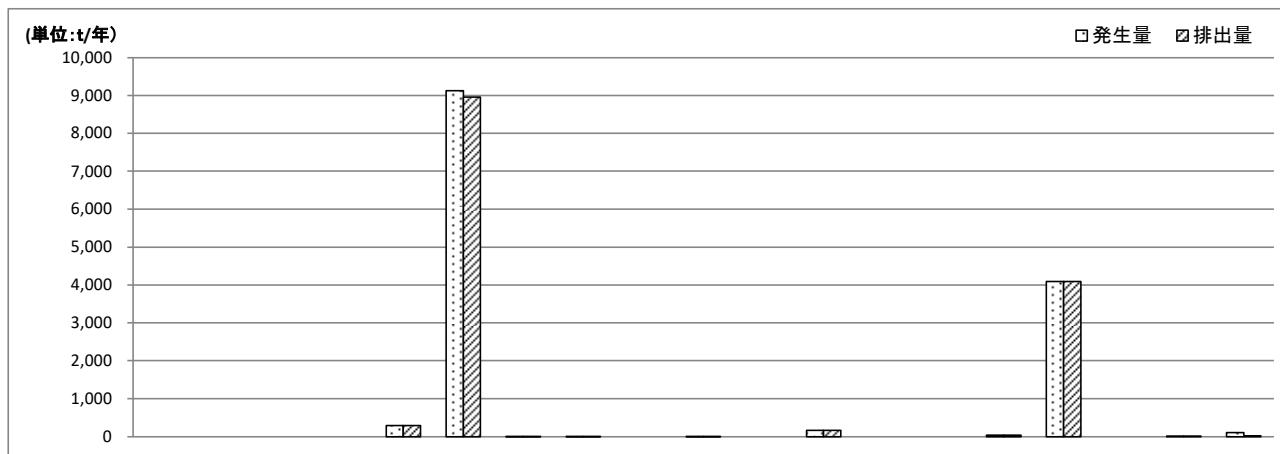


図2-6-2 業種別の発生量  
＜特別管理産業廃棄物＞



項目	合計	廃油	廃酸	廃アルカリ	感染性廃棄物	廃石綿等	特定有害廃棄物 (廃石綿等を除く)
発生量	13,831	2,445	1,728	698	4,266	248	4,447
	(100.0%)	(17.7%)	(12.5%)	(5.0%)	(30.8%)	(1.8%)	(32.2%)
排出量	13,578	2,347	1,572	698	4,266	248	4,447
	(100.0%)	(17.3%)	(11.6%)	(5.1%)	(31.4%)	(1.8%)	(32.8%)

図2-6-3 種類別の特別管理産業廃棄物の発生量、排出量



項目	合計	農業	林業	漁業	鉱業	建設業	製造業	電気・水道業	情報通信業	運輸・郵便業	卸・小売業	不動産業、物品賃貸業	学術研究、専門・技術サービス業	飲食・宿泊	生活関連・娯楽	教育・学習支援	医療・福祉	複合サービス事業	サービス	公務
発生量	13,831	0	0	0	0	293	9,127	0	1	0	2	0	163	0	0	35	4,090	0	13	107
	(100.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(2.1%)	(66.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(1.2%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.3%)	(29.6%)	(0.0%)	(0.1%)	(0.8%)
排出量	13,578	0	0	0	0	293	8,959	0	1	0	2	0	163	0	0	35	4,090	0	13	22
	(100.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(2.2%)	(66.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(1.2%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.3%)	(30.1%)	(0.0%)	(0.1%)	(0.2%)

図2-6-4 業種別の特別管理産業廃棄物の発生量、排出量

2. 処理・処分状況

特別管理産業廃棄物の発生・排出から処理・処分状況の流れは、図2-6-5に示すとおりである。なお、特別管理産業廃棄物のうち、感染性廃棄物についての処理・処分状況は、図2-6-6に示すとおりである。

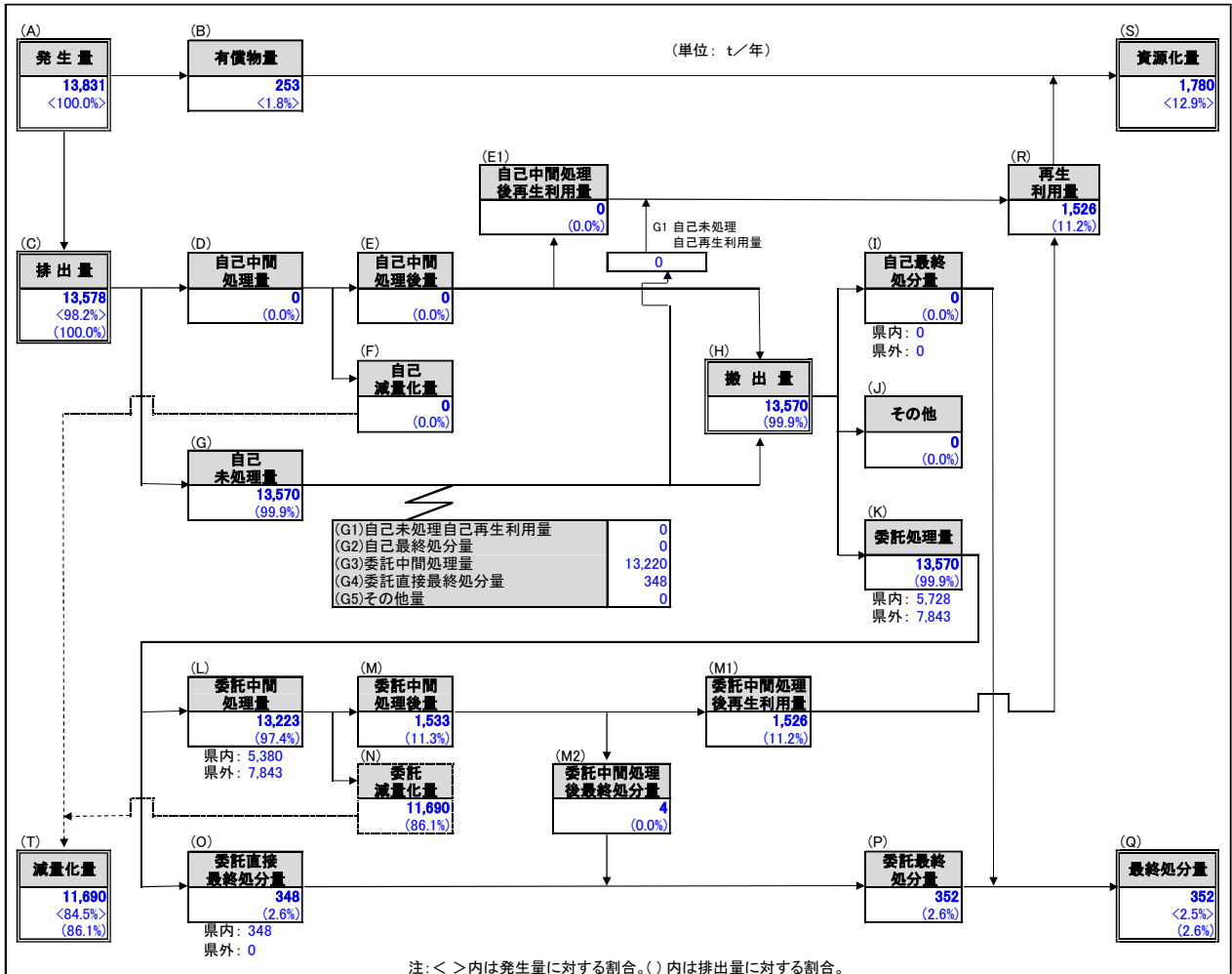


図2-6-5 特別管理産業廃棄物の発生・排出及び処理・処分の状況

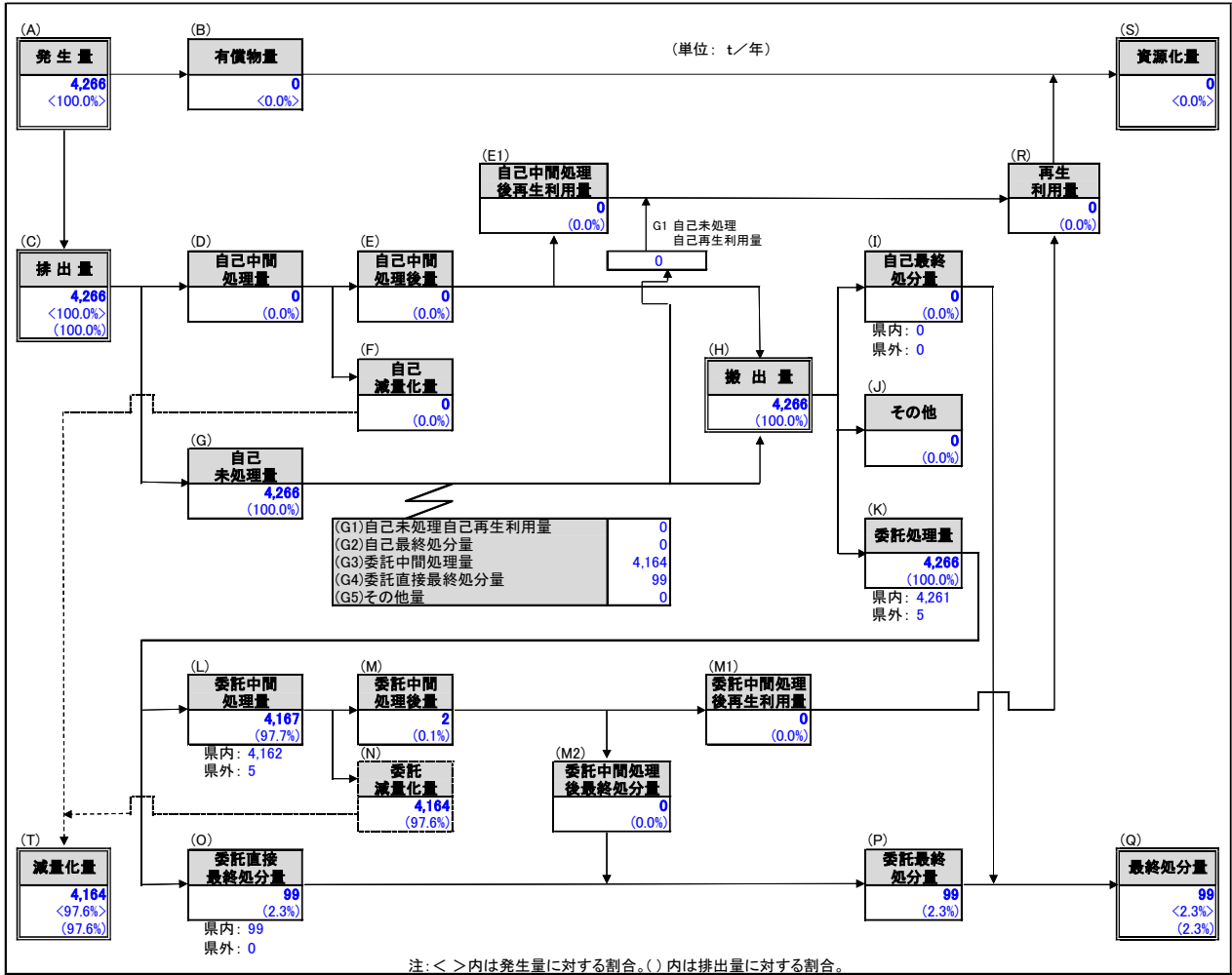


図 2 - 6 - 6 感染性廃棄物の発生・排出及び処理・処分の状況

## 第2章 産業廃棄物の現状

### 第7節 産業廃棄物の移動状況（第1次産業を除く）

#### 1. 搬出量の移動状況

産業廃棄物の発生量 2,229 千トン（第1次産業を除く）のうち、処理・処分を目的として事業場から搬出された産業廃棄物量(以下、搬出量という)は、1,090 千トンとなっている。この搬出量の移動状況については、表 2-7-1、図 2-7-1 に示すとおりである。

搬出量 1,090 千トンのうち、県内で処理・処分された量は 975 千トン(89.5%)、県外で処理・処分された量は 115 千トン(10.5%)となっており、搬出量の約 9 割が県内で処理・処分されている。なお、海洋投入処分は行なわれていない。

県内地域間の移動状況をみると、県内自地域内で処理・処分された量は 753 千トン(搬出量の 69.1%)、県内他地域で処理・処分された量は 222 千トン(20.4%)となっている。

表 2-7-1 産業廃棄物の移動状況（第1次産業を除く）

処分		発生							
		合計	宮崎県北部	西都・児湯	宮崎・東諸県	日南・串間	都城・北諸県	西諸県	
合計	搬出量	1,090 (100.0%)	372 (100.0%)	137 (100.0%)	263 (100.0%)	89 (100.0%)	136 (100.0%)	93 (100.0%)	
	自己最終処分量	44	38	0	0	4	2	0	
	委託中間処理量	962	294	134	238	79	127	90	
	委託直接最終処分量	83	39	2	25	7	8	3	
	その他量	0	0	0	0	0	0	0	
県内自地域	搬出量	753 (69.1%)	243 (65.4%)	103 (75.1%)	191 (72.5%)	39 (43.7%)	107 (78.4%)	71 (76.1%)	
	自己最終処分量	44	38	0	0	4	2	0	
	委託中間処理量	652	172	102	180	30	100	68	
	委託直接最終処分量	56	33	0	10	6	5	2	
	その他量	0	0	0	0	0	0	0	
県内他地域	搬出量	222 (20.4%)	64 (17.2%)	31 (22.9%)	55 (20.9%)	29 (33.1%)	22 (16.1%)	21 (22.1%)	
	自己最終処分量								
	委託中間処理量	195	57	29	41	28	20	20	
	委託直接最終処分量	27	6	2	14	1	2	0	
	その他量								
県外計	搬出量	115 (10.5%)	65 (17.4%)	3 (2.0%)	17 (6.6%)	21 (23.3%)	8 (5.5%)	2 (1.8%)	
	自己最終処分量								
	委託中間処理量	115	65	3	17	21	8	2	
	委託直接最終処分量	0	0	0	0	0	0	0	
	その他量								

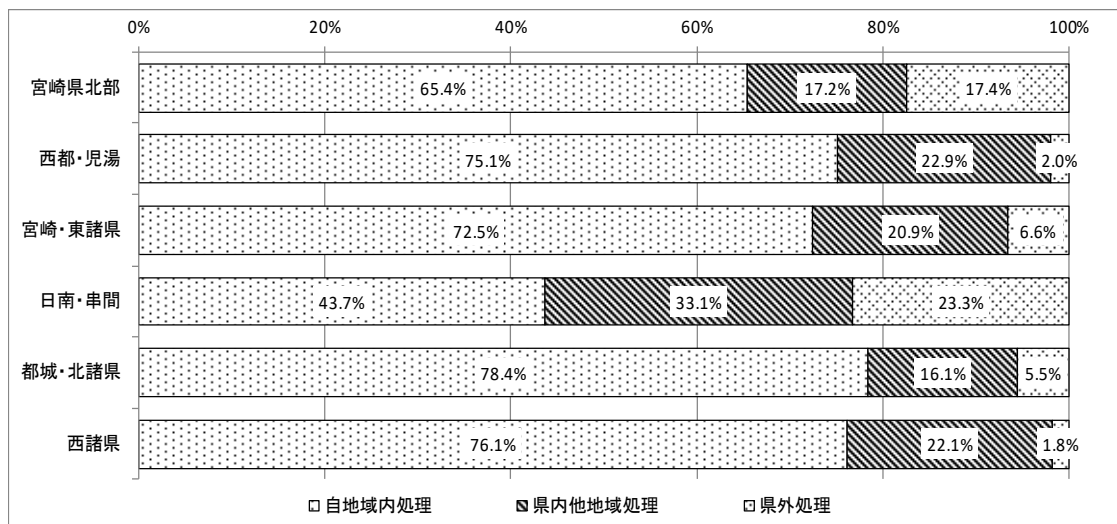


図 2-7-1 県内地域間の移動状況（第1次産業を除く）



2. 委託処理量の移動状況

搬出量 1,090 千トン（一次産業を除く）のうち、処理業者等で委託処理された産業廃棄物は、中間処理量（再生利用量含む）が 962 千トン、直接最終処分量が 83 千トンの計 1,045 千トンとなっている。この移動状況については、表 2-7-2、表 2-7-3 に示すとおりである。

表 2-7-2 産業廃棄物の移動状況（委託中間処理量）

(単位:千t/年)

処分		発生	合計	宮崎県北部	西都・児湯	宮崎・東諸県	日南・串間	都城・北諸県	西諸県
委託 中間 処理	合計		962	294	134	238	79	127	90
	自治体		0	0		0	0		0
	処理業者		962	294	134	238	79	127	90
	宮崎県北部		183	172	1	8	1	0	0
	自治体		0	0					
	処理業者		183	172	1	8	1	0	0
	西都・児湯		131	20	102	8		1	0
	自治体								
	処理業者		131	20	102	8		1	0
	宮崎・東諸県		259	16	18	180	22	15	8
	自治体		0			0			
	処理業者		259	16	18	180	22	15	8
	日南・串間		32			1	30	1	
	自治体		0				0		
	処理業者		32			1	30	1	
	都城・北諸県		156	18	9	14	4	100	12
	自治体								
	処理業者		156	18	9	14	4	100	12
	西諸県		87	3	1	10	2	3	68
	自治体		0						0
	処理業者		87	3	1	10	2	3	68
	県内計		848	229	132	221	58	119	88
	自治体		0	0		0	0		0
	処理業者		847	229	132	221	58	119	88
	県外計		115	65	3	17	21	8	2
	自治体								
	処理業者		115	65	3	17	21	8	2

表 2-7-3 産業廃棄物の移動状況（委託直接最終処分量）

(単位:千t/年)

処分		発生	合計	宮崎県北部	西都・児湯	宮崎・東諸県	日南・串間	都城・北諸県	西諸県
委託 直接 最終 処分量	合計		83	39	2	25	7	8	3
	自治体		0	0		0			
	処理業者		83	39	2	25	7	8	3
	宮崎県北部		34	33	1	0			0
	自治体		0	0					
	処理業者		33	32	1	0			0
	西都・児湯		1		0	0	0	1	0
	自治体								
	処理業者		1		0	0	0	1	0
	宮崎・東諸県		14	2	0	10	0	1	0
	自治体		0			0			
	処理業者		14	2	0	10	0	1	0
	日南・串間		6			0	6		
	自治体								
	処理業者		6			0	6		
	都城・北諸県		15	2	0	6	0	5	0
	自治体								
	処理業者		15	2	0	6	0	5	0
	西諸県		14	2	0	8	0	1	2
	自治体								
	処理業者		14	2	0	8	0	1	2
	県内計		83	39	2	25	7	8	3
	自治体		0	0		0			
	処理業者		83	39	2	25	7	8	3
	県外計		0	0		0	0		0
	自治体								
	処理業者		0	0		0	0		0

## 第2章 産業廃棄物の現状

県内の委託直接最終処分先地域（処理業者 83 千トン）をみると、宮崎県北部が 33 千トン（県内委託直接最終処分量の 40.5%）で最も多く、以下、都城・北諸県が 15 千トン（17.7%）、宮崎・東諸県が 14 千トン（17.2%）、西諸県が 14 千トン（16.4%）等となっており、これら 4 地域で全体の 91.8%を占めている。

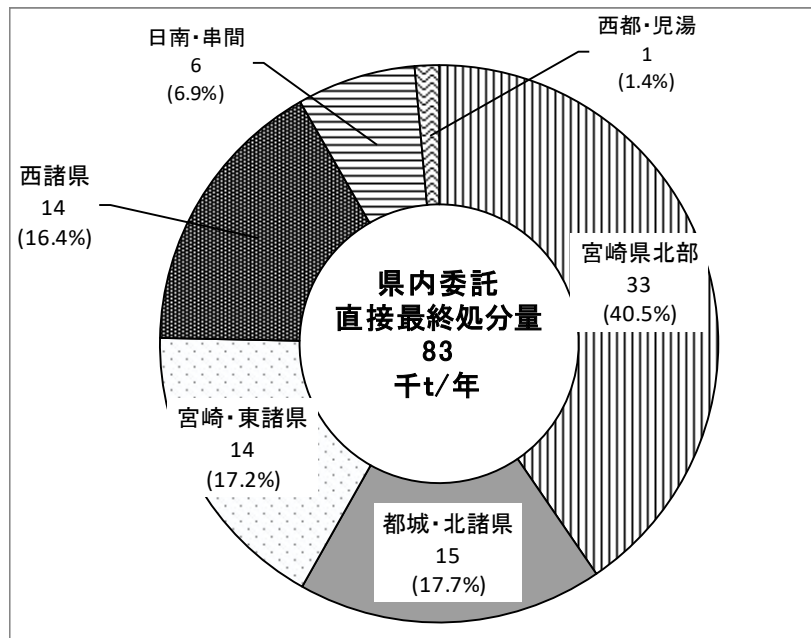


図 2-7-2 委託直接最終処分量の移動状況 [県内地域]  
(平成 28 年度)

委託直接最終処分量 83 千トン（自治体含む）のうち、県外に搬出され最終処分された量は約 100 トン（委託直接最終処分量の 0.1%）となっており、搬出先は福岡県、熊本県、北海道、種類では燃え殻、廃プラスチック類、廃油、ガラス・コンクリート・陶磁器くず、がれき類、その他産業廃棄物となっている。

表 2-7-4 県外への移動状況（第 1 次産業を除く）

(単位:t/年)

種類	処分先	合計	熊本県	福岡県	北海道
合計		100	6	91	3
	燃え殻	79	2	77	
	廃プラスチック類	3	3		0
	廃油	1	1		
	ガラス・コンクリート・陶磁器くず	8		6	2
	がれき類	1			1
	その他産業廃棄物	8		8	

3. 広域の移動状況（県外からの搬入）

県外からの産業廃棄物の搬入状況については、表2-7-5、図2-7-3～4に示すように136千トンとなっている。これを県別の搬入元で見ると、福岡県が41千トン（搬入量の30.2%）で最も多く、次いで熊本県が30千トン（21.7%）、鹿児島県が29千トン（21.2%）、沖縄県が27千トン（20.1%）等となっており、この4県で全体の93.2%を占めている。なお、九州外からは4百トン（0.3%）となっている。

種類別では、廃プラスチック類が31千トン（搬入量の22.4%）で最も多く、次いで汚泥が30千トン（21.8%）、ガラス・コンクリート・陶磁器くずが24千トン（17.2%）、その他産業廃棄物が17千トン（12.3%）、がれき類が11千トン（8.0%）等となっており、この5種類で全体の81.7%を占めている。

表2-7-5 県外からの搬入状況（中間処理目的+最終処分目的）

(単位:t/年)	合計	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃プラスチック類	木くず	繊維くず	動植物性残さ	ガラス・コンクリート・陶磁器くず	鉱さい	がれき類	家畜の死体	ばいじん	シュレッダーダスト	その他産業廃棄物
福岡県	41,154	746	1,311			16,694				11,247		10,604		18	58	476
佐賀県	1,546		131			1,415										
長崎県	6,156	3,550	35			174			79	217	142		727	853		380
熊本県	29,619	737	3,372	13		3,317		460	7	6,330			65		2,005	13,314
大分県	1,185		91			1,094										
鹿児島県	28,909	4,517	6,183	372	4,361	7,249	37		263	2,365		150	1,622		934	857
沖縄県	27,494	33	18,575			221				3,344		186		119	3,295	1,722
九州内	136,063	9,582	29,699	385	4,361	30,163	37	460	349	23,502	142	10,940	2,414	990	6,292	16,748
九州外	391					391										
合計	136,454	9,582	29,699	385	4,361	30,554	37	460	349	23,502	142	10,940	2,414	990	6,292	16,748

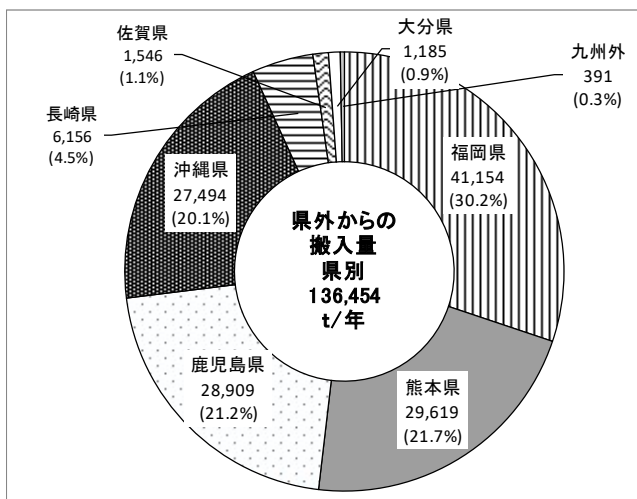


図2-7-3 県外からの県別搬入量 (平成28年度)

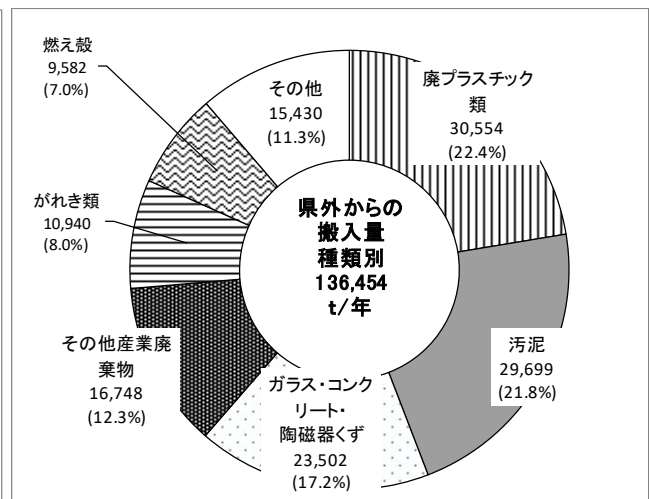


図2-7-4 県外からの種類別搬入量 (平成28年度)

## 第2章 産業廃棄物の現状

中間処理目的の搬入状況では、表2-7-6、図2-7-5～6に示すように32千トンとなっている。県別の搬入元をみると、鹿児島県が17千トン（搬入量の53.4%）で最も多く、次いで熊本県が7千トン（21.1%）、福岡県が4千トン（12.3%）等となっており、この3県で全体の86.8%を占めている。なお、九州外からは4百トン（1.2%）となっている。

種類別では、廃プラスチック類が16千トン（搬入量の51.1%）で最も多く、次いで汚泥が8千トン（25.4%）、廃酸が4千トン（13.6%）等となっており、この3種類で全体の90.1%を占めている。

表2-7-6 県外からの搬入状況（中間処理目的）

(単位:t/年)	合計	汚泥	廃油	廃酸	廃プラスチック類	動植物性残さ	家畜の死体	その他産業廃棄物
福岡県	3,955	362			3,593			
佐賀県	1,546	131			1,415			
長崎県	1,015	35			174	79	727	
熊本県	6,774	3,372	13		3,317	7	65	
大分県	1,185	91			1,094			
鹿児島県	17,142	4,151	372	4,361	6,359	263	1,622	14
沖縄県	85	16			69			
九州内	31,702	8,159	385	4,361	16,020	349	2,414	14
九州外	391				391			
合計	32,093	8,159	385	4,361	16,411	349	2,414	14

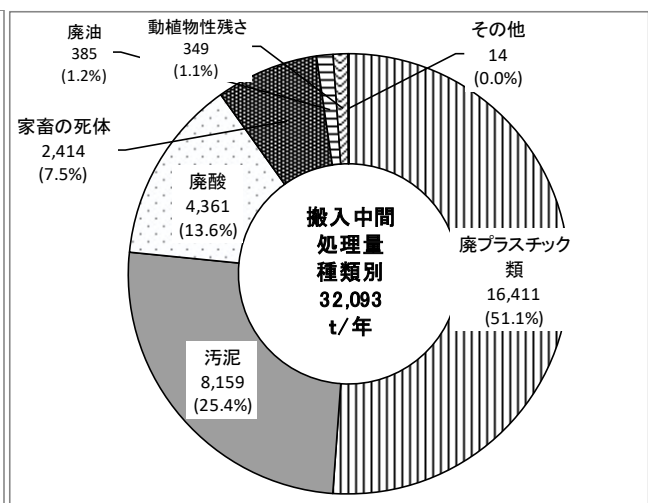
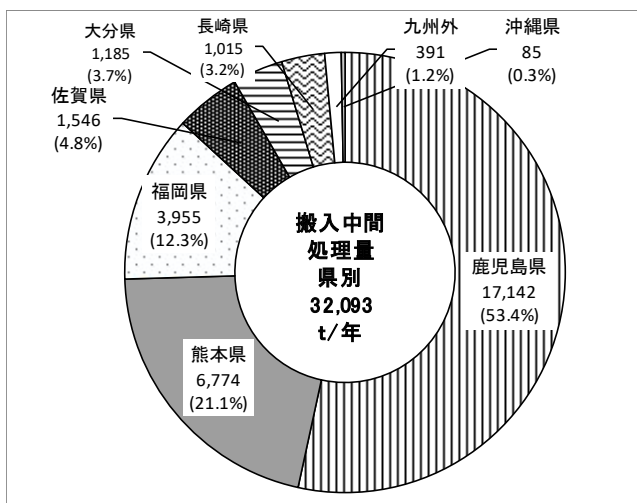


図2-7-5 県外からの県別中間処理搬入量（平成28年度）

図2-7-6 県外からの種類別中間処理搬入量（平成28年度）

また、最終処分目的の搬入状況では、表2-7-7、図2-7-7～8に示すように104千トンとなっている。県別の搬入元でみると、福岡県が37千トン（搬入量の35.6%）で最も多く、次いで沖縄県が27千トン（26.3%）、熊本県が23千トン（21.9%）、鹿児島県が12千トン（11.3%）等となっており、この4県で全体の95.1%を占めている。なお、九州外からの搬入はない。

種類別では、ガラス・コンクリート・陶磁器くずが24千トン（搬入量の22.5%）で最も多く、次いで汚泥が22千トン（20.6%）、その他産業廃棄物が17千トン（16.0%）、廃プラスチック類が14千トン（13.6%）等となっており、この4種類で全体の72.7%を占めている。

表2-7-7 県外からの搬入状況（最終処分目的）

(単位:t/年)	合計	燃え殻	汚泥	廃プラスチック類	木くず	繊維くず	陶磁器くず	ガラス・コンクリート・	鉱さい	がれき類	ばいじん	シュレッダーダスト	その他産業廃棄物
福岡県	37,199	746	949	13,101			11,247			10,604	18	58	476
佐賀県													
長崎県	5,141	3,550					217		142		853		380
熊本県	22,845	737				460	6,330					2,005	13,314
大分県													
鹿児島県	11,767	4,517	2,032	890	37		2,365			150		934	843
沖縄県	27,409	33	18,559	152			3,344			186	119	3,295	1,722
合計	104,361	9,582	21,541	14,143	37	460	23,502	142	10,940	990	6,292	16,734	

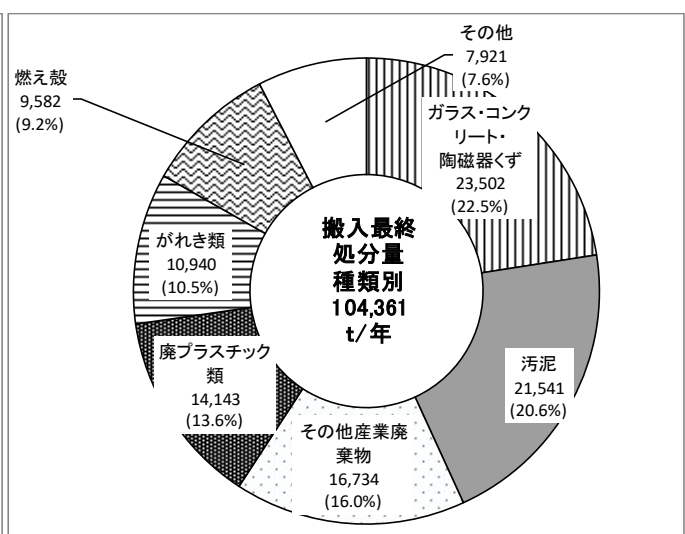
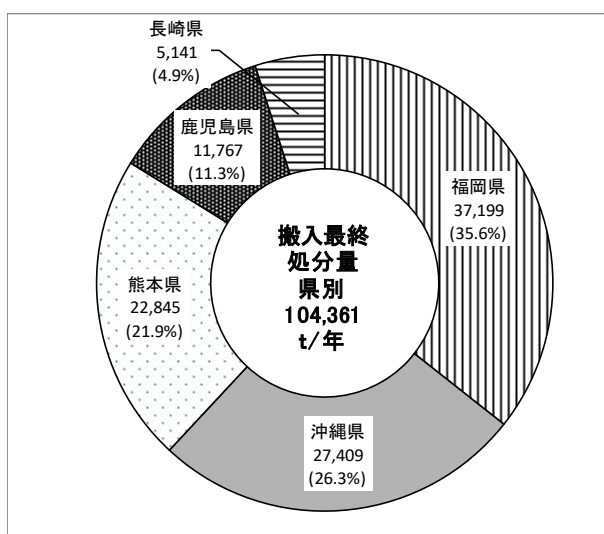


図2-7-7 県外からの県別最終処分搬入量（平成28年度）

図2-7-8 県外からの種類別最終処分搬入量（平成28年度）

## 第3章 産業廃棄物の推移と目標の達成状況

平成28年3月に改定した「宮崎県循環型社会推進計画」（以下、「計画」という。）の現況値（平成25年度）及び目標値（平成32年度）に対する評価については、以下のとおりである。

### 第1節 計画の現況値（平成25年度）との比較

#### 1. 排出状況の比較（家畜ふん尿を除く）

平成28年度の排出量を平成25年度と比較すると、図3-1-1～2に示すとおりである。この3年間で、排出量は1.6%減少している。

排出量の減少要因については、業種では建設業、種類では廃酸、がれき類等が大きく影響している。

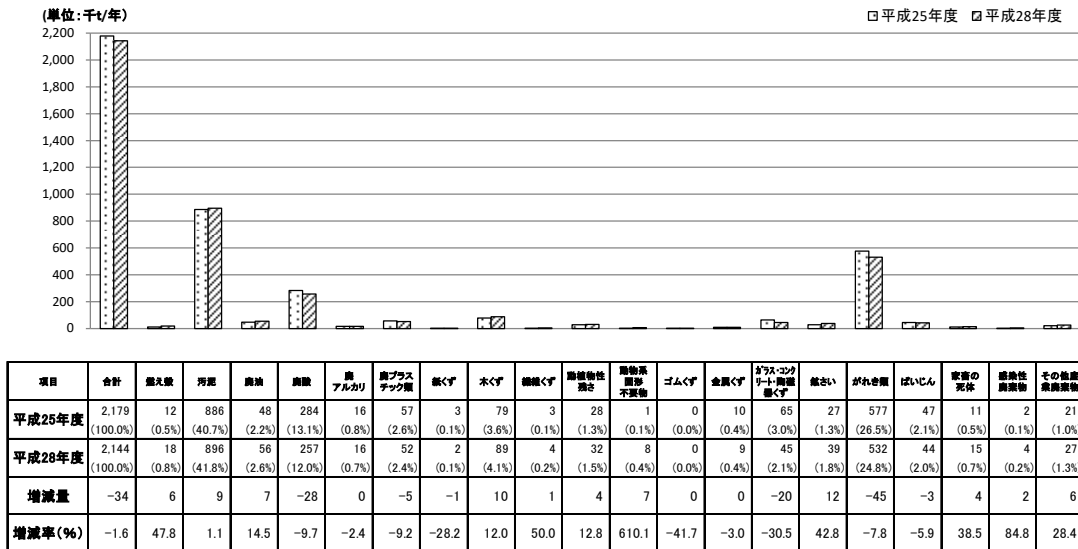


図3-1-1 種類別排出量の比較（家畜ふん尿を除く）

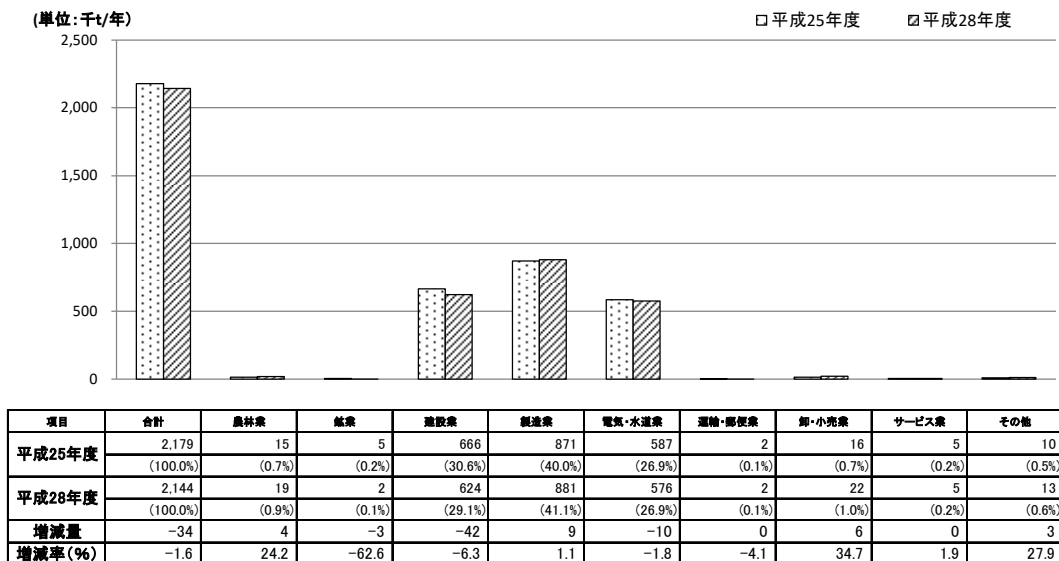


図3-1-2 業種別排出量の比較（家畜ふん尿を除く）

2. 処理・処分状況の比較（家畜ふん尿を除く）

平成28年度の処理・処分状況を平成25年度と比較すると、表3-1-1、図3-1-3に示すとおりである。

排出量が2,179tから2,144tへ減少する中、再生利用量が969t(44.5%)から946t(44.1%)に減少しており、最終処分量が154t(7.1%)から169t(7.9%)に増加している。

表3-1-1 処理・処分状況の比較（家畜ふん尿を除く）

項目	平成25年度		平成28年度		増減量	増減率(%)
	量	割合	量	割合		
排出量	2,179	(100.0%)	2,144	(100.0%)	-34	-1.6
再生利用量	969	(44.5%)	946	(44.1%)	-23	-2.4
減量化量	1,055	(48.4%)	1,026	(47.8%)	-30	-2.8
最終処分量	154	(7.1%)	169	(7.9%)	15	9.6
その他量	1	(0.0%)	0	(0.0%)	0	-32.1

(注)千トン未満を四捨五入して表示しているため、合計や増減量、増減率が単純計算と一致しないものがある。

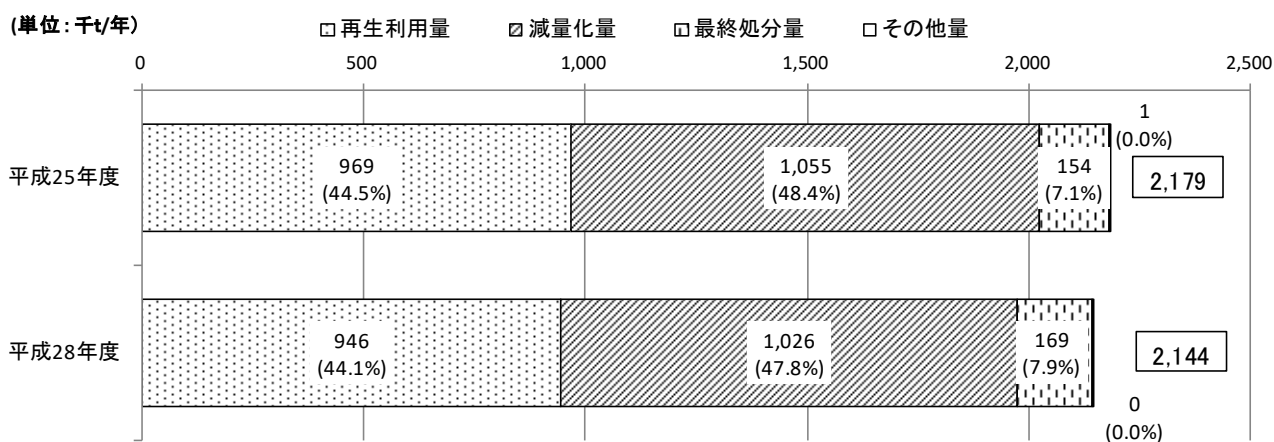


図3-1-3 処理・処分状況の比較（家畜ふん尿を除く）

第2節 目標の達成状況

1. 家畜ふん尿を除く目標値に対する評価

①排出量

平成28年度の排出量は2,144千トンで、平成32年度目標量2,014千トンに対しては130千トンほど多く目標は達成していないが、平成27年度と比較すると13千トン減少している。

②再生利用量

平成28年度の再生利用量は946千トン（再生利用率：44.1%）で、平成32年度目標量906千トン（再生利用率：45.0%）に対しては、量では40千トン上回っているが、率では0.9ポイント下回っており、目標は達成していない。

③最終処分量

平成28年度の最終処分量は169千トン（最終処分率：7.9%）となっている。平成32年度目標量151千トン（最終処分率：7.5%）に対しては、量で18千トン、率で0.4ポイント上回っており、目標は達成していない。

表3-2-1 数値目標の達成状況（家畜ふん尿を除く）

項目	実績値		今回調査		循環型社会推進計画(改定計画) 平成32年度(目標値)	評価
	平成25年度	平成28年度(現状値)	平成25年度	平成28年度(現状値)		
排出量(家畜ふん尿を除く)	2,179 (100.0%)	2,144 (100.0%)	2,179 (100.0%)	2,144 (100.0%)	2,014 (100.0%)	目標を達成していない。
再生利用量(家畜ふん尿を除く)	969 (44.5%)	946 (44.1%)	969 (44.5%)	946 (44.1%)	906 (45.0%)	目標量は達成しているが、率は達成していない。
減量化量(家畜ふん尿を除く)	1,055 (48.4%)	1,026 (47.8%)	1,055 (48.4%)	1,026 (47.8%)	-	-
最終処分量(家畜ふん尿を除く)	154 (7.1%)	169 (7.9%)	154 (7.1%)	169 (7.9%)	151 (7.5%)	目標を達成していない。

※( )内は排出量に対する割合。  
 ※その他量(保管等)を記載していないので、排出量と個々の合計値が一致しない。

(単位:千t/年)

注)中間処理による減量化量は、排出量から再生利用量、最終処分量、その他量を差し引いた計算上の値のため、評価の対象外とする。



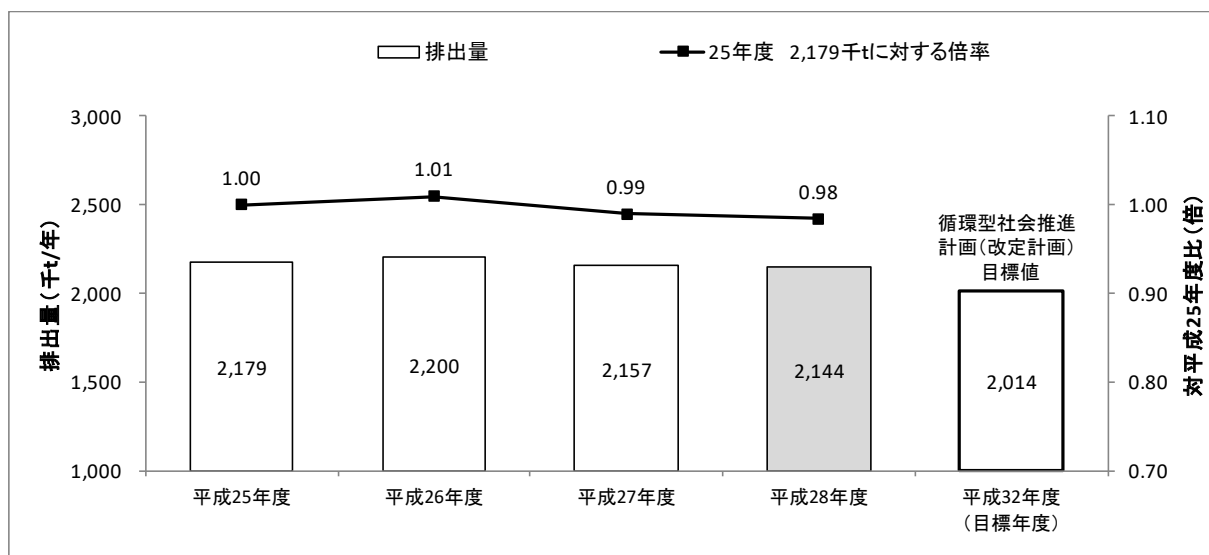


図3-2-1 数値目標の達成状況（排出量・家畜ふん尿を除く）

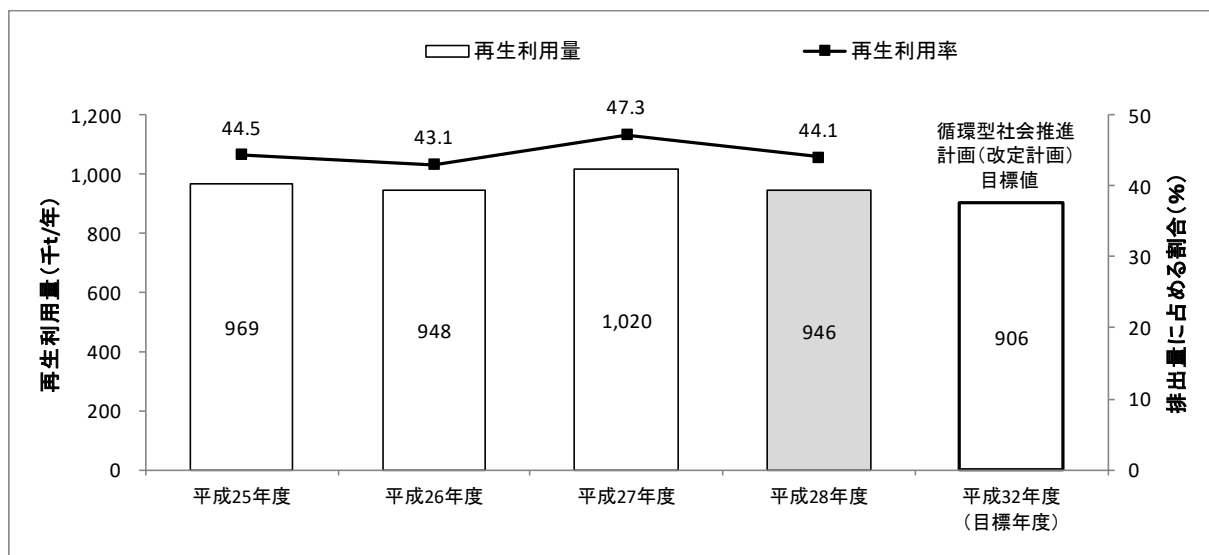


図3-2-2 数値目標の達成状況（再生利用量・家畜ふん尿を除く）

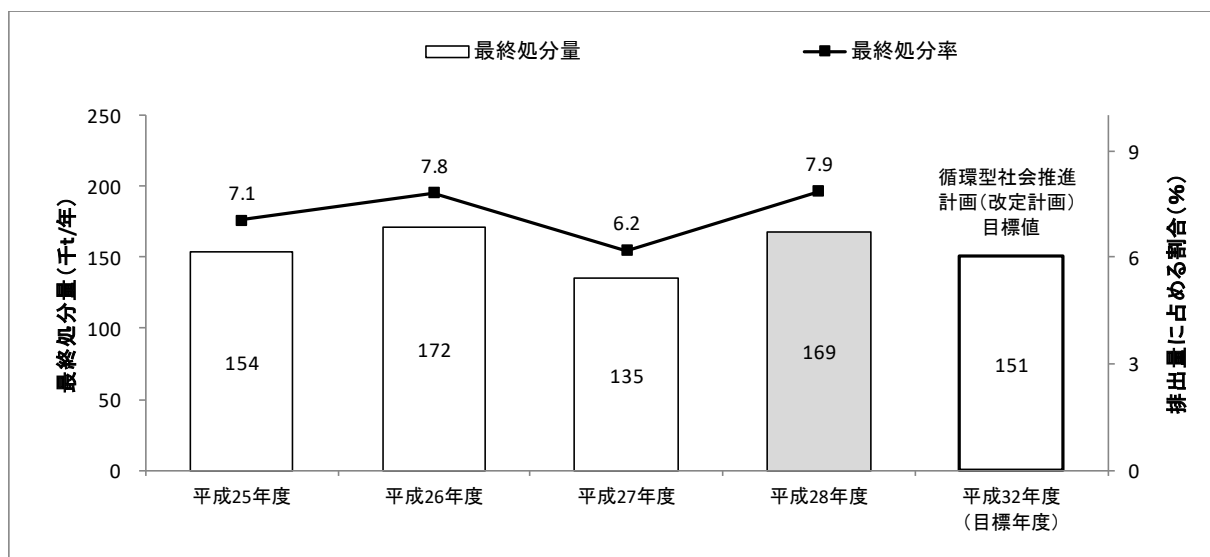


図3-2-3 数値目標の達成状況（最終処分量・家畜ふん尿を除く）

2. 家畜ふん尿を含む目標値に対する評価

①排出量

平成28年度の排出量は5,970千トンで、平成32年度目標量5,977千トンに対しては7千トンほど少なく目標は達成している。

②再生利用量

平成28年度の再生利用量は4,004千トン（再生利用率：67.1%）で、平成32年度目標量4,005千トン（再生利用率：67.0%）に対しては、量では千トン下回っているが、率では0.1ポイント上回っている。

③最終処分量

平成28年度の最終処分量は169千トン（最終処分率：2.8%）となっている。平成32年度目標量151千トン（最終処分率：2.2%）に対しては、量で18千トン、率で0.6ポイント上回っており、目標は達成していない。

表3-2-2 数値目標の達成状況（家畜ふん尿を含む）

項目	実績値		今回調査		評価
	平成25年度	平成28年度 (現状値)	平成28年度 (現状値)	平成32年度 (目標値)	
排出量(家畜ふん尿を含む)	6,096 (100.0%)	5,970 (100.0%)	5,970 (100.0%)	5,977 (100.0%)	目標を達成している。
再生利用量(家畜ふん尿を含む)	4,032 (66.1%)	4,004 (67.1%)	4,004 (67.1%)	4,005 (67.0%)	目標量は達成していないが、率は達成している。
減量化量(家畜ふん尿を含む)	1,911 (31.3%)	1,794 (30.0%)	1,794 (30.0%)	1,821 (30.5%)	-
最終処分量(家畜ふん尿を含む)	154 (2.5%)	169 (2.8%)	169 (2.8%)	151 (2.2%)	目標を達成していない。

※( )内は排出量に対する割合。  
 ※その他量(保管等)を記載していないので、排出量と個々の合計値が一致しない。

(単位:千t/年)  
 循環型社会推進計画(改定計画)  
 平成32年度(目標値)

注) 中間処理による減量化量は、排出量から再生利用量、最終処分量、その他量を差し引いた計算上の値のため、評価の対象外とする。

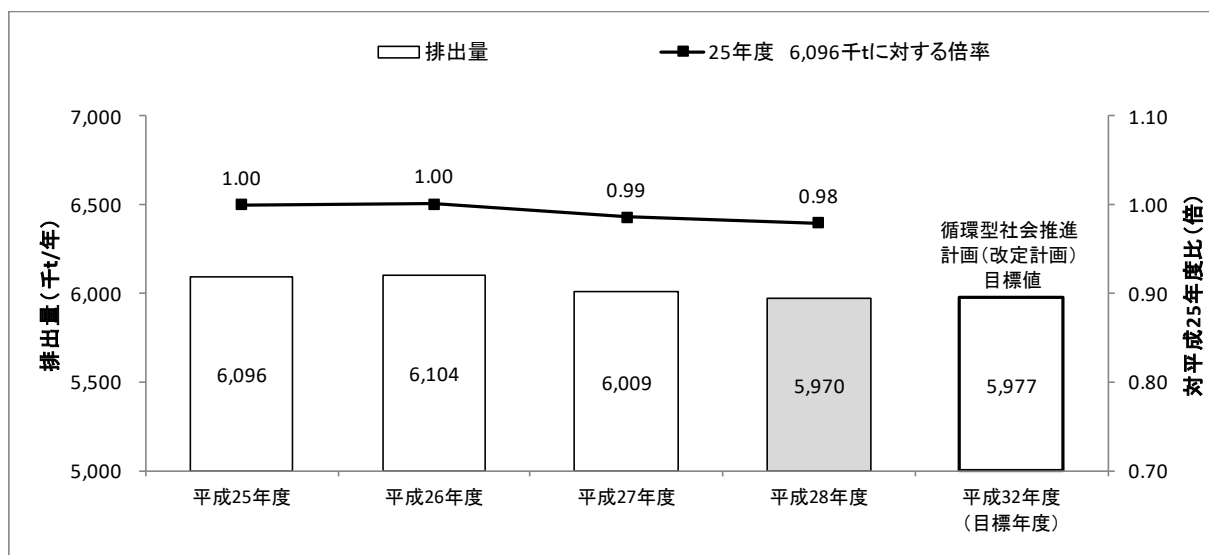


図3-2-4 数値目標の達成状況（排出量・家畜ふん尿を含む）

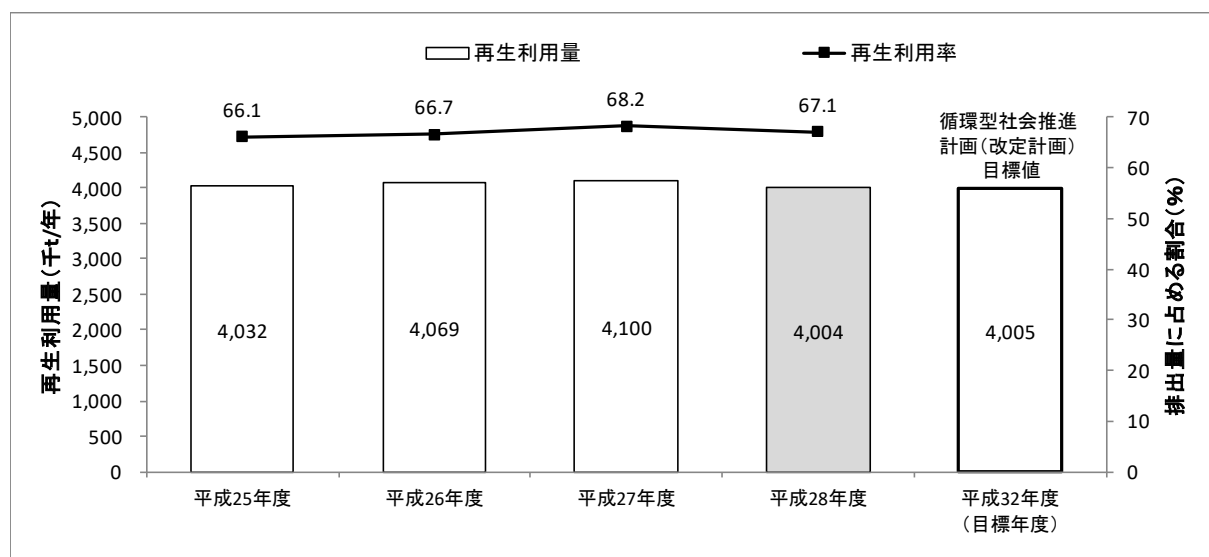


図3-2-5 数値目標の達成状況（再生利用量・家畜ふん尿を含む）

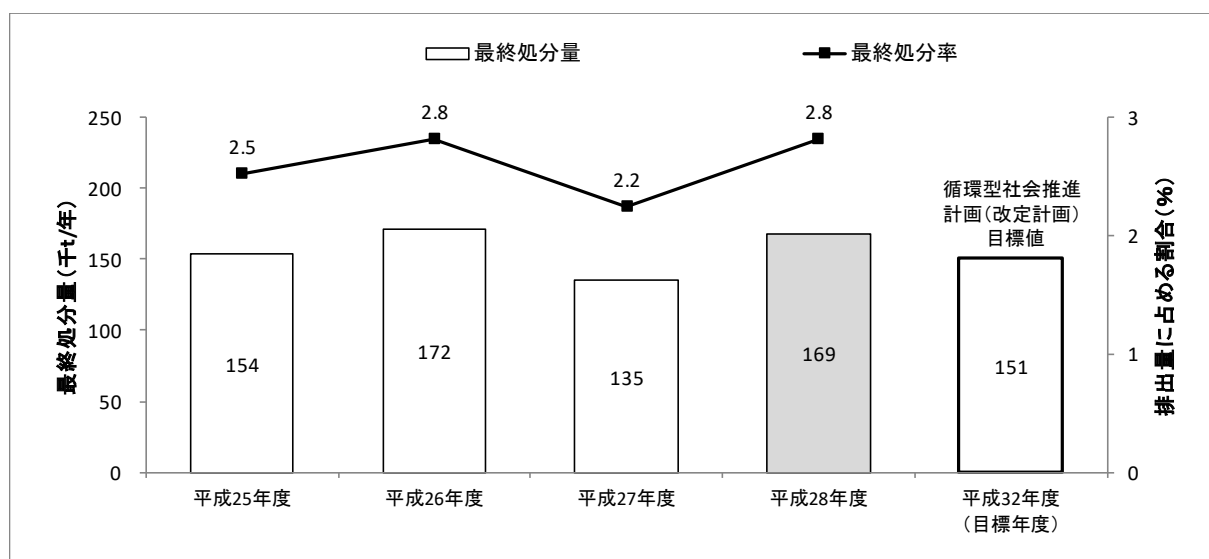


図3-2-6 数値目標の達成状況（最終処分量・家畜ふん尿を含む）

3. 目標達成率と評価及び今後の対応

平成32年度の計画目標に対する現状（平成28年度）の達成状況、評価・今後の対応等をまとめると表3-2-3に示すとおりである。

計画目標の達成状況を達成率%（増加目標の場合：現状値／目標値×100、抑制・削減目標の場合：目標値／現状値×100）でみると、家畜ふん尿を除く産業廃棄物では、排出量は減少傾向にあるが、目標は達成していないため、引き続き排出抑制の取組が必要である。また、最終処分量に関しても目標値を達成していない。一方、再生利用量は目標値を達成している状況となっている。

表3-2-3 数値目標の達成率

区分	項目	家畜ふん尿を除く	家畜ふん尿を含む	評価・今後の対応
		達成率(%)	達成率(%)	
排出量		93.9%	100.1%	■家畜ふん尿を除く排出量は目標を達成していないが、家畜ふん尿を含む排出量は目標を達成している。 ■製造業に関しては、平成26年度の約90万トンをピークに平成27年度は減少していたが、平成28年度からは再び増加に転じており、これ以上の排出量を抑制する取組が必要です。一方、建設業は平成24～27年度でほぼ横ばいで推移していたが、平成28年度は減少に転じており、今後も引き続き排出抑制に取り組んでいく必要があります。
		$(2,014 \div 2,144) \times 100$	$(5,977 \div 5,970) \times 100$	
再生利用量		104.4%	100.0%	■再生利用量については、家畜ふん尿を含む再生利用量は目標を達成していないが、家畜ふん尿を除く再生利用量は達成している。再生利用率に関しては、家畜ふん尿を含む再生利用率は目標を達成しているが、家畜ふん尿を除く再生利用率は達成していない。
		$(946 \div 906) \times 100$	$(4,004 \div 4,005) \times 100$	
再生利用率		98.0%	100.1%	■再生利用の取組に関しては、再生利用率に関しては、家畜ふん尿を含む再生利用率は目標を達成しているが、引き続き再生利用の取組を促進していく必要があります。特に排出量の多い製造業と建設業に関しては、再生利用率が過去4年間でほぼ横ばいに推移しており、建設業に関しては90%以上、製造業に関しては40%程度に引き上げる取組が必要です。
		$(44.1 \div 45.0) \times 100$	$(67.1 \div 67.0) \times 100$	
中間処理による減量		-	98.5%	---
		-	$(1,794 \div 1,821) \times 100$	
減量率		-	98.6%	---
		-	$(30.04 \div 30.47) \times 100$	
最終処分量		89.6%	89.6%	■最終処分については、目標を達成していない。 ■最終処分率に関しては、建設業で年々増加の傾向で推移し平成28年度は10%を超え、平成20年度の水準まで上昇しており、今後はこれ以上最終処分率を上昇させないために、再生利用、減容化に向けた取組が必要です。製造業に関しては年々減少傾向で推移してきましたが、平成28年度は増加に転じており、今後も引き続き再生利用・減容化に取り組んでいく必要があります。
		$(151.0 \div 168.5) \times 100$	$(151.0 \div 168.5) \times 100$	
最終処分率		95.4%	77.9%	■最終処分率に関しては、建設業で年々増加の傾向で推移し平成28年度は10%を超え、平成20年度の水準まで上昇しており、今後はこれ以上最終処分率を上昇させないために、再生利用、減容化に向けた取組が必要です。製造業に関しては年々減少傾向で推移してきましたが、平成28年度は増加に転じており、今後も引き続き再生利用・減容化に取り組んでいく必要があります。
		$(7.50 \div 7.86) \times 100$	$(2.20 \div 2.823) \times 100$	

## 統計表

- 1 - 1 業種別 - 種類別 - 発生量
- 2 - 1 業種別 - 種類別 - 排出量
- 3 - 1 業種別 - 発生及び処理・処分状況
- 4 - 1 種類別 - 発生及び処理・処分状況
- 4 - 2 種類別 - 発生及び処理・処分状況 (種類: 無変換)
- 5 - 1 種類別 - 発生及び処理・処分状況 (宮崎県北部)
- 5 - 2 種類別 - 発生及び処理・処分状況 (西都・児湯)
- 5 - 3 種類別 - 発生及び処理・処分状況 (宮崎・東諸県)
- 5 - 4 種類別 - 発生及び処理・処分状況 (日南・串間)
- 5 - 5 種類別 - 発生及び処理・処分状況 (都城・北諸県)
- 5 - 6 種類別 - 発生及び処理・処分状況 (西諸県)
- 6 - 1 業種別 - 種類別 - 発生量 (特管)
- 6 - 2 業種別 - 種類別 - 排出量 (特管)
- 6 - 3 種類別 - 発生及び処理・処分状況 (特管)
- 7 - 1 種類別 - 発生及び処理・処分状況 (農業を含む)





表3-1 業種別一発生及び処理・処分状況【平成28年度】（家畜ふん尿を除く）

(その1)

(単位：t/年)

区分 業種	発生量		有償物量		排出量		自己中間処理量				自己未処理量				搬出量				自己最終処分量			
	(A) (B-C)		(B)		(C) (D-G)		自己中間処理後量				(自己未処理の処理内訳)				(自己未処理の処理内訳)				(処理先地域の内訳)			
	(E)		(E1)		(E2)		(E3)		(E4)		(E5)		(G)		(G1)		(G2)		(H)		(I)	
	(E)	(E1)	(E2)	(E3)	(E4)	(E5)	(G)	(G1)	(G2)	(G3)	(G4)	(G5)	(H)	(I)	(H)	(I)	県内	県外				
合計	2,248,080	103,767	2,144,312	1,134,734	195,879	91,648	2,563	97,356	7,737	398	1,009,579	4,815	41,571	883,946	75,412	13	1,108,995	44,134	44,134	68	68	
農林業	19,094		19,094								19,094		68	19,026			19,094			68	68	
農業	19,094		19,094								19,094		68	19,026			19,094			68	68	
林業																						
漁業	37		37				9				37			28			37					
鉱業	1,937		1,937		138		138				834			833			972			138	138	
建設業	626,215	2,472	623,743	76,082	72,453	51,818	21,127	342	137	547,861	113	2,085	501,959	42,532			568,182			2,085	2,085	
製造業	979,832	99,119	880,713	591,442	99,006	38,544	2,426	53,093	7,110	260	289,271	4,703	39,418	218,639	24,085	0	345,030			41,844	41,844	
食品	196,206	2,869	193,347	126,535	12,002	821	13,472				66,812		64,095	426			77,992					
飲料・飼料	309,672	23,087	286,586	254,974	27,978	13,595	14,123				31,612		31,393	219			45,995					
繊維	41,943	238	41,705								41,705		41,571	134			41,705					
木材・木製品	69,604	42,214	27,390	21,511	327		31	295			5,879		3,162	2,717			6,205					
家具・装飾品	391	61	331	41	1		0				289		264	26			290					
パルプ・紙	88,321	13,737	74,584	64,514	24,687	134	2,426	22,139	134	1	10,070		1,130	8,484	444		34,757			3,556	3,556	
印刷	788	229	559								559		533	26			559					
化学	108,484	2,364	106,120	47,448	1,610	133	24	1,453			58,673	4,703	38,288	15,311	371		55,447			38,288	38,288	
石油・石炭製品	252		252	234	234						19		19				19					
プラスチック	4,348	1,833	2,515	50	50		168				2,465		1,824	642			2,465					
ゴム	6,852	1,857	4,995	672	168						4,323		4,284	39			4,491					
皮革																						
窯業・土石	70,486	3	70,483	36,870	29,549	23,712	729	5,228			33,612		16,767	16,725			39,449					
鉄鋼	5,044	1,418	3,626								3,626		1,828	1,798			3,626					
非鉄金属	579		579								579		466	113			579					
金属	5,443	1,612	3,831	1,301	246		246				2,530		2,479	51			2,776					
はん用機器	278	109	169								169		143	27			169					
生産用機器	2,819	1,725	1,094	2							1,092		992	110			1,092					
業務用機器	3,829	193	3,636	1	3						3,635		3,631	1			3,635					
電子部品等	47,887	783	47,104	37,224	2,143		2,144				9,980		9,874	6			12,023					
電気機器	9,466	722	8,744								8,744		8,628	116			8,744					
情報通信機器	242	165	77								77		77				77					
輸送機器	5,199	3,635	1,564	65	13		13				1,499		1,475	24			1,512					
その他	1,698	276	1,423								1,423		1,351	72			1,423					
電気・水道業	576,504	25	576,479	463,095	21,264	1,285	19,695	284			113,394		112,268	1,125			133,372					
電気業	54,545	25	54,520								54,520		54,374	147			54,520					
ガス業	43		43								43		42	1			43					
熱供給業																						
上下水道業	28,484		28,484	28,365	4,379	1,285	2,814	280			119		77	43			3,213					
下水道業	493,431		493,431	434,720	16,885		16,881	4			58,711		57,776	934			75,595					
情報通信業	114	0	114								114		101	13			114					
運輸・郵便業	2,353	169	2,184	0	0						2,184		1,527	656			2,184					
卸・小売業	23,131	1,127	22,004	2,377	2,377		2,496				19,627		15,167	4,341			22,004					
不動産業、物品賃貸	1,816		1,816								1,816		643	1,173			1,816					
学術研究・専門・技	855		855								855		693	162			855					
飲食・宿泊	864		864								864		833	32			864					
生活関連・娯楽																						
教育・学習支援	568	26	542								542		362	180			542					
医療・福祉	7,260	1	7,259	264							7,259		6,296	699			7,259					
複合サービス事業	745		745	641							104		60	13			745					
サービス	5,247	120	5,127	3	1						5,124		4,717	393	13		5,125					
公務	1,509	710	800								800		792	7			800					





表4-1 種類別一発生及び処理・処分状況【平成28年度】（家畜ふん尿を除く）

区分	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+E)	自己中間処理量				自己未処理量				搬出量				自己最終処分量			
				自己中間処理後量				自己未処理後量				自己未処理の処理内訳				県内 (1) (E2+G2)	県外 (2) (E2+G2)		
				再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)	その他量 (E5)	再生利用量 (G1)	自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処理量 (G3)	委託直接 最終処分量 (G4)	その他量 (G5)	(H) (I+K+J)					
															(D)	(E)	(F)	(G)	
合計	2,248,080	103,767	2,144,312	1,134,734	195,879	91,648	2,563	97,356	7,737	398	1,009,579	4,815	41,571	883,946	75,412	13	1,108,995	44,134	44,134
燃え殻	17,670		17,670	4	25,248		2,426	22,144	677	2	17,666		226	14,538	2,902		42,915	2,652	2,652
汚泥	895,759	244	895,515	725,469	39,667	2,944	138	34,548	2,038	0	170,118		247	165,510	4,348	13	206,842	385	385
有機性汚泥	778,950		778,950	644,762	30,564	1,659		28,837	68	0	134,189			132,740	1,448		163,094		
無機性汚泥	116,809	244	116,565	80,707	9,103	1,285	138	5,711	1,969		35,930		247	32,770	2,900	13	43,747	385	385
廃油	57,762	2,244	55,518	35,602	245	234					19,877	4,703		15,168	6	0	15,186		
一般廃油	16,085	2,242	13,843								13,805			13,803	2	0	13,805		
廃溶剤	954	1	953	0							953			950	2		953		
固形油	29		29								29			29			29		
油でい	38,790		38,790	33,964	234	234					4,825	4,703		123			123		
油付着物類	1,904		1,904	1,638	11	11					266			263	3		277		
硫酸	263,751	6,955	256,797	236,332	25,954	12,319		13,376			20,465			20,465	0		34,100		
廃アルカリ	16,078	1	16,077								16,077			16,076	1		16,077		
廃プラスチック類	58,488	6,442	52,045	4,512	2,686	50		3,150	27		47,507		218	37,284	9,464		50,143	218	218
廃プラスチック	50,612	6,384	44,228	2,580	753	50		1,218	27		41,622		218	31,399	9,464		42,325	218	218
廃タイヤ	7,876	58	7,818	1,932	1,932			1,932			5,885			5,885			7,818		
紙くず	3,199	945	2,254	547				5			1,706			1,672	30		1,706		
木くず	132,704	43,732	88,972	31,337	6,511	5,323		1,543	1	7	57,635			56,731	541		58,823		
繊維くず	3,820		3,820	4							3,816			3,735	81		3,816		
動植物性残さ	49,269	17,128	32,141	4,234	732	571		2,452			27,907			25,613	3		28,067		
動物系固形不要物	8,407		8,407								8,407			8,407			8,407		
ゴムくず	43	0	43								43			26	17		43		
金属くず	35,039	25,716	9,324	414	414			532			8,901			7,707	1,077		9,315		
ガラス・セラミック・陶磁器くず	45,083	13	45,070	6,364	5,104			271	4,994		38,706	113		18,930	19,502		43,698		
鋸さい	39,008		39,008								39,008		38,288	720			39,008	38,288	38,288
がれき類	531,970	309	531,661	89,913	89,318	70,208		19,321		130	441,748			420,462	20,946		460,859		
コンクリート片	262,478	86	262,392	40,970	40,957	33,181		7,766		130	221,422			216,465	4,836		229,197		
廃アスファルト	247,914	222	247,692	48,688	48,106	37,026		11,246		199,004				198,820	18		210,084		
その他	21,578		21,578	255	255			309			21,323			5,177	16,092		21,578		
ばいじん	43,764		43,764								43,764		657	42,502	605		43,764	657	657
家畜ふん尿																			
家畜の死体	15,122		15,122								15,122		68	15,055			15,122	68	68
その他産業廃棄物	31,144	40	31,104	1	1			4			31,103		1,866	13,345	15,889		31,104	1,866	1,866
感染性廃棄物	4,266		4,266					2			4,266			4,164	99		4,266		
カド・放射性物質(13号)																			
石棉含有廃棄物	510		510								510		6	8	496		510	6	6
安定型混合廃棄物	23,361		23,361	1	1			1			23,360		1,860	8,184	13,316		23,361	1,860	1,860
管理型混合廃棄物	2,444	1	2,443								2,443		509	1,934			2,443		
混合物等	563	39	524								524		44	480			524		

(その1)

(単位：t/年)



表4-2 種類別（中間処理による物質変換をしないタイプ）－発生及び処理・処分状況【平成28年度】（家畜ふん尿を除く）

区 分 種 類	発生量											自己中間処理量											自己未処理量											搬出量				自己最終処分量	
	(A) (B+C)		(B)		(C) (D+E)		(D)		(E)		(F)		(G)		(H)		(I)		(J)		(K)		(L)		(M)		(N)		(O)		(P)								
	発生量		有償物量		排出量		自己中間処理後量		自己中間処理後量		自己中間処理後量		自己中間処理後量		自己中間処理後量		自己中間処理後量		自己中間処理後量		自己中間処理後量		自己中間処理後量		自己中間処理後量		自己中間処理後量		自己中間処理後量		自己中間処理後量		自己中間処理後量						
	(A)	(B+C)	(B)	(C)	(D+E)	(D)	(E)	(F)	(G)	(H)	(I)	(J)	(K)	(L)	(M)	(N)	(O)	(P)	(Q)	(R)	(S)	(T)	(U)	(V)	(W)	(X)	(Y)	(Z)	(AA)	(AB)	(AC)	(AD)	(AE)						
合計	2,248,080	103,767	2,144,312	2,144,312	1,134,734	195,879	91,648	2,563	97,356	7,737	398	1,009,579	4,815	41,571	883,946	75,412	13	1,108,995	44,134	44,134																			
燃え殻	17,670		17,670																																				
汚泥	895,759	244	895,515	725,469	63,511	2,944	1,791	56,662	2,114	0	170,046	247	165,441	4,345	13	230,614	2,038	2,038	2,038																				
有機性汚泥	778,950		778,950	644,762	54,408	1,659	1,653	50,951	145	0	134,189		132,740	1,448		186,938	1,653	1,653	1,653																				
無機性汚泥	116,809	244	116,565	80,707	9,103	1,285	138	5,711	1,969			247	32,701	2,897	13	43,675	385	385	385																				
廃油	57,762	2,244	55,518	35,602	257	234			23			4,703	19,916	9	0	15,236																							
一般廃油	16,085	2,242	13,843									13,843	13,839	4	0	13,843																							
廃溶剤	954	1	953	0								953	950	2		953																							
固形油	29		29									29	29			29																							
油でい	38,790		38,790	33,964	246	234			12			4,825	4,703	123		135																							
油付着物類	1,904		1,904	1,638	11	11			11			266	263	3		277																							
廃酸	263,751	6,955	256,797	236,332	25,954	12,319			13,376			20,465	20,465	0		34,100																							
廃アルカリ	16,078	1	16,077									16,077	16,076	1		16,077																							
廃プラスチック類	58,488	6,442	52,045	4,512	3,251	50	565	3,150	27	1	47,533	218	37,309	9,464		50,735	783	783	783																				
廃プラスチック	50,612	6,384	44,228	2,580	1,319	50	565	1,218	27	1	41,647	218	31,424	9,464		42,917	783	783	783																				
廃タイヤ	7,876	58	7,818	1,932	1,932				1,932			5,885	5,885			7,818																							
紙くず	3,199	945	2,254	547	210	208			5			1,706	1,672	30		1,916	208	208	208																				
木くず	132,704	43,732	88,972	31,337	7,120	5,323			1,559	593	7	57,635	56,731	541		59,432																							
繊維くず	3,820		3,820	4	4	4			1	3		3,816	3,735	81		3,820																							
動植物性残さ	49,269	17,128	32,141	4,234	732	571			2,452			27,907	25,613	3		28,067																							
動物系固形不要物	8,407		8,407									8,407	8,407			8,407																							
ゴムくず	43	0	43									43	26	17		43																							
金属くず	35,039	25,716	9,324	414	414				532			8,909	7,715	1,077		9,323																							
ガラス・セラミック・陶磁器くず	45,083	13	45,070	6,364	5,104				271	4,994		38,706	18,930	19,502		43,698																							
銅さい	39,008		39,008									39,008	38,288	720		39,008	38,288																						
がれき類	531,970	309	531,661	89,913	89,318	70,208			19,321			441,748	420,462	20,946		460,859																							
コンクリート片	262,478	86	262,392	40,970	40,957	33,181			7,766			221,422	216,465	4,836		229,197																							
廃アスファルト	247,914	222	247,692	48,688	48,106	37,026			11,246			199,004	198,820	18		210,084																							
その他	21,578		21,578	255	255				309			21,323	5,177	16,092		21,578																							
ばいじん	43,764		43,764									43,764	42,502	605		43,764	42,502																						
家畜ふん尿																																							
家畜の死体	15,122		15,122									15,122	15,055	68		15,122																							
その他産業廃棄物	31,144	40	31,104	1	1				4			31,103	1,866	15,889		31,104	1,866																						
感染性廃棄物	4,266		4,266						2			4,266	4,164	99		4,266																							
カドニド固形化物(13号)																																							
石棉含有廃棄物	510		510									510	6	8		510	6																						
安定型混合廃棄物	23,361		23,361	1	1				1			23,360	1,860	13,316		23,361	1,860																						
管理型混合廃棄物	2,444	1	2,443									2,443	509	1,934		2,443	509																						
混合物等	563	39	524									524	480	44		524	480																						

(単位：t/年)

表4-2 種類別（中間処理による物質変換をしないタイプ）－発生及び処理・処分状況【平成28年度】（家畜ふん尿を除く）

区分	委託処理量														再生利用量		最終処分量				その他量		資源化量
	委託中間処理量														(R) (E1+G1+H1)	(Q) (I+O+H2)	処理主体の内訳		(J) (E5+G5)				
	委託直接最終処分量				委託先地域の内訳				委託中間処理後量				(O) (Q3)	(Q2)									
	(K) (O-L)	(O)	事業者	自治体	県内	県外	(L)	事業者	自治体	県内	県外	(M)			再生利用量	最終処分量	(M2)						
種類	(K) (O-L)	(O)	事業者	自治体	県内	県外	(L)	事業者	自治体	県内	県外	(M)	再生利用量	最終処分量	(M2)	(R) (E1+G1+H1)	(Q) (I+O+H2)	(O) (Q3)	(Q2)	(J) (E5+G5)	(S) (B+R)		
合計	1,064,450	83,148	82,878	270	83,048	100	981,302	977,154	326	866,519	114,783	894,402	849,330	41,240	945,793	168,523	44,134	270	124,118	411	1,049,560		
燃え殻	17,444	2,906	2,906		2,904	2	14,538	14,538		3,963	10,575	14,538	14,534	4	14,534	3,136	226		2,910		14,534		
汚泥	228,563	6,191	6,191	269	6,383	77	222,103	222,103		188,085	34,018	183,056	164,162	18,894	167,105	27,392	2,038	269	25,085	13	167,349		
有機性汚泥	185,285	1,593	1,593		1,516	77	183,692	183,692		163,264	20,427	149,772	142,236	7,536	143,894	10,783	1,653		9,129	0	143,894		
無機性汚泥	43,278	4,867	4,598	269	4,867		38,411	38,411		24,820	13,591	33,285	21,926	11,358	23,211	16,610	385	269	15,956	13	23,455		
廃油	15,236	9	9		8	1	15,227	15,227		8,772	6,455	7,600	7,273	327	12,209	336			336	0	14,453		
一般廃油	13,843	4	4		3	1	13,839	13,839		7,893	5,946	6,975	6,677	298	6,677	302			302	0	8,919		
廃溶剤	953	2	2		2		950	950		494	456	487	486	0	486	3			3		488		
固形油	29						29	29		29		2	2		2				2				
油でい	135						135	135		123	12	93	93	0	5,029	0			0		5,029		
油付汚物類	277	3	3		3		274	274		234	41	43	17	27	17			29			17		
廃酸	33,840	0	0		0		33,840	33,840		27,775	6,065	29,778	29,778	65	42,096	65			65	259	49,051		
廃アルカリ	16,077	1	1		1		16,076	16,076		13,809	2,268	10,099	9,569	530	9,569	531			531		9,570		
廃プラスチック類	49,950	9,491	9,490	1	9,488	3	40,460	39,623	295	35,621	4,838	29,536	23,155	5,831	23,204	16,105	783	1	15,321	1	29,647		
廃プラスチック	42,133	9,491	9,490	1	9,488	3	32,642	31,806	295	30,161	2,481	23,955	17,604	5,810	17,654	16,084	783	1	15,300	1	24,038		
廃タイヤ	7,818						7,818	7,818		5,460	2,357	5,581	5,550	21	5,550	21			21		5,608		
紙くず	1,708	31	31		31		1,677	1,672	5	1,672		1,238	1,185	49	1,185	288	208		80		2,129		
木くず	59,424	1,134	1,134		1,134		58,290	57,927	0	56,229	2,062	54,446	52,031	2,051	57,354	3,185			3,185	7	101,087		
繊維くず	3,820	84	84		84		3,736	3,727	9	3,736		2,982	2,906	76	2,906	160			160		2,906		
動植物性残さ	28,067	3	3		3		28,065	25,773		25,236	2,828	27,976	25,644	41	26,216	44			44		43,344		
動物系固形不要物	8,407						8,407	8,407		8,287	121	8,407	8,287	121	8,287	121			121		8,287		
ゴムくず	43	17	17		17		26	26	0	26		7	7	18	7	35			35		8		
金属くず	9,323	1,077	1,077		1,077		8,247	8,119	11	6,985	1,262	8,247	7,259	871	7,259	1,947			1,947		32,974		
ガラス・コカイト・陶磁器くず	43,698	24,496	24,496		24,489	8	19,202	19,030	10	18,765	437	19,202	13,518	5,523	13,631	30,019			30,019		13,644		
鋸さい	720						720	720		720		720	720		720	38,288	38,288				720		
がれき類	460,729	20,946	20,946		20,944	1	439,783	439,442		439,162	621	439,783	434,972	4,470	505,180	25,416			25,416	130	505,488		
コンクリート片	229,067	4,836	4,836		4,836		224,231	224,110		224,097	134	224,231	220,826	3,284	254,007	8,121			8,121	130	254,093		
廃アスファルト	210,084	18	18		18		210,066	209,900		209,634	432	210,066	209,610	291	246,636	308			308		246,859		
その他	21,578	16,092	16,092		16,090	1	5,486	5,432		5,432	54	5,486	4,536	896	4,536	16,988			16,988		4,536		
ばいじん	43,107	605	605		605		42,502	42,502		41,832	671	42,502	42,498	4	42,498	1,266	657		609		42,498		
家畜ふん尿	15,055						15,055	15,055		15,055		4,517	4,517		4,517	68			68		4,517		
家畜の死体	29,238	15,889	15,889		15,881	8	13,349	13,346	0	12,671	678	9,684	7,316	2,365	7,316	20,120	1,866	0	18,254		7,355		
その他産業廃棄物	4,266	99	99		99		4,167	4,164		4,162	5	502	54	446	54	545			545		54		
感染性廃棄物																							
カルド固形化物(13号)	504	496	496		487	8	8	8		8		8	8		510	6			504				
石綿含有廃棄物	21,501	13,316	13,316		13,316		8,186	8,185		7,727	459	8,186	6,363	1,822	6,363	16,998	1,860		15,138		6,363		
安定型混合廃棄物	2,443	1,934	1,934		1,934		509	509		507	2	509	424	84	424	2,018			2,018		425		
管理型混合廃棄物	524	44	44		44		480	479	0	268	212	480	475	5	475	49			49		514		
混合物等																							

(単位：t/年)

表5-1 種類別一発生及び処理・処分状況【平成28年度】（農業を除く）〈宮崎県北部〉

(その1)

(単位：t/年)

区分	発生量		有償物量 (B)	排出量 (C) (D+E)	自己中間処理量				自己未処理量				自己最終処分量					
	(A) (B+C)				(D)	(E)	自己中間処理後の処理内訳		(F)	(G)	(自己未処理の処理内訳)		(H)	(処理先地域の内訳)				
	再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)			その他量 (E5)	再生利用量 (G1)			自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処理量 (G3)		委託直接 最終処分量 (G4)	その他量 (G5)	県内 (I)	県外 (J)	
	(A)	(B+C)	(D)	(E)	(E1)	(E2)	(E3)	(E4)	(E5)	(F)	(G)	(G1)	(G2)	(G3)	(G4)	(G5)	(H)	(I)
合計	611,056	5,779	243,490	22,406	7,808	13,127	1,738	0	361,787	4,703	38,294	281,131	37,254	0	371,683	38,432	38,432	
燃え殻	9,775			28					9,775			7,861	1,914		9,803			
汚泥	254,118		192,699	14,105	619	11,627	1,722	0	61,422			60,808	613		74,908	138	138	
有機性汚泥	231,274		182,833	12,176	619	11,557		0	48,441			48,297	144		59,998			
無機性汚泥	22,844		9,865	1,930		70	1,722		12,981			12,511	469		14,910	138	138	
廃油	47,269	789	35,602	245	234				10,876	4,703		6,173	0		6,185			
一般廃油	6,552	789							5,761			5,761	0		5,761			
廃溶剤	247			247					247			247			247			
固形油	29			29					29			29			29			
油でい	38,726		33,964	234	234				4,761	4,703		59			59			
油付着物類	1,716		1,638	11		11			78			78			89			
廃酸	8,179		7,329	1,998	1,998				850			850			850			
廃アルカリ	6,458								6,458			6,458			6,458			
廃プラスチック類	10,941	2,147							8,794		7	7,006	1,782		8,794	7	7	
廃プラスチック	10,842	2,147							8,695		7	6,907	1,782		8,695	7	7	
廃タイヤ	99								99			99			99			
紙くず	421								421			418	4		421			
木くず	17,656	43	2,787	2,491	2,443	48			14,826			14,819	7		14,874			
繊維くず	1,650								1,650			1,646	4		1,650			
動物性残渣	10,850	1,015	1,359	207	199	7			8,476			8,476			8,484			
動物系固形不要物	1,951								1,951			1,951			1,951			
ゴムくず	25								25			18	6		25			
金属くず	3,489	1,784				118			1,705			1,391	196		1,705			
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	15,723					1			15,723			1,354	14,369		15,723			
銅さい	38,288								38,288			38,288			38,288			
がれき類	135,899		3,714	3,331	2,315	1,302			132,186			119,497	12,402		133,202			
コンクリート片	77,533		16	16		137			77,517			73,954	3,442		77,533			
廃アスファルト	47,750		3,698	3,315	2,315	1,166			44,052			43,872	15		45,052			
その他	10,617								10,617			1,672	8,945		10,617			
はいじん	40,076								40,076			39,471	605		40,076			
発着ふん尿																		
畜舎の死体																		
その他産業廃棄物	8,285		1	1		1			8,284			2,932	5,352		8,285			
感染性廃棄物	1,158								1,158			1,158			1,158			
カド・ト固形化物(13号)																		
石棉含有廃棄物	111								111				111		111			
安定型混合廃棄物	5,998		1	1		1			5,997			1,536	4,461		5,998			
管理型混合廃棄物	968								968			224	744		968			
混合物等	50								50			14	36		50			

表5-1 種類別一発生及び処理・処分状況【平成28年度】（農業を除く）〈宮崎県北部〉

(単位: t/年)

区分	委託処理量																	再生利用量			最終処分量			その他量		資源化量
	委託中間処理量																	(R) (E1+G+M1)	(Q) (1+O+M2)	(01) (02)	(03)	(04) (05+06)				
	委託直接最終処分量																									
	(K) (O+L)		(0)		(L)		(M)		(N)		(O)		(P)		(Q)		(R)									
(処理主体の内訳)		(処理主体の内訳)		(処理主体の内訳)		(処理主体の内訳)		(処理主体の内訳)		(委託処理後の処理内訳)		(委託処理後の処理内訳)		(委託処理後の処理内訳)		(委託処理後の処理内訳)										
自治体		自治体		自治体		自治体		自治体		県内		県外		県内		県外		県内		県外						
合計	333,250	38,992	38,723	269	38,975	17	294,258	293,852	1	229,469	64,789	250,745	235,939	14,401	248,450	91,826	38,432	269	53,124	0	254,228					
燃え殻	9,803	1,930	1,930		1,929	1	7,873	7,873		1,506	6,367	17,476	9,932	7,544	9,932	9,475					9,932					
汚泥	74,770	2,335	2,066	269	2,335		72,435	72,435		60,560	11,875	28,436	25,705	2,731	26,324	5,203	138	269	4,797	0	26,324					
有機性汚泥	59,998	144	144		144		59,854	59,854		54,348	5,506	19,595	19,490	104	20,109	248					20,109					
無機性汚泥	14,772	2,191	1,922	269	2,191		12,581	12,581		6,212	6,369	8,841	6,215	2,626	6,215	4,955	138	269	4,548	0	6,215					
廃油	6,184						6,184	6,184		3,073	3,112	3,324	3,319	5	8,255	5					5	9,044				
一般廃油	5,761						5,761	5,761		2,692	3,069	3,235	3,230	5	3,230	5					5	4,019				
廃溶剤	247						247	247		212	36	41	40	0	40	0					0	40				
固形油	29						29	29		29																
油でい	59						59	59		59			45		4,981							4,981				
油付汚物類	89						89	89		82	7	3	3		3							3				
廃酸	850						850	850		229	621	204	204		2,202							2,202				
廃アルカリ	6,458						6,458	6,458		5,935	523	5,528	5,528		5,528							5,528				
廃プラスチック類	8,788	1,782	1,782		1,782	0	7,006	7,005	1	6,205	801	5,409	5,153	256	5,153	2,045	7		2,038			7,300				
廃プラスチック	8,689	1,782	1,782		1,782	0	6,907	6,906	1	6,130	777	5,311	5,055	256	5,055	2,045	7		2,038			7,202				
廃タイヤ	99						99	99		75	24	98	98		98							98				
紙くず	421	4	4		4		418	418		418	0	261	259	2	259	6						259				
木くず	14,874	7	7		7		14,867	14,867		13,853	1,014	14,102	13,169	932	15,612	939						15,655				
繊維くず	1,650	4	4		4		1,646	1,646		1,646		1,012	1,012	4	1,012	4						1,012				
動植物性残さ	8,484						8,484	8,484		8,006	478	8,437	8,437		8,636							9,652				
動物系固形不要物	1,951						1,951	1,951		1,951		1,951	1,951		1,951							1,951				
ゴムくず	25	6	6		6		18	18		18	0	18	18		24							24				
金属くず	1,705	196	196		196		1,509	1,391		1,390	119	1,448	1,129	201	1,129	398						398				
ガラス・コカイト・陶磁器くず	15,723	14,369	14,369		14,363	6	1,354	1,354	0	1,291	63	1,309	604	704	604	15,073						604				
銅さい																38,288						38,288				
がれき類	133,202	12,402	12,402		12,401	1	120,800	120,513		120,513	286	120,799	118,685	1,827	121,000	14,229						14,229				
コンクリート片	77,533	3,442	3,442		3,442		74,090	73,970		73,970	121	74,090	72,695	1,274	72,695	4,717						4,717				
廃アスファルト	45,052	15	15		15		45,038	44,872		44,872	166	45,038	44,678	194	46,993	208						208				
その他	10,617	8,945	8,945		8,944	1	1,672	1,672		1,672		1,671	1,312	359	1,312	9,305						9,305				
ばいじん	40,076	605	605		605		39,471	39,471		39,471		39,471	39,471		39,471	605						605				
畜畜ふん尿																										
畜畜の死体																										
その他産業廃棄物	8,285	5,352	5,352		5,344	8	2,933	2,933		2,874	59	1,560	1,381	180	1,381	5,532						5,532				
感染性廃棄物	1,158				1,158		1,158	1,158		1,156	2															
カルシウム化合物(13号)																										
石綿含有廃棄物	111	111	111		103	8										111						111				
安定型混合廃棄物	5,998	4,461	4,461		4,461		1,537	1,537		1,484	54	1,364	1,192	172	1,192	4,633						4,633				
管理型混合廃棄物	968	744	744		744		224	224		224		184	179	5	179	749						749				
混合物等	50	36	36		36		14	14		11	3	13	10	2	10	39						39				

表5-2 種類別一発生及び処理・処分状況【平成28年度】（農業を除く）〈西部・児湯〉

(その1)

(単位：t/年)

区分	発生量		排出量	自己中間処理量				自己未処理量				搬出量				自己最終処分量			
	(A) (B+C)	(B)		(C) (D+E)	自己中間処理後		自己中間処理後の処理内訳		(G)	自己未処理の処理内訳			(H) (I+K+J)	自己最終処分					
			(D)		(E)	再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)		委託直接 最終処分量 (E4)	その他量 (E5)	再生利用量 (G1)		自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処理量 (G3)	委託直接 最終処分量 (G4)	その他量 (G5)	(I)	(E2+G2)
	(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	(E1)	(E2)	(E3)	(E4)	(E5)	(G)	(G1)	(G2)	(G3)	(G4)	(G5)	(H)	(I)	(E2+G2)
合計	215,180	9,260	205,920	76,251	11,669	4,764	6,900	4	1	129,669	2,153	127,516	2,153	136,574					
燃え殻	1,724		1,724	4	5					1,720	109	1,612	109	1,725					
汚泥	88,730		88,730	40,340	1,637		1,637	0		48,391	145	48,245	145	50,028					
有機性汚泥	87,937		87,937	40,337	1,637		1,637	0		47,601	87	47,514	87	49,238					
無機性汚泥	793		793	3	0					790	58	732	58	790					
漆油	1,161	137	1,023							1,023		1,023		1,023					
一般廃油	1,015	137	878							878		878		878					
廃溶剤	123		123							123		123		123					
固形油																			
油でい	22									22		22		22					
油付着物類																			
硫酸	41,229		41,229	29,209	3,334	3,235	99			12,020		12,020		12,119					
廃アルカリ	26		26							26		26		26					
廃プラスチック類	2,300	369	1,931							1,931		1,606	325	1,931					
廃プラスチック	2,135	369	1,766							1,766		1,441	325	1,766					
廃タイヤ	165		165							165		165		165					
紙くず	168		168							168		168		168					
木くず	4,969	206	4,763	547	541		541			4,216		4,188	28	4,757					
繊維くず	38		38							38		37	1	38					
動植物性残さ	17,091	5,922	11,169							11,169		11,169		11,169					
動物系固形不要物	5,082		5,082							5,082		5,082		5,082					
ゴムくず	0	0																	
金属くず	3,172	2,611	561							561		556	5	561					
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	1,575	13	1,562							1,562		1,223	339	1,562					
鋳さい	709		709							709		709		709					
がれき類	46,043		46,043	6,152	6,152	1,529	4,623			39,891	216	39,676	216	44,514					
コンクリート片	18,833		18,833	2,803	2,803		2,803			16,030	43	15,987	43	18,833					
廃アスファルト	26,770		26,770	3,348	3,348	1,529	1,819			23,422		23,422		25,242					
その他	439		439							439		267	172	439					
はいじん																			
養畜ふん尿																			
養畜の死体																			
その他産業廃棄物	1,163	1	1,161							1,161	985	176	985	1,161					
感染性廃棄物	96		96							96		96		96					
カド・鉛化合物(13号)																			
石棉含有廃棄物	0		0							0		0		0					
石綿含有廃棄物																			
安定型混合廃棄物	1,050		1,050							1,050	981	69	981	1,050					
管理型混合廃棄物	10		10							10	4	6	4	10					
混合物等	6	1	5							5		5		5					



表5-2 種類別一発生及び処理・処分状況【平成28年度】（農業を除く）〈西部・児湯〉

区 分	委託処理量												再生利用量		最終処分量		その他量		資源化量
	委託中間処理量												(R) (E1+G1+M1)	(Q) (1+O+M2)	(J) (E5+G5)	(S) (B+R)			
	委託直接最終処分量						委託中間処理後量												
	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(委託処理後の処理内訳)		再生利用量						最終処分量		
(K) (O+L)	(O)	業者	自治体	県内	県外	(L)	業者	自治体	県内	県外	(M)	(M1)	(M2)	(R)	(Q)	(J)	(S)		
合計	136,573	2,157	2,157	2,157	2,157	134,416	134,416	134,416	131,673	2,744	132,459	131,286	1,172	136,050	3,330	1	145,310		
燃え殻	1,724	113	113	113	113	1,612	1,612	1,612	446	1,166	1,760	1,701	59	1,701	172	1	1,701		
汚泥	50,028	145	145	145	145	49,883	49,883	49,771	49,771	112	49,738	49,710	28	49,710	174		49,710		
有機性汚泥	49,238	87	87	87	87	49,151	49,151	49,151	49,151		49,031	49,028	3	49,028	90		49,028		
無機性汚泥	790	59	59	59	59	732	732	620	620	112	707	681	26	681	84		681		
廃油	1,023					1,023	1,023	698	698	326	285	285		285			422		
一般廃油	878					878	878	573	573	305	265	265		265			402		
廃溶剤	123					123	123	123	123		20	20		20			20		
固形油																			
油でい																			
油付汚物類	22					22	22	1	1	21									
廃酸	12,119					12,119	12,119	11,994	11,994	125	11,996	11,996		15,231			15,231		
廃アルカリ	26					26	26	21	21	4	0	0		0			0		
廃プラスチック類	1,931	325	325	325	325	1,606	1,606	1,482	1,482	144	902	837	65	837	390		1,206		
廃プラスチック	1,766	325	325	325	325	1,441	1,441	1,359	1,359	83	826	761	65	761	390		1,130		
廃タイヤ	165					165	165	103	103	62	75	75		75			75		
紐くず	168					168	168	168	168		149	129	20	129	20		129		
木くず	4,757	28	28	28	28	4,729	4,729	4,628	4,628	101	4,518	4,292	225	4,292	253		4,498		
繊維くず	38	1	1	1	1	37	37	37	37		23	10	13	10	14		10		
動物性残渣	11,169					11,169	11,169	11,138	11,138	31	11,169	11,169		11,169			17,091		
動物系固形不要物	5,082					5,082	5,082	5,082	5,082		5,082	5,082		5,082			5,082		
ゴムくず																			
金属くず	561	5	5	5	5	556	556	542	542	14	542	437	105	437	110		3,048		
ガラス・コカイト・陶磁器くず	1,562	339	339	339	339	1,223	1,223	1,218	1,218	5	1,218	1,074	144	1,074	484		1,087		
銅さい	709					709	709	709	709	709	709	709		709			709		
がれき類	44,514	216	216	216	216	44,299	44,299	44,299	44,299		44,294	43,800	494	45,329	709		45,329		
コンクリート片	18,833	43	43	43	43	18,790	18,790	18,790	18,790		18,790	18,341	449	18,341	492		18,341		
廃アスファルト	25,242					25,242	25,242	25,242	25,242		25,242	25,197	44	26,726	44		26,726		
その他	439	172	172	172	172	267	267	267	267		262	262		262	172		262		
はいじん																			
発着ふん尿																			
発着の死体																			
その他産業廃棄物	1,161	985	985	985	985	176	176	170	170	6	74	56	18	56	1,003		57		
感染性廃棄物	96					96	96	96	96										
カカド固形化物(13号)																			
石綿含有廃棄物	0	0	0	0	0										0				
安定処理合廃棄物	1,050	981	981	981	981	69	69	65	65	4	68	51	18	51	998		51		
管理型混合廃棄物	10	4	4	4	4	6	6	6	6		4	4		4	4		4		
混合物等	5					5	5	3	3	2	2	1	0	1	0		3		

(単位：t/年)







表5-4 種類別一発生及び処理・処分状況【平成28年度】（農業を除く）〈日南・串間〉

区分 種類	委託処理量 (単位：t/年)												再生利用量			最終処分量			その他量		資源化量 (S) (B+R)	
	委託直接最終処分量						委託中間処理量						再生利用量 (E1+G+M1)			最終処分量 (I+O+M2)			その他量 (J) (E5+G5)			
	(K) (O-L)		(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(L)		(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(M)		(R)			(O)		(J)		
	(O)	(K)	業者	自治体	県内	県外	(L)	業者	自治体	県内	県外	(M)	(M1)	(M2)	(E1+G+M1)	(I+O+M2)	(O)	(J)	(E5+G5)			
合計	85,302	6,705	6,705	78,596	186	57,982	20,614	77,548	75,456	2,047	77,795	12,308	3,556	8,752	92,133							
燃え殻	27,280	120	120	27,160	77	27,160	27,388	27,303	85	27,303	2,652	2,652	205	27,303								
汚泥	6,723	342	342	6,381	342	5,462	919	6,034	5,908	126	247	715	468	6,152								
有機性汚泥	5,477	342	342	5,135	342	4,648	487	5,135	5,129	5	347	347	347	5,129								
無機性汚泥	1,247	0	0	1,247	0	814	433	899	779	121	247	368	121	1,022								
漆油	179			179		166	12	12	12					59								
一般廃油	176			176		164	12	12	12					58								
廃溶剤														1								
固形油																						
油でい																						
油付汚物類																						
廃酸	1,945			1,945		1,945	0	1,945	1,945					1,945								
廃アルカリ	1			1		1																
廃プラスチック類	1,455	306	306	1,148	306	1,116	32	908	827	49	877	355	355	1,117								
廃プラスチック	1,402	306	306	1,096	306	1,064	32	857	776	49	826	355	355	1,066								
廃タイヤ	52			52		52		51	51					51								
紙くず	32	9	9	23	9	23		13	13			9	9	758								
木くず	2,598	3	3	2,595	0	2,422	173	2,231	2,183	36	3,408	40	40	3,467								
繊維くず	74	0	0	74	0	74		74	74			0	0	74								
動物性残渣	28			28		28		28	28					28								
動物系固形不燃物																						
ゴムくず																						
金属くず	246	44	44	201	44	75	126	190	190			44	44	13,160								
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	6,889	4,648	4,648	2,241	4,648	2,237	4	2,225	592	1,633	592	6,281	6,281	592								
鉛さい																						
がれき類	34,320	896	896	33,424	896	33,423	1	33,424	33,313	110	34,378	1,006	1,006	34,378								
コンクリート片	15,902	191	191	15,711	191	15,711		15,711	15,626	86	16,130	277	277	16,130								
廃アスファルト	17,687			17,687		17,687		17,687	17,668	19	18,228	19	19	18,228								
その他	731	705	705	26	705	25	1	26	20	5	20	710	710	20								
はいじん	3,007			3,007		666	2,341	3,007	3,007		3,007	657	657	3,007								
発着ふん尿																						
発着の死体																						
その他産業廃棄物	525	337	337	188	337	156	32	70	61	8	61	345	345	94								
感染性廃棄物	106			106		106																
リサイクル固形化物(13号)																						
石綿含有廃棄物	24	23	23	1	23	1		1	1			24	24									
安定処理合廃棄物	376	313	313	63	313	31	32	61	54	7	54	320	320	54								
管理型混合廃棄物	19	1	1	18	1	18		8	7		7	1	1	7								
混合物等	0			0		0	0	0	0		0	0	0	33								

表5-5 種類別一発生及び処理・処分状況【平成28年度】（農業を除く）〈都城・北諸県〉

(その1)

(単位：t/年)

区分	発生量		排出量	自己中間処理量				自己未処理量				自己最終処分量					
	(A) (B+C)	(B)		自己中間処理後		自己未処理		自己未処理		自己未処理		(H) (I+K+J)	自己最終処分				
				再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	自己最終 処分量 (G1)	自己最終 処分量 (G2)	(自己未処理の処理内訳)		再生利用量 (H1)	自己最終 処分量 (H2)		県内 (E2+G2)	県外			
								委託中間 処理量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)						委託中間 処理量 (G3)	委託直接 最終処分量 (G4)	その他量 (G5)
(D+E)	(D)	(E)	(E)	(E1)	(E2)	(E3)	(E4)	(E5)	(G)	(G1)	(G2)	(G3)	(G4)	(G5)	(H)	(I)	
合計	527,904	49,141	478,763	365,031	70,622	48,130	24,946	400	113,732	1,917	101,692	7,269	136,225	1,917	1,917		
燃え殻	625		625	153	0		0	153	625			625	778				
汚泥	129,635		129,635	114,326	8,701		8,453	248	15,308		15,259	49	24,009				
有機性汚泥	118,343		118,343	106,356	7,831		7,831		11,987		11,975	12	19,818				
無機性汚泥	11,292		11,292	7,970	870		623	248	3,321		3,284	37	4,192				
廃油	1,641	800	840						840		837	3	840				
一般廃油	1,455	800	656						656		655	1	656				
廃溶剤	19	0	18						18		16	2	18				
固形油																	
油でい	52		52						52		52		52				
油付着物類	115		115						115		115		115				
硫酸	187,198	6,799	180,399	178,763	13,277		13,277		1,636		1,636	0	14,913				
廃アルカリ	3,363	1	3,362						3,362		3,361	1	3,362				
廃プラスチック類	14,936	1,205	13,731				366		13,731	116	10,402	2,846	13,731	116	116		
廃プラスチック	12,328	1,205	11,123				366		11,123	116	7,794	2,846	11,123	116	116		
廃タイヤ	2,608		2,608						2,608		2,608		2,608				
紙くず	175		175				2		175		165	8	175				
木くず	74,082	37,842	36,239	21,216	116	116	36		15,023		14,937	50	15,023				
繊維くず	38		38						38		38		38				
動植物性残さ	6,539	325	6,214	2,503	153		2,444		3,711		1,417	3	3,864				
動物系固形不要物	1,253		1,253						1,253		1,253		1,253				
ゴムくず	8		8						8		7	0	8				
金属くず	4,477	2,169	2,308						2,308		2,093	216	2,308				
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	3,182		3,182				142		3,182		2,411	630	3,182				
鉛さい	11		11						11		11		11				
がれき類	96,863		96,863	48,223	48,223	48,014	226		48,641		46,459	2,165	48,850				
コンクリート片	42,525		42,525	22,933	22,933	22,933			19,592		18,995	597	19,592				
廃アスファルト	52,572		52,572	25,290	25,290	25,081	209		27,282		27,282		27,491				
その他	1,766		1,766				17		1,766		182	1,568	1,766				
はいじん	24		24						24		24		24				
発着ふん尿																	
発着の死体																	
その他産業廃棄物	3,855		3,855						3,855		1,382	672	3,855	1,801	1,801		
感染性廃棄物	1,097		1,097						1,097		1,096	1	1,097				
リサイクル固形化物(13号)																	
石棉含有廃棄物	18		18						18			18	18				
安定型混合廃棄物	2,624		2,624						2,624		202	621	2,624	1,801	1,801		
管理型混合廃棄物	112		112						112		79	33	112				
混合物等	4		4						4		4	0	4				

表5-5 種類別一発生及び処理・処分状況【平成28年度】（農業を除く）〈都城・北諸県〉

区 分 種 類	委託処理量 (単位：t/年)										再生利用量			最終処分量			その他量		資源化量 (S) (B+R)
	委託直接最終処分量					委託中間処理量					委託中間処理後量			(R) (E1+G+M1)	(Q) (1+O+M2)	(01) (02)	(03)	(04) (05+06)	
	(K) (0-L)		(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(委託処理後の処理内訳)		(M1)						
	(0)	業者	自治体	県内	県外	(L)	業者	自治体	県内	県外	(M)	(M1)		(M2)					
合計	134,308	7,669	7,669	7,669	7,669	126,639	123,784	119,096	7,543	117,595	108,881	5,859	157,011	15,445	1,245	1,917	13,528	206,162	
燃え殻	778	778	0	778	0	0	0	0	0	814	347	467	347	1,245				347	
汚泥	24,009	297	297	297	23,712	23,712	23,712	605	22,892	22,605	287	584	22,605	584				22,605	
有機性汚泥	19,818	12	12	12	19,806	19,806	19,430	376	19,416	19,397	19	31	19,397	31				19,397	
無機性汚泥	4,192	285	285	285	3,907	3,907	3,677	230	3,476	3,208	268	553	3,208	553				3,208	
廃油	840	3	3	3	837	837	625	213	186	186	186	3	186	3				987	
一般廃油	656	1	1	1	655	655	469	186	155	155	155	1	155	1				955	
廃溶剤	18	2	2	2	16	16	0	16	7	7	7	2	7	2				8	
固形油	52				52	52	52		24	24	24		24					24	
油付汚物類	115				115	115	104	11											
廃酸	14,913	0	0	0	14,913	14,913	13,388	1,525	13,391	13,391	13,391	0	13,391	0				20,190	
廃アルカリ	3,362	1	1	1	3,361	3,361	3,353	7	3,287	3,287	3,287	1	3,287	1				3,288	
廃プラスチック類	13,615	2,846	2,846	2,846	10,769	10,402	8,941	1,827	5,936	2,300	3,269	6,232	2,300	6,232	116	6,116		3,505	
廃プラスチック	11,007	2,846	2,846	2,846	8,161	7,794	7,428	732	5,540	1,904	3,269	6,232	1,904	6,232	116	6,116		3,109	
廃タイヤ	2,608				2,608	2,608	1,513	1,095	396	396	396		396					396	
紙くず	175	8	8	8	167	165	165	2	115	110	3	110	110	11				110	
木くず	15,023	50	50	50	14,973	14,937	14,886	87	14,409	14,230	142	192	14,347	192				52,189	
繊維くず	38				38	38	38		4	4	4		4					4	
動植物性残さ	3,864	3	3	3	3,861	1,570	1,570	2,291	3,817	1,488	38	41	1,488	41				1,812	
動物系固形不要物	1,253				1,253	1,253	1,253		1,253	1,253			1,253					1,253	
ゴムくず	8	0	0	0	7	7	7							0				0	
金属くず	2,308	216	216	216	2,093	2,093	1,403	690	1,960	1,929	30	246	1,929	246				4,099	
ガラス・コカイト・陶磁器くず	3,182	630	630	630	2,552	2,411	2,409	143	2,536	978	1,417	2,047	978	2,047				978	
銅さい	11				11	11	11		11	11	11		11					11	
がれき類	48,850	2,165	2,165	2,165	46,685	46,668	46,636	49	46,685	46,471	197	2,362	46,471	2,362				94,485	
コンクリート片	19,592	597	597	597	18,995	18,995	18,981	14	18,995	18,842	153	751	18,842	751				41,775	
廃アスファルト	27,491				27,491	27,491	27,472	19	27,491	27,477	14	14	27,477	14				52,558	
その他	1,706	1,568	1,568	1,568	198	182	182	17	198	182	29	182	182	1,597				152	
はいじん	24				24	24	4	20	24	20	4	4	20	4				20	
養畜ふん尿																			
養畜の死体																			
その他産業廃棄物	2,054	672	672	672	1,382	1,382	1,309	72	274	270	4	270	2,477	1,801				270	
感染性廃棄物	1,097	1	1	1	1,096	1,096	1,096	1					1						
カド・トゲ状物(13号)																			
石棉含有廃棄物	18	18	18	18									18					18	
安定型混合廃棄物	823	621	621	621	202	202	134	68	191	188	3	188	2,425	1,801				188	
管理型混合廃棄物	112	33	33	33	79	79	79	79	79	79	33	33	79	33				79	
混合物等	4	0	0	0	4	4	4	4	4	4	3	1	3	1				3	

表5-6 種類別一発生及び処理・処分状況【平成28年度】（農業を除く）〈西諸県〉

(その1)

(単位：t/年)

区分	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+E)	自己中間処理量						自己未処理量						搬出量				自己最終処分量		
				自己中間処理後			自己中間処理後			再生利用量 (G1)	自己最終 処分量 (G2)	(自己未処理の処理内訳)			再生利用量 (H1)	自己最終 処分量 (H2)	委託中間 処理量 (H3)	委託直接 最終処分量 (H4)	その他量 (H5)	(H) (I+K+J)	(I) (E2+G2)	(J) (H2+G2)
				再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)	その他量 (E5)	再生利用量 (G)			自己最終 処分量 (G)	委託中間 処理量 (G3)	委託直接 最終処分量 (G4)								
				(D)	(E)	(E)	(E)	(E)	(E)	(G)	(G)	(G)	(G)	(G)	(G)	(G)	(G)	(G)	(G)	(G)	(G)	(G)
合計	119,441	14,143	105,297	15,368	9,662	6,256	3,211	36	259	89,929	113	148	86,886	2,682	93,222	148	148					
燃え殻					52		16	36							52							
汚泥	24,309		24,309	6,795	3,146	52	3,094		17,514				17,233	281	20,609							
有機性汚泥	21,072		21,072	6,676	3,099	52	3,047		14,396				14,376	20	17,443							
無機性汚泥	3,237		3,237	119	47		47		3,118				2,857	261	3,165							
廃油	436	2	435	0					434				432	3	434							
一般廃油	429	2	427						427				427		427							
廃溶剤	0		0	0																		
固形油	4		4	4					4				4		4							
油でい	3		3	3					3				3		3							
油付着物類																						
廃酸	2,254		2,254	1,852	259				259				402		662							
廃アルカリ	283		283						283				283		283							
廃プラスチック類	2,945	447	2,498	0			95		2,498				2,070	247	2,498							
廃プラスチック	2,894	447	2,446	0			95		2,446				2,019	247	2,446							
廃タイヤ	52		52						52				52		52							
紙くず	23		23						23				23		23							
木くず	11,249	3,641	7,608	559	43	43			7,049				6,793	256	7,049							
繊維くず	8		8						8				5	3	8							
動植物性残さ	10,640	9,388	1,252	372	372	372			880				880		880							
動物系固形不要物	121		121						121				121		121							
ゴムくず	11		11						11				11		11							
金属くず	930	665	265	0					265				251	14	265							
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	399		399				3		399				134	149	286							
銅さい																						
がれき類	64,679		64,679	5,789	5,789	5,789			58,890				58,116	774	58,890							
コンクリート片	26,880		26,880	5,454	5,454	5,454			21,426				21,419	7	21,426							
廃アスファルト	37,010		37,010	335	335	335			36,675				36,675		36,675							
その他	789		789						789				22	767	789							
はいじん																						
発着ふん尿																						
発着の死体																						
その他産業廃棄物	1,153		1,153		2				1,153				144	944	1,153							
感染性廃棄物	63		63		2				63				60	63	63							
カドニド固形化物(13号)																						
石棉含有廃棄物	23		23						23					20	23							
安定型混合廃棄物	962		962						962				81	821	962							
管理型混合廃棄物	105		105						105				2	103	105							
混合物等	0		0						0				0	0	0							



表5-6 種類別一発生及び処理・処分状況【平成28年度】（農業を除く）〈西諸県〉

区 種 類	委託処理量										委託中間処理量										委託直接最終処分量			委託中間処理後量						再生利用量			最終処分量			その他量		資源化量
	(K) (O-L)					(L)					(M)					(N1)					(M2)					(R) (E+G+M1)			(Q) (1+O+M2)			(01) (02) (03)			(J) (E5+G5)			
	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(委託処理後の処理内訳)		再生利用量		最終処分量		事業者			自治体			事業者		自治体							
	(O)	(L)	県内	県外	自治体	県内	県外	自治体	県内	県外	自治体	県内	県外	(M)	(M1)	(M2)	(R)	(Q)	(01)	(02)	(03)	(J)	(S)	(B+R)														
合計	92,814	2,718	2,718	2,715	2	90,097	89,982	14	88,432	1,664	87,396	83,405	3,891	89,774	6,757	148	6,609	259	103,917																			
燃え殻	52	36	36	36		16	16		16		587	121	466	121	502		502																					
汚泥	20,609	281	281	281		20,327	20,327		20,256	72	20,190	2,660	17,531	2,660	2,941		2,941																					
有機性汚泥	17,443	20	20	20		17,423	17,423		17,423		17,423	11	17,464	31	31		31																					
無機性汚泥	3,165	261	261	261		2,904	2,904		2,832	72	2,767	2,649	118	2,910	2,910		2,910																					
廃油	434	3	3	3		432	432		271	161	261	140	121	143	143		143																					
一般廃油	427					427	427		266	161	257	140	116	140	140		140																					
廃溶剤																																						
固形油	4					4	4		4		4	4	4	4	4		4																					
油付汚物類	3	3	3	3											3		3																					
廃酸	402					402	402		176	227																												
廃アルカリ	283					283	283		37	246	7	239	7	239	239		239																					
廃プラスチック類	2,412	247	247	245	2	2,165	2,056	14	1,504	661	922	783	45	783	86		86																					
廃プラスチック	2,360	247	247	245	2	2,113	2,004	14	1,453	661	871	731	45	731	86		86																					
廃タイヤ	52					52	52		52		52	52	52	52	52		52																					
紐くず	23	0	0	0		23	23		23		14	14	14	14	0		0																					
木くず	7,049	256	256	256		6,793	6,793		6,793		5,930	5,923	7	5,966	263		263																					
繊維くず	8	3	3	3		5	5		5		5	5	5	5	3		3																					
動物性残渣	880					880	880		880		880	880	880	880																								
動物系固形不要物	121					121	121		121		121																											
ゴムくず	11	11	11	11											11		11																					
金属くず	265	14	14	14		251	251		92	159	93	93	93	93	14		14																					
ガラス・コカイト・陶磁器くず	286	149	149	149		137	134		121	16	135	99	33	212	183		183																					
銅さい																																						
がれき類	58,890	774	774	774		58,116	58,116		58,116		58,116	296	63,609	1,070	1,070		1,070																					
コンクリート片	21,426	7	7	7		21,419	21,419		21,419		21,419	293	26,580	300	300		300																					
廃アスファルト	36,675					36,675	36,675		36,675		36,675	36,675	37,010	37,010			37,010																					
その他	789	767	767	767		22	22		22		22	19	3	19	770		770																					
はいじん																																						
養蚕ふん尿																																						
養蚕の死体																																						
その他産業廃棄物	1,091	944	944	944		146	144		143	3	17	10	5	10	1,012		63																					
感染性廃棄物	63					63	60		60	2	2																											
カカド固形化物(13号)																																						
石棉含有廃棄物	20	20	20	20											23		3																					
安定型混合廃棄物	903	821	821	821		81	81		81		12	9	3	9	884		59																					
管理型混合廃棄物	105	103	103	103		2	2		2		2	1	1	1	104		104																					
混合物等	0					0	0		0	0	0	0	0	0	0		0																					

(単位：t/年)









表7-1 種類別一発生及び処理・処分状況【平成28年度】（農業を含む）

区 分 種 類	発生量										自己中間処理量										自己未処理量										搬出量										自己最終処分量	
	(A) (B+C)		(B)		(C) (D+E)		(D)		(E)		(E1)		(E2)		(E3)		(E4)		(E5)		(G)		(G1)		(G2)		(G3)		(G4)		(G5)		(H) (I+K+J)		(I) (E2+G2)							
	発生量		有償物量		排出量		自己中間処理量		自己中間処理後量		再生利用量		自己最終処分量		委託中間処理量		委託直接最終処分量		その他		再生利用量		自己最終処分量		委託中間処理量		委託直接最終処分量		その他													
	(A)	(B+C)	(B)	(D+E)	(C)	(D)	(E)	(E1)	(E2)	(E3)	(E4)	(E5)	(G)	(G1)	(G2)	(G3)	(G4)	(G5)	(H)	(I)	(E2+G2)																					
合計	6,314,773	344,402	5,970,371	2,065,689	428,143	323,912	2,563	273,356	7,737	398	3,914,682	2,733,919	41,571	883,946	75,412	13	1,284,995	44,134	44,134	2,652																						
燃え殻	17,670		17,670	4	25,248		2,426	22,144	677	2	17,666		226	14,538	2,902			42,915	2,652																							
汚泥	895,759	244	895,515	725,469	39,667	2,944	138	34,548	2,038	0	170,118		247	165,510	4,348	13	206,842	385	385																							
有機性汚泥	778,950		778,950	644,762	30,564	1,659		28,837	68	0	134,189			132,740	1,448		163,094																									
無機性汚泥	116,809		116,809	80,707	9,103	1,285	138	5,711	1,969		35,930		247	32,770	2,900	13	43,747	385	385																							
廃油	57,762	2,244	55,518	35,602	245	234			11					15,168	6	0	15,186																									
一般廃油	16,085	2,242	13,843											13,803	2	0	13,805																									
廃溶剤	954	1	953	0										950	2		953																									
固形油	29		29											29			29																									
油でい	38,790		38,790	33,964	234	234								4,825	4,703		123																									
油付着物類	1,904		1,904	1,638	11	11								266	3		277																									
廃酸	263,751	6,955	256,797	236,332	25,954	12,319			13,376		259			20,465	0		34,100																									
廃アルカリ	16,078	1	16,077											16,076	1		16,077																									
廃プラスチック類	58,488	6,442	52,045	4,512	2,686	50			3,150	27				47,507	9,464		50,143	218	218																							
廃プラスチック	50,612	6,384	44,228	2,580	753	50			1,218	27				41,622	9,464		42,325	218	218																							
廃タイヤ	7,876	58	7,818	1,932	1,932				1,932					5,885			7,818																									
紙くず	3,199	945	2,254	547					5					1,706	30		1,706																									
木くず	132,704	43,732	88,972	31,337	6,511	5,323			1,543	1	7			57,635	541		58,823																									
繊維くず	3,820		3,820	4										3,816	81		3,816																									
動植物性残さ	49,269	17,128	32,141	4,234	732	571			2,452					25,613	3		28,067																									
動物系固形不要物	8,407		8,407											8,407			8,407																									
ゴムくず	43	0	43											26	17		43																									
金属くず	35,039	25,716	9,324	414	414				532					8,901	1,077		9,315																									
ガラス・コカイト・陶磁器くず	45,083	13	45,070	6,364	5,104				271	4,994				38,706	113		43,698																									
銅さい	39,008		39,008											39,008			39,008																									
がれき類	531,970	309	531,661	89,913	89,318	70,208			19,321		130			441,748	20,946		460,859																									
コンクリート片	262,478	86	262,392	40,970	40,957	33,181			7,766		130			216,465	4,836		229,197																									
廃アスファルト	247,914	222	247,692	48,688	48,106	37,026			11,246					199,004	18		210,084																									
その他	21,578		21,578	255	255				309					5,177	16,092		21,578																									
ばいじん	43,764		43,764											43,764	605		43,764	657	657																							
糞畜ふん尿	4,066,693	240,634	3,826,059	920,955	232,264	232,264			176,000					2,905,103	2,729,103		176,000																									
畜舎の死体	15,122		15,122											15,122			15,122																									
その他産業廃棄物	31,144	40	31,104	1	1				4					31,103	15,889		31,104	1,866	1,866																							
感染性廃棄物	4,266		4,266						2					4,266	99		4,266																									
リサイクル固形化物(13号)																																										
石綿含有廃棄物	510		510											510	8		510	6	6																							
安定型混合廃棄物	23,361		23,361	1	1				1					23,360	13,316		23,361	1,860	1,860																							
管理型混合廃棄物	2,444	1	2,443											509	1,934		2,443	2,443	2,443																							
混合物等	563	39	524											480	44		524																									

(単位：t/年)

